

## IV-2 就学児童家庭の調査結果

### 1. 調査の概要

#### (1) 調査の目的

区内に在住する就学児童の保護者に対して、子育て支援に関する生活実態や要望・意見などを把握し、平成 21 年度「練馬区次世代育成支援対策行動計画（後期）」を策定するうえでの基礎資料とする。

#### (2) 調査内容

- ①子どもと家族について
- ②就労状況について
- ③学童クラブの利用について
- ④病時・病後時保育について
- ⑤一時預かりについて
- ⑥一時的保育事業等について
- ⑦子どもの居場所について
- ⑧子育て支援サービスについて
- ⑨子育ての悩みや相談等について
- ⑩母子保健、地域医療等について
- ⑪子育てに関する情報、相談、活動について
- ⑫子どもの遊び場、安全、防犯対策について
- ⑬少子社会に対する考え方について
- ⑭行政サービス要望について

#### (3) 調査仕様

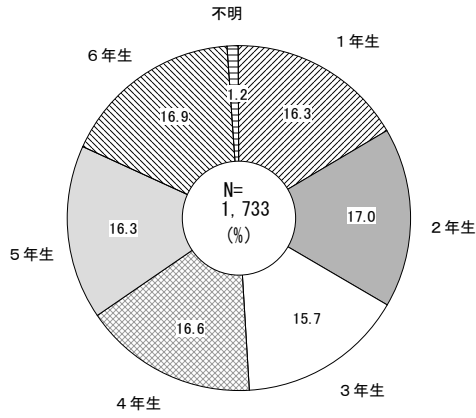
- |       |                                     |
|-------|-------------------------------------|
| ①調査地域 | 区全域                                 |
| ②調査対象 | 区内の 12 小学校の各学年より選定した 1 クラス全員の児童の保護者 |
| ③標本数  | 2,000 件                             |
| ④抽出方法 | 住各地区の対象児童の人口バランスを考慮し、それぞれ 1～2 校選定   |
| ⑤調査方法 | 学校を經由して配布、回収                        |
| ⑥調査期間 | 平成 21 年 1 月 26 日～2 月 9 日            |

#### (4) 回収数・回収率

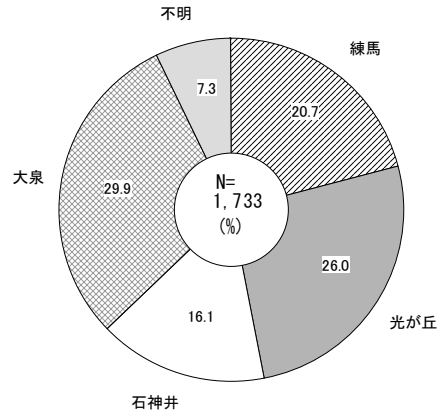
1,733 件 有効回答率=86.7%

## (5) 基本属性

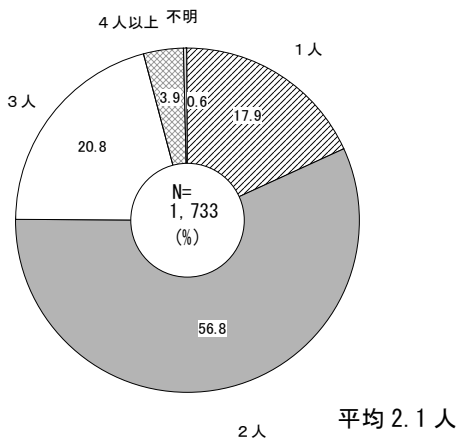
学年



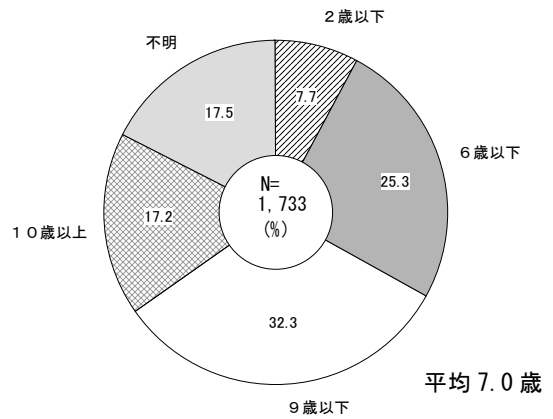
居住地区



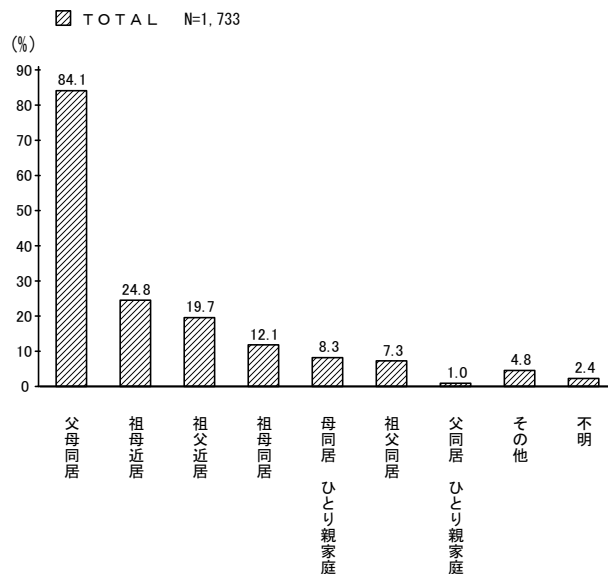
子どもの数



末子年齢



同居・近居状況



## ◆本報告書における調査結果の見方

- 調査結果の数値は、回答率(%)で表示している。回答率(%)の母数は、その質問項目に該当する回答者の総数であり、その数は全体及びNで示している。
- 回答率(%)については、小数点以下第2位を四捨五入し、小数第1位までを表示している。このため、その合計数値は必ずしも100%とはならない場合がある。
- 回答には、単数回答(○は1つ)と複数回答(○はいくつでも)の2種類がある。複数回答の場合、その回答率(%)の合計は100%を超える場合がある。
- 図表の間のタイトル及び、回答の選択肢は、簡略化して表現している場合がある。正式な問のタイトル及び、回答の選択肢は、調査票を参照されたい。
- 調査による標本誤差については、次の通りである。

### ■標本誤差の算出式

標本誤差の算出式は、次の通りである。

$F = k \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(1-P)}{n}}$	但し、F=誤差 N=母集団 P=回答の比率 n=標本数 k=信頼度を高める定数 ⇒信頼度95%の場合 k=1.96≒2 (一般的な世論調査)
--	--

回

回答の比率については、F(誤差)が最大となる50%(P=0.5)を最大誤差とし誤差を算出した。回答の比率が10~90%の各場合については、次のようになる。

### ■各回答比率ごとの誤差

		回答比率P(%)				
		10%又は 90%前後	20%又は 80%前後	30%又は 70%前後	40%又は 60%前後	50%前後
標本数n	1,733	1.40	1.87	2.15	2.29	2.34
	1,500	1.52	2.02	2.31	2.47	2.53
	1,000	1.87	2.49	2.86	3.05	3.12
	500	2.66	3.55	4.07	4.35	4.44

- 調査結果の「居住地区」は総合福祉事務所管轄で区分している(他の調査も同様)。

地 区	町 名
練馬	旭丘、向山、小竹町、栄町、桜台、豊玉上、豊玉北、豊玉中、豊玉南、中村、中村北、中村南、貫井、練馬、羽沢
光が丘	旭町、春日町、北町、田柄、高松、土支田、錦、早宮、氷川台、光が丘、平和台
石神井	上石神井、上石神井南町、下石神井、石神井台、石神井町、関町北、関町東、関町南、高野台、立野町、富士見台、南田中、三原台、谷原
大泉	大泉学園町、大泉町、西大泉、西大泉町、東大泉、南大泉

## 2. 調査結果の概要

### (1) 子どもと家族について

**問4** 日頃、お子さんを預かってもらえる人はいますか。(複数回答)

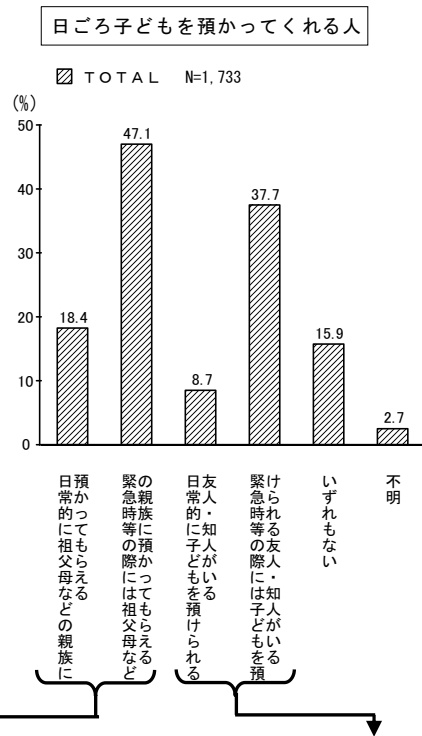
**問4-1** [問4で1. 2を選択] 祖父母等に預かってもらっている状況について、お伺いします。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。(複数回答)

**問4-2** [問4で3. 4を選択] 友人や知人に預かってもらっている状況について、お伺いします。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。(複数回答)

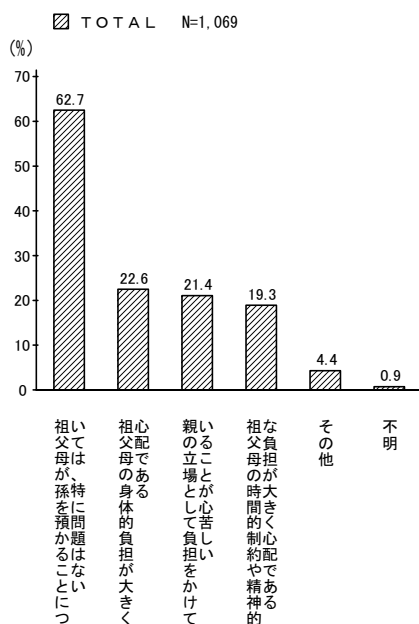
日ごろ子どもを預かってくれる人について聞いたところ、「緊急時等の際には祖父母などの親族に預かってもらえる」が47.1%で最も多く、続いて「緊急時等の際には子供を預けられる友人・知人がいる」が37.7%となっている。

そこで、『緊急時等の際には祖父母などの親族に預かってもらえる』などと回答した人に、その状況について聞いたところ、「祖父母が孫を預かることについては、特に問題はない」が72.7%で最も多くなっているが、「祖父母の身体的負担が大きく心配である」も22.6%の回答があった。

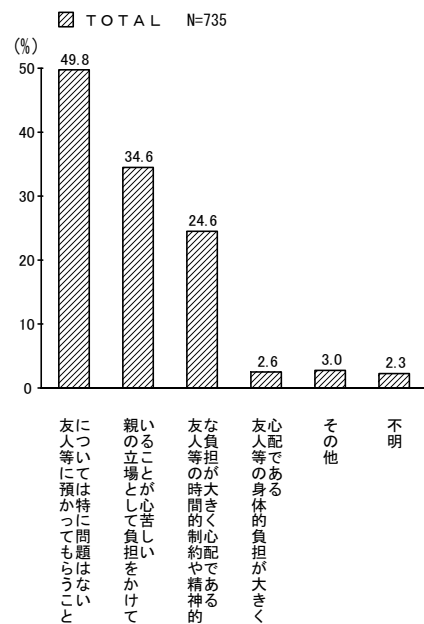
また、『緊急時等の際には子供を預けられる友人・知人がいる』などと回答した人に、その状況について聞いたところ、「友人等に預かってもらうことについては、特に問題はない」が49.8%で最も多くなっているが、「親の立場として負担をかけていることが心苦しい」も34.6%の回答があった。



親族に子どもを預かってくれる状況への認識



友人・知人に子どもを預かってくれる状況への認識



日ごろ子どもを預かってくれる人について、学年別に聞いたところ、いずれの学年でも「緊急時等の際には祖父母などの親族に預かってもらえる」が最も多くなっており、「3年生」などでは「緊急時等の際には子供を預けられる友人・知人がいる」もやや多くなっている。

日ごろ子どもを預かってくれる人(学年別)

	TOTAL	ても母緊知も緊る親日るら日	も母緊知も緊る親日るら日	も母緊知も緊る親日るら日	も母緊知も緊る親日るら日	も母緊知も緊る親日るら日	も母緊知も緊る親日るら日	も母緊知も緊る親日るら日
	TOTAL	も母緊知も緊る親日るら日	も母緊知も緊る親日るら日	も母緊知も緊る親日るら日	も母緊知も緊る親日るら日	も母緊知も緊る親日るら日	も母緊知も緊る親日るら日	も母緊知も緊る親日るら日
TOTAL	1733	47.1	37.7	18.4	8.7	15.9	2.7	
1年生	283	50.9	40.3	20.8	8.5	12.4	2.8	
2年生	294	49.7	33.0	18.7	10.2	14.6	3.4	
3年生	272	47.4	41.2	18.0	5.5	16.9	1.5	
4年生	287	49.1	40.1	18.1	9.8	12.9	3.1	
5年生	283	43.1	35.3	17.0	7.4	19.1	1.4	
6年生	293	42.3	36.5	18.8	10.2	19.8	3.1	

(注) 網掛けは 40%以上。また表側の「不明」は除く。

子どもの数別に聞いたところ、いずれの場合でも「緊急時等の際には祖父母などの親族に預かってもらえる」が最も多く、「4人以上」では「緊急時等の際には子供を預けられる友人・知人がいる」が多くなっている。

日ごろ子どもを預かってくれる人(子どもの数別)

	TOTAL	ても母緊知も緊る親日るら日	も母緊知も緊る親日るら日	も母緊知も緊る親日るら日	も母緊知も緊る親日るら日	も母緊知も緊る親日るら日	も母緊知も緊る親日るら日
TOTAL	1733	47.1	37.7	18.4	8.7	15.9	2.7
1人	311	43.1	32.8	20.3	7.4	17.0	2.9
2人	985	49.2	37.9	18.4	8.1	14.7	2.8
3人	360	46.4	38.9	16.9	10.6	19.7	1.1
4人以上	117	43.3	50.7	19.9	10.4	10.4	4.5

(注) 網掛けは 40%以上。また表側の「不明」は除く。

同居・近居状況別に聞いたところ、父母同居などでは「緊急時等の際には祖父母などの親族に預かってもらえる」が最も多く、祖父母が同居している場合は「日常的に祖父母などの親族に預かってもらえる」が多くなっている。

日ごろ子どもを預かってくれる人(同居・近居状況別)

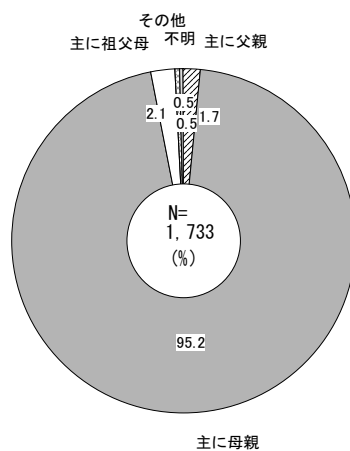
	TOTAL	ても母緊知も緊る親日るら日	も母緊知も緊る親日るら日	も母緊知も緊る親日るら日	も母緊知も緊る親日るら日	も母緊知も緊る親日るら日	も母緊知も緊る親日るら日
TOTAL	1733	47.1	37.7	18.4	8.7	15.9	2.7
父母同居	1458	48.3	39.8	16.8	8.7	15.6	2.4
父同居(ひとり親家庭)	18	22.2	16.7	50.0	11.1	22.2	5.6
母同居(ひとり親家庭)	144	34.7	22.2	31.3	6.9	21.5	2.1
祖母同居	127	37.0	29.1	63.8	11.0	2.4	0.0
祖母同居	210	38.6	22.9	61.9	8.6	2.9	1.9
祖父近居	341	72.7	34.9	27.6	6.5	3.5	2.6
祖母近居	430	73.3	34.9	27.7	6.0	3.5	2.6
その他	117	60.2	47.0	31.3	12.0	7.2	0.0

(注) 網掛けは 40%以上。また表側の「不明」は除く。

**問5** あて名のお子さんの身の回りの世話などを主にしている方として、あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

子どもの身の回りの世話などを主にしている人について聞いたところ、「主に母親」が95.2%で圧倒的に多くなっている。

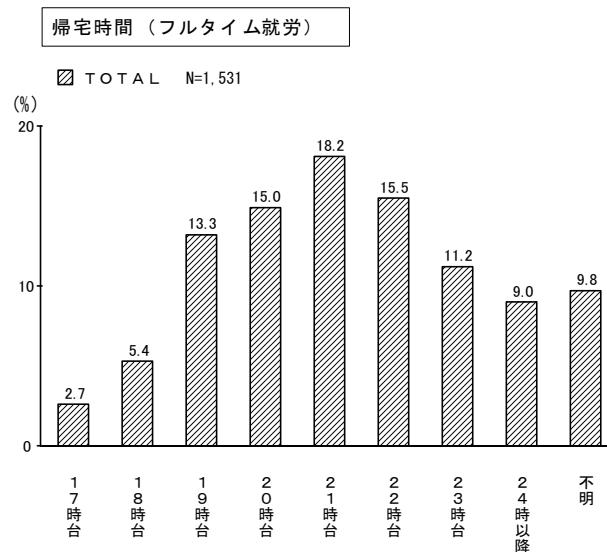
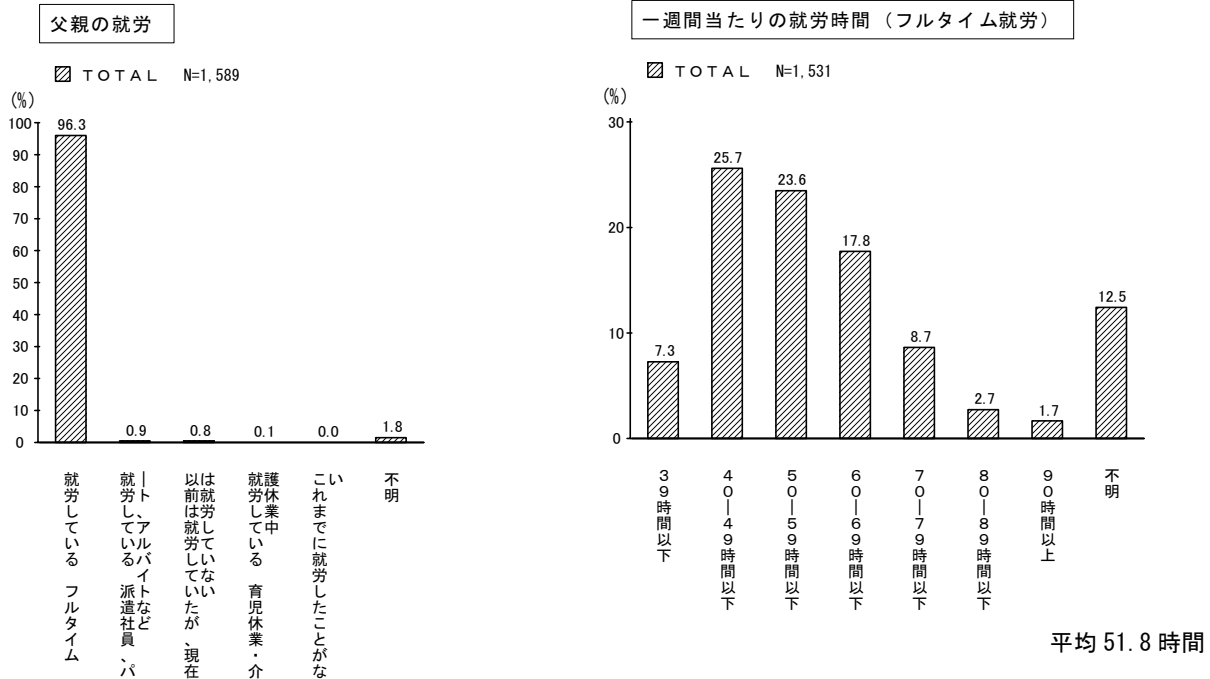
主に身の回りの世話をしている人



## (2) 就労状況について

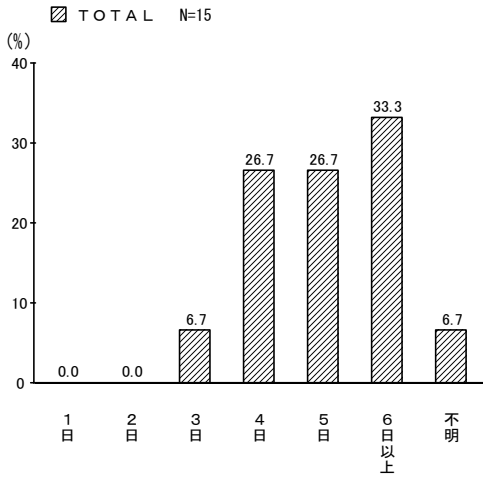
### 問7 現在の就労状況を（自営業、家族従事者含む）お伺いします。＜父親＞

はじめに父親の就労状況について聞いたところ、主に「就労している フルタイム」が 96.3%で圧倒的に多く、週平均 51.8 時間、20 時台から 22 時台に帰宅している。



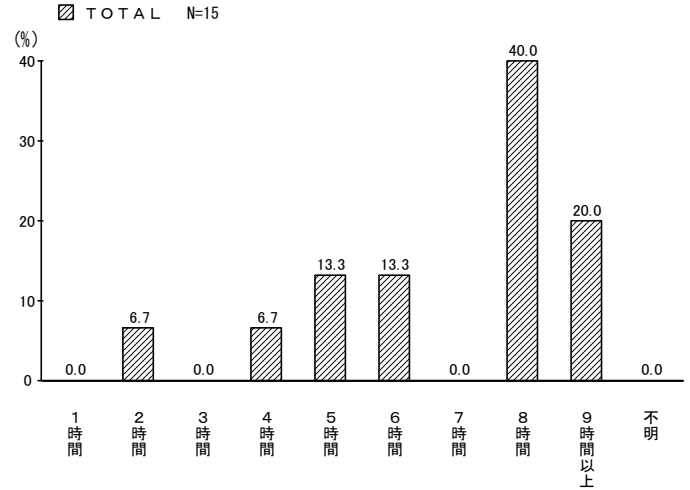
派遣・パート・アルバイト等就労の人については、週平均 4.9 日、6.9 時間勤務となっている。  
 そこで、フルタイムへの転換希望を聞いたところ、希望の有る・無し 의견が3通りに分かれているが、母数自体が少ない。

一週間当たりの就労日（派遣・パート・アルバイト等就労）



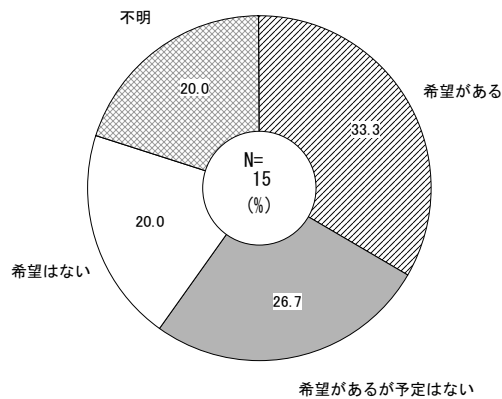
平均 4.9 日

一日当たりの就労時間（派遣・パート・アルバイト等就労）



平均 6.9 時間

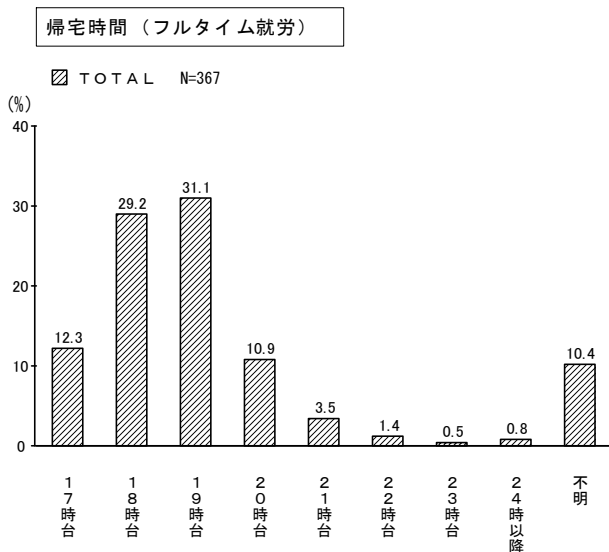
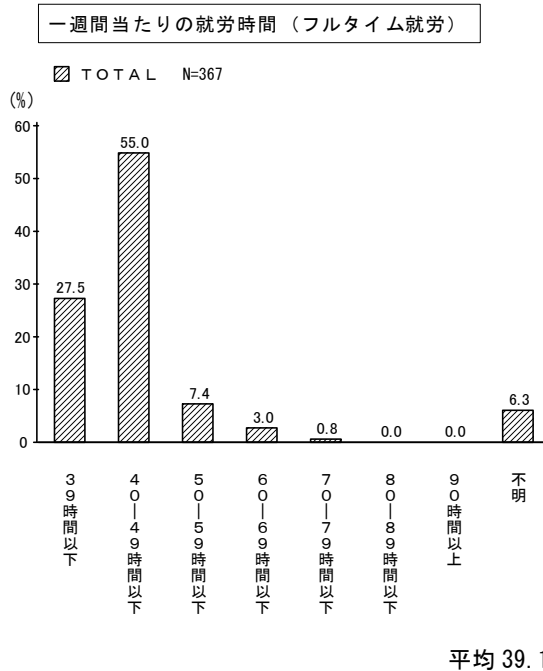
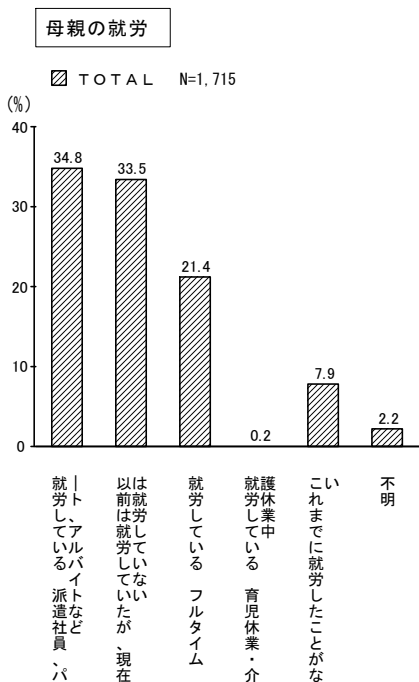
フルタイムへの転換希望





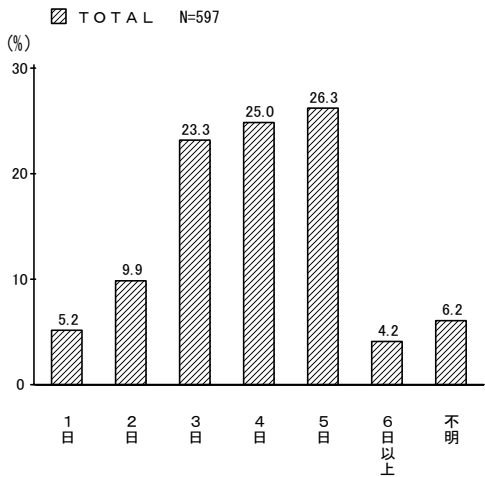
問7 現在の就労状況を（自営業、家族従事者含む）お伺いします。＜母親＞

母親の就労状況については、「就労している 派遣社員、パート、アルバイトなど」が 34.8%で最も多く、続いて「以前は就労していたが、現在は就労していない」が 33.5%となっている。「就労している フルタイム」の人に一週間当たりの就労時間について聞いたところ、週平均 39.1 時間、18 時台から 19 時台に帰宅している。



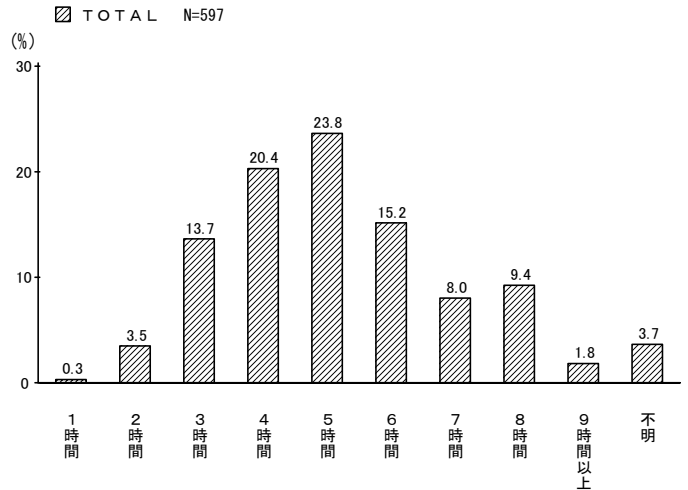
派遣・パート・アルバイト等就労の人については、週平均 3.7 日、5.1 時間勤務となっている。  
 そこで、フルタイムへの転換希望を聞いたところ、「希望はない」が最も多く、「希望があるが予定はない」が続いている。

一週間当たりの就労日（派遣・パート・アルバイト等就労）



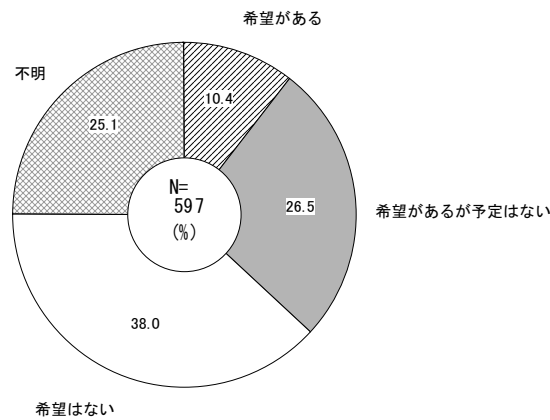
平均 3.7 日

一日当たりの就労時間（派遣・パート・アルバイト等就労）



平均 5.1 時間

フルタイムへの転換希望

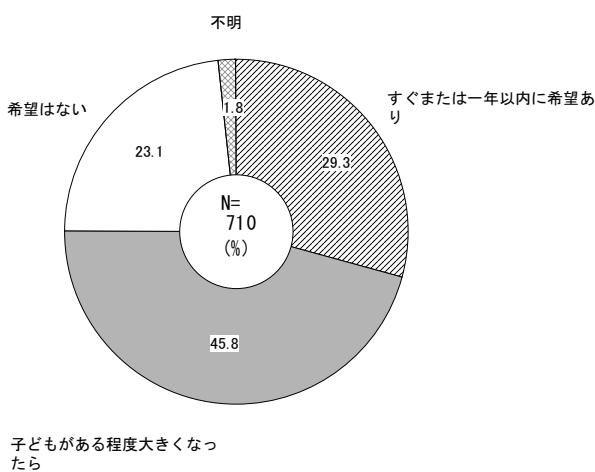


**問8 [問7の「(2) 母親」で4または5を選択] 母親の就労希望はありますか。**  
**問8-1 [問8で1. 2を選択] 就労希望の形態はどのようなものですか。**

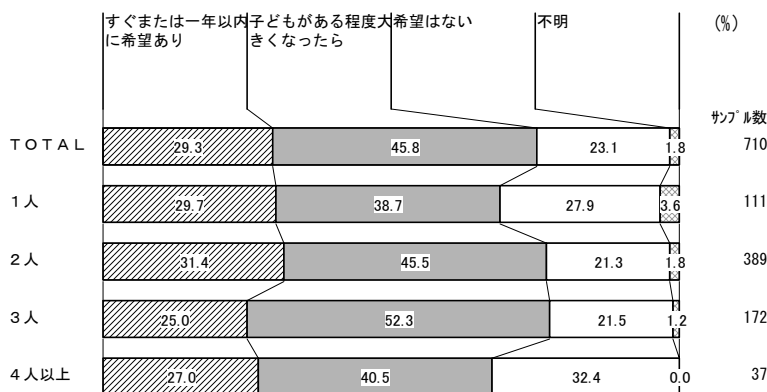
母親で「以前は就労していたが、現在は就労していない」か「これまでに就労したことがない」と回答した人に、就労希望を聞いたところ、「子どもがある程度大きくなったら」が45.8%で最も多くなっている。

子どもの数別に見てみると、全体的に「子どもがある程度大きくなったら」が多くなっているが、4人以上では「希望はない」もやや多くなっている。

母親の就労希望



母親の就労希望 (子どもの数別)

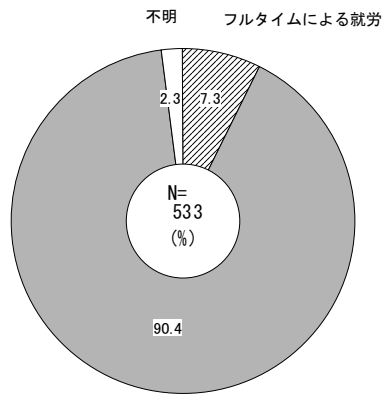


(注) 表側の「不明」は除く。

そこで、就労希望のある母親に対して希望形態について聞いたところ、「派遣社員、パートタイム、アルバイトなどによる就労」が90.4%で圧倒的に多くなっている。

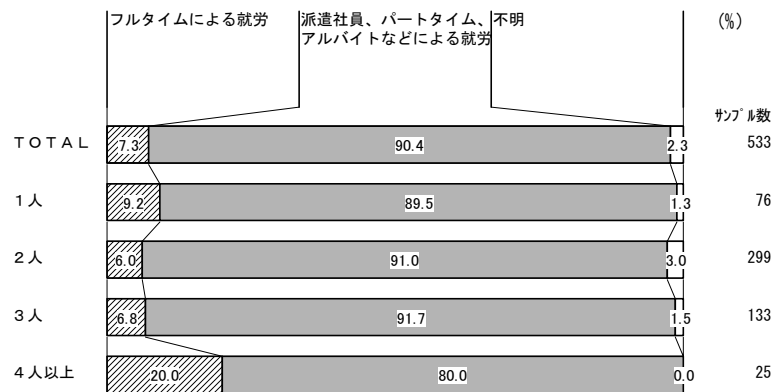
子どもの数別に見てみると、全体的に「派遣社員、パートタイム、アルバイトなどによる就労」が多くなっているが、子どもの数が4人以上では「フルタイムによる就労」がやや多くなっている。

希望する就労形態



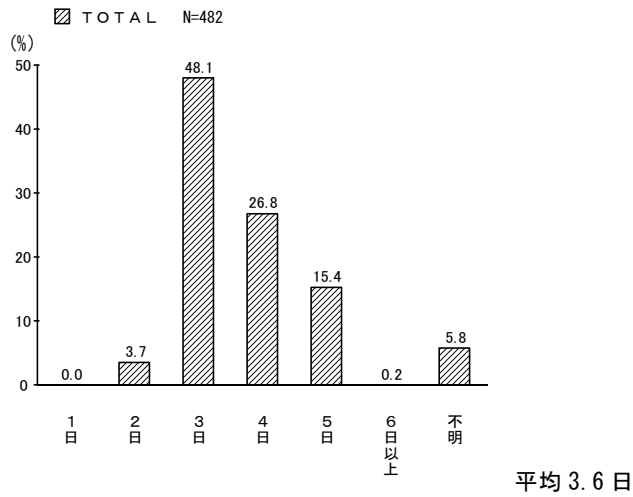
派遣社員、パートタイム、アルバイトなどによる就労

希望する就労形態（子どもの数別）

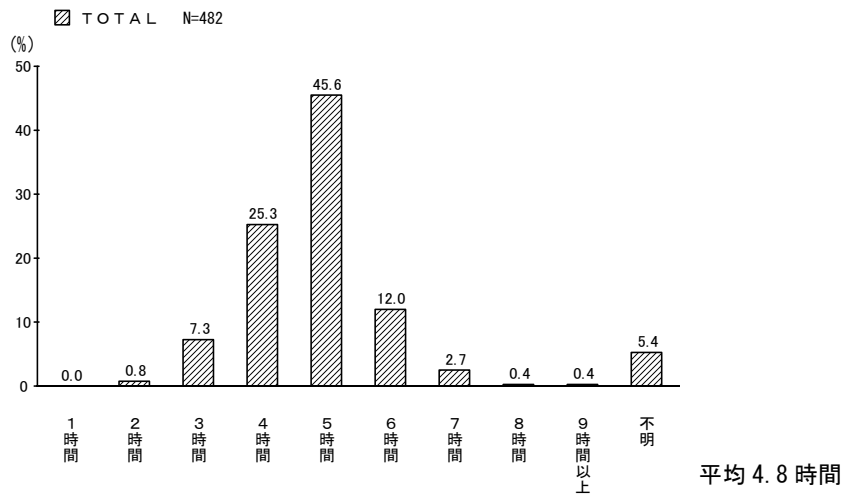


『派遣社員、パートタイム、アルバイトなどによる就労』を希望している母親に、一週間当たりの就労希望日数を聞いたところ、平均 3.6 日で、また一日当たりの就労希望時間については、平均 4.8 時間となっている。

一週間当たりの就労日（派遣・パート・アルバイト等就労）



一日当たりの就労時間（派遣・パート・アルバイト等就労）

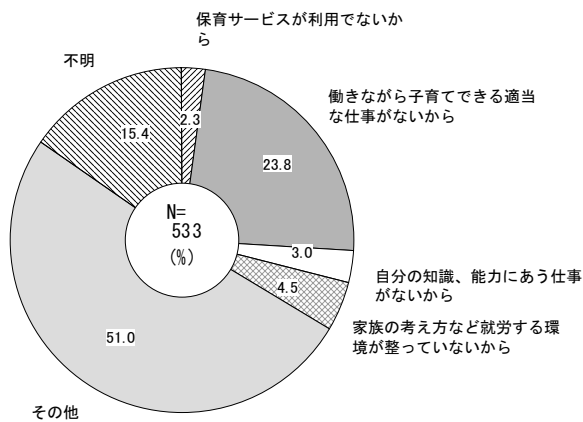


**問 8-2 就労希望がありながら、現在働いていない理由は何ですか。**

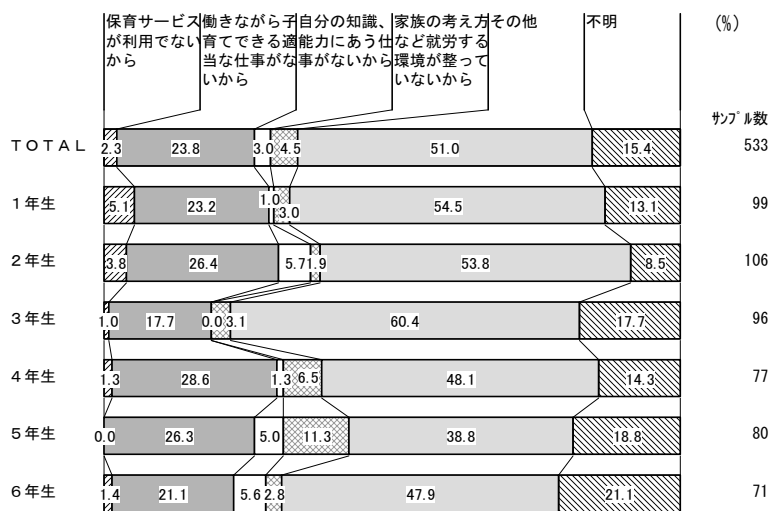
母親で「以前は就労していたが、現在は就労していない」か「これまでに就労したことがない」と回答した人に、就労希望がありながら働いていない理由を聞いたところ、「その他」が51.0%で最も多くなっており、続いて「働きながら子育てできる適当な仕事がないから」が23.8%となっている。

学年別に見てみると、全体的に「その他」が多く、4年生では「働きながら子育てできる適当な仕事がないから」がやや多くなっている。

**就職希望がありながら働いていない理由**



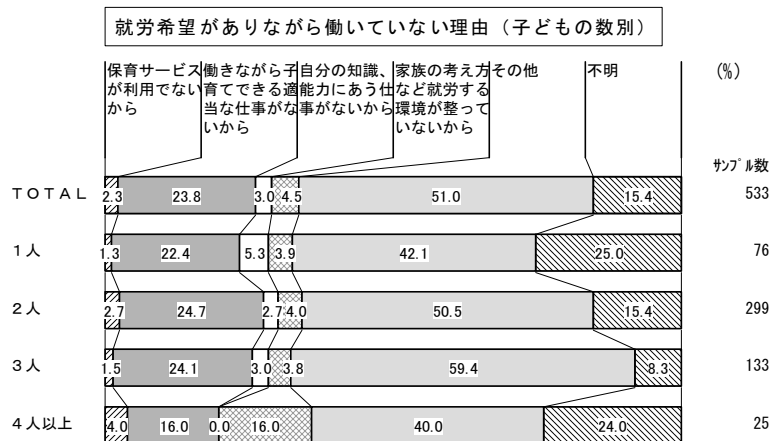
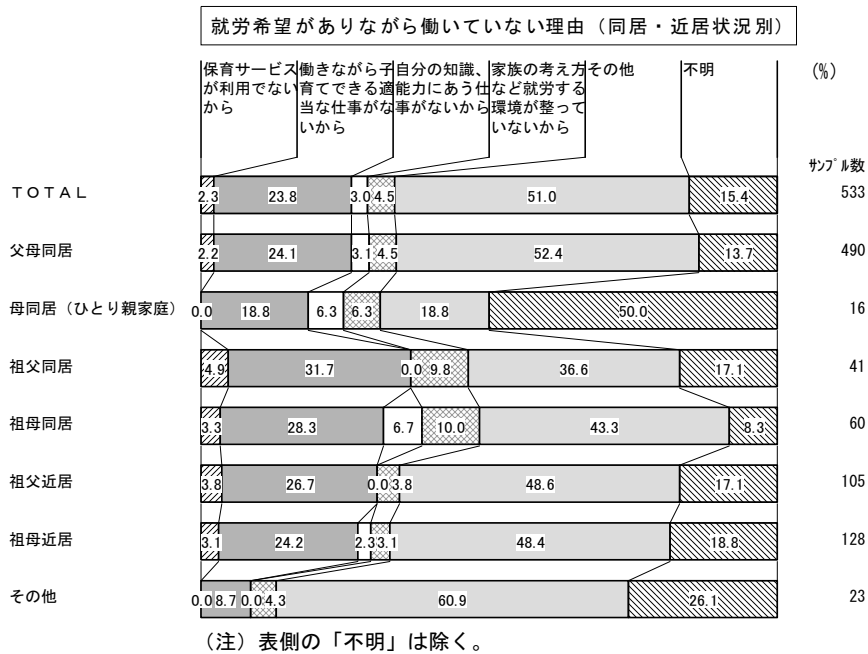
**就職希望がありながら働いていない理由 (学年別)**



(注) 表側の「不明」は除く。

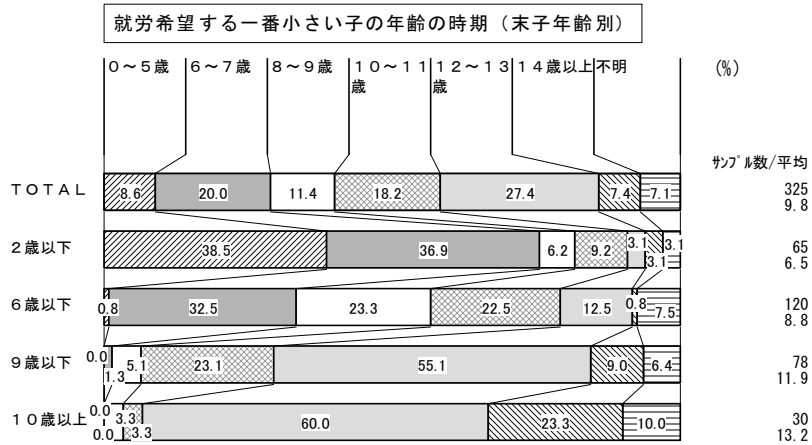
同居・近居状況別に見ると、全体的に「その他」が多く、祖父同居では、「働きながら子育てできる適切な仕事がないから」もやや多くなっている。

子どもの数別に見ると、いずれの場合も「その他」が多く、子どもが4人以上では「家族の考え方など就労する環境が整っていないから」も多くなっている。



**問 8-3 宛名のお子さんも含めて一番小さい子が何歳になったときに就労を希望されますか。**

『1年より先で、子どもがある程度大きくなったら就労したい』と回答した人に、一番小さな子どもが何歳になったときに就労を希望するのかについて聞いたところ、12～13歳が多く、平均 9.8 歳となっている。



（注）表側の「不明」は除く。

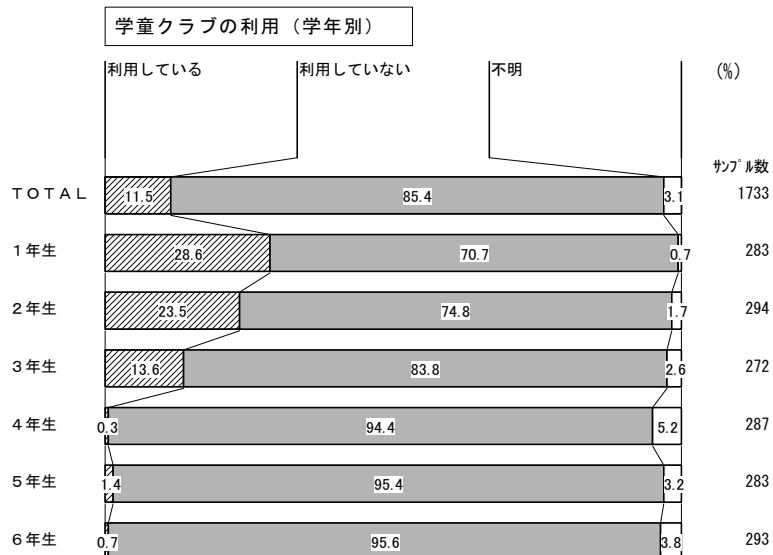
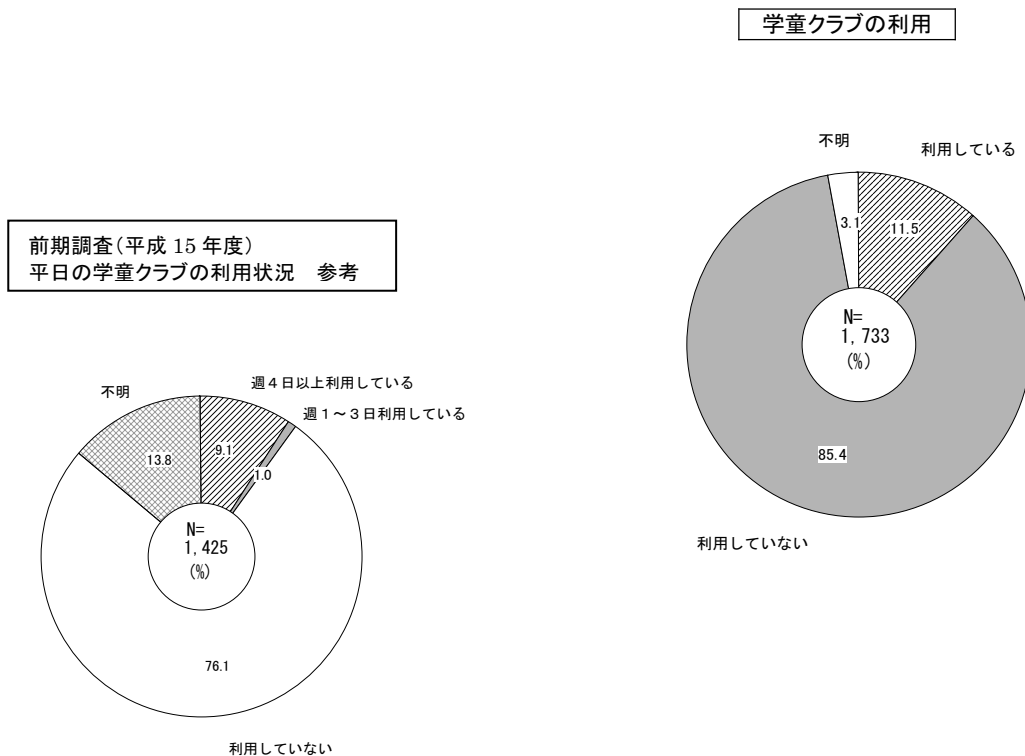


### (3) 学童クラブの利用について

**問9** 宛名のお子さんについて、現在、学童クラブを利用していますか。

現在の学童クラブの利用の有無について聞いたところ、「利用している」が11.5%、「利用していない」が85.4%となっている。なお、前期調査(平成15年度)では、「週4回以上利用している」は9.1%、「週1～3日利用している」は1.0%で、8割弱は利用していなかった。

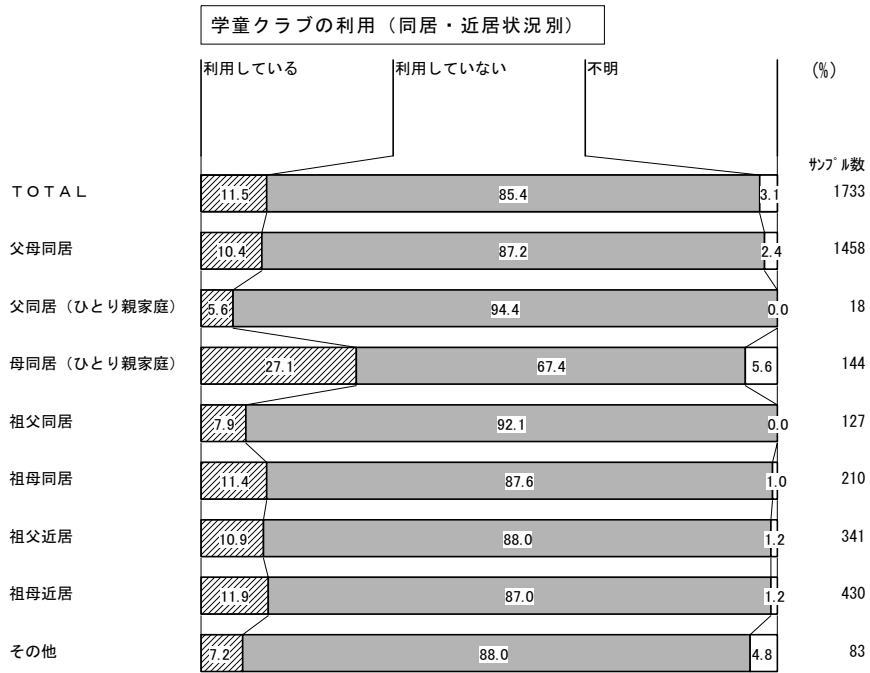
学年別に見ると、1年生から3年生では、学年が高くなるに従って「利用している」割合が小さくなっていく。



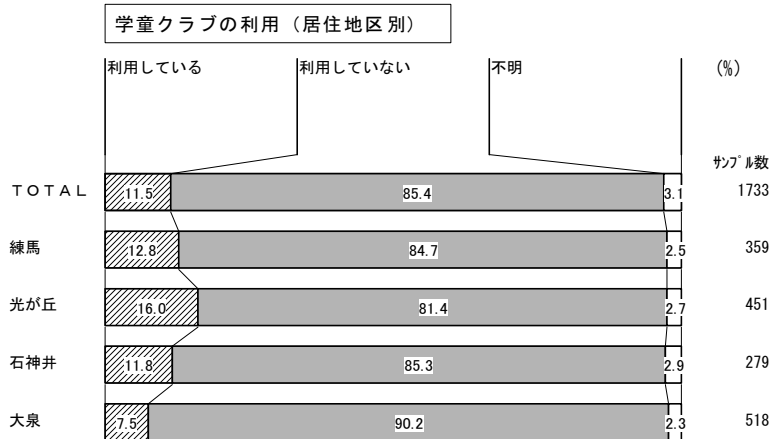
(注) 表側の「不明」は除く。

同居・近居状況別に見ると、「利用していない」が多く、母同居（ひとり親家庭）では「利用している」が他と比べて多くなっている。

居住地別に見ると、いずれの地区でも「利用していない」が多いが、光が丘地区では「利用している」がやや多くなっている。



(注) 表側の「不明」は除く。

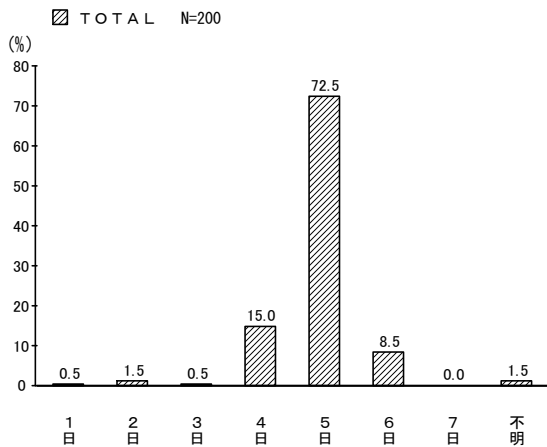


(注) 表側の「不明」は除く。

**問9-1 [問9で1を選択]** 宛名のお子さんについて、学童クラブの利用日数はどれくらいですか。また利用していらっしゃる理由について、あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

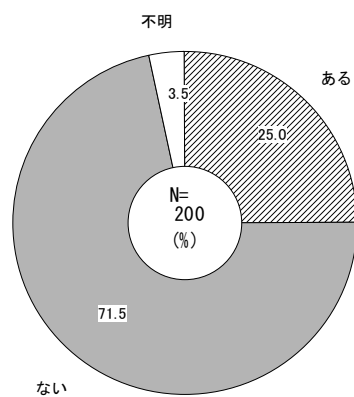
現在の学童クラブの利用状況について聞いたところ、一週間当たり平均4.9日、土日の利用は25.0%が「ある」と回答しており、利用する理由としては「現在就労しているから」が94.0%で圧倒的に多くなっている。

現在の学童クラブの利用（一週間当たり）

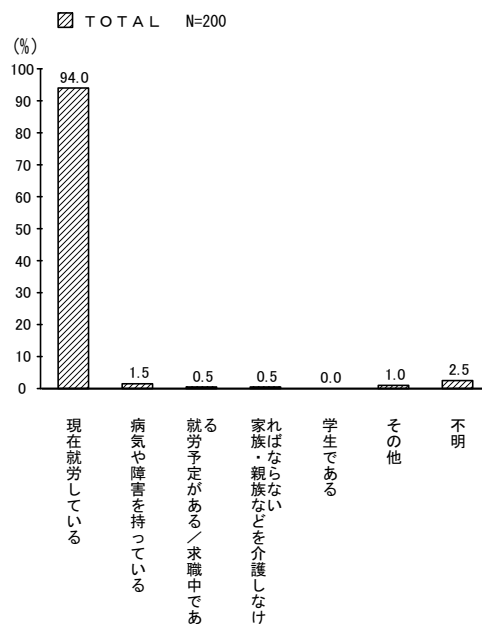


平均4.9日

土・日の利用



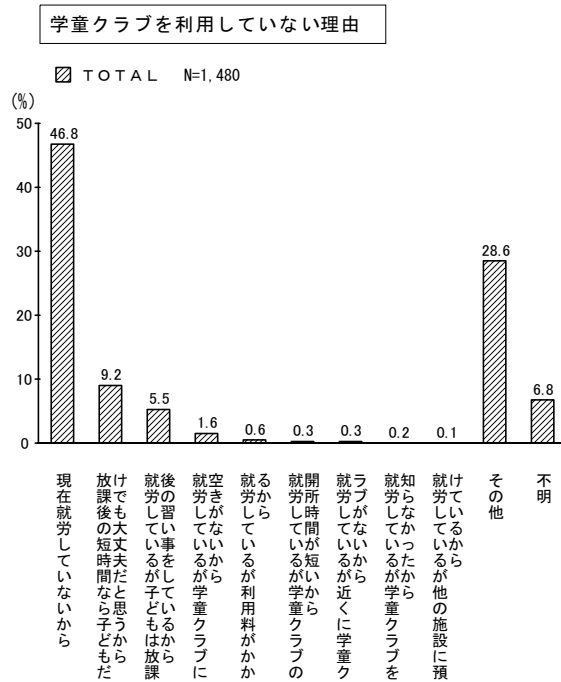
学童クラブを利用する理由



問9-2 [問9で2を選択] 利用していない理由について、もっともあてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

現在が学童クラブを利用していない人に、その理由を聞いたところ、「現在就労していないから」が48.6%で最も多く、続いて「その他」が28.6%となっている。

同居・近居状況別に聞いたところ、全体的には「現在就労していないから」が多く、母同居（ひとり親家庭）では「その他」も多くなっている。



学童クラブを利用していない理由(同居・近居状況別)

	TOTAL	現在就労していないから	放課後の短時間なら子どもだけでも大丈夫だと思うから	後の習い事をしていないから	就労しているが学童クラブに空きがないから	就労しているが利用料がかからぬから	就労しているが子どもは放課後の習い事をしていないから	就労しているが学童クラブの開所時間が短いから	就労しているが近くに学童クラブがないから	就労しているが利用料がかかるから	就労しているが他の施設に預けられているから	その他	不明
TOTAL	1480	46.8	9.2	5.5	1.6	0.6	0.3	0.3	0.2	0.1	28.6	6.8	
父母同居	1271	50.0	8.7	5.2	1.3	0.4	0.4	0.2	0.2	0.2	26.9	6.4	
父同居(ひとり親家庭)	17	17.6	11.8	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	35.3	29.4	
母同居(ひとり親家庭)	97	17.5	12.4	5.2	6.2	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	49.5	7.2	
祖父同居	117	47.9	4.3	4.3	0.9	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	31.6	10.3	
祖母同居	184	49.5	4.9	3.3	0.5	0.5	0.5	0.0	0.0	0.0	32.1	8.7	
祖父近居	300	47.0	6.7	7.7	1.0	0.7	0.0	1.0	0.0	0.0	31.7	4.3	
祖母近居	374	46.0	8.6	6.4	1.3	0.5	0.0	0.5	0.0	0.0	32.1	4.5	
その他	73	45.2	11.0	1.4	1.4	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	30.1	9.6	

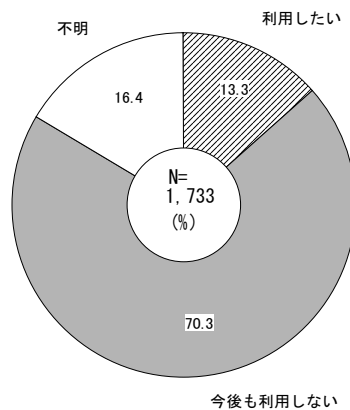
(注) 網掛けは40%以上。また表側の「不明」は除く。

**問9-3 今後、学童クラブを利用したいとお考えですか。**

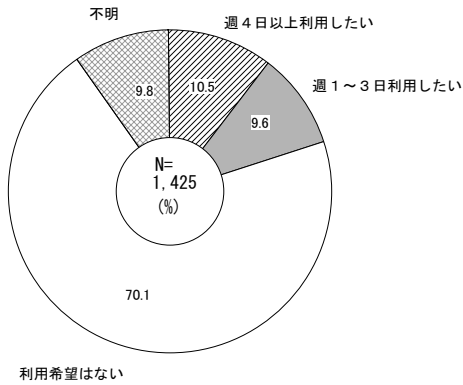
今後、学童クラブを利用したいかについて聞いたところ、「今後も利用しない」が70.3%、「利用したい」が13.3%となっている。なお、前期調査（平成15年度）では、平日の学童クラブの利用意向については、「週4日以上利用したい」が10.5%、「週1～3回利用したい」が9.6%となっていた。

学年別に見ると、全体的には「今後も利用しない」が多いが、1年生、2年生では利用意向がやや多くなっている。

**今後の学童クラブの利用意向**



**前期調査(平成15年度)  
平日の学童クラブの利用希望 参考**



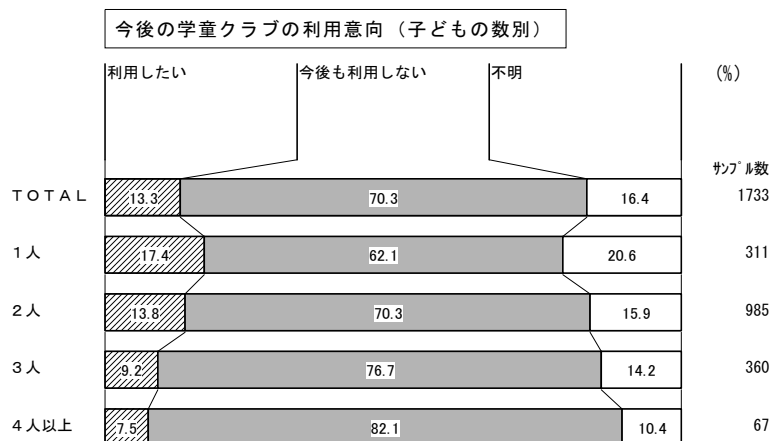
**今後の学童クラブの利用意向（学年別）**

	今後の学童クラブの利用意向（学年別）			サンプル数
	利用したい (%)	今後も利用しない (%)	不明 (%)	
TOTAL	13.3	70.3	16.4	1733
1年生	24.7	55.5	19.8	283
2年生	24.5	58.8	16.7	294
3年生	12.9	73.5	13.6	272
4年生	9.4	77.4	13.2	287
5年生	4.9	79.2	15.9	283
6年生	2.7	79.2	18.1	293

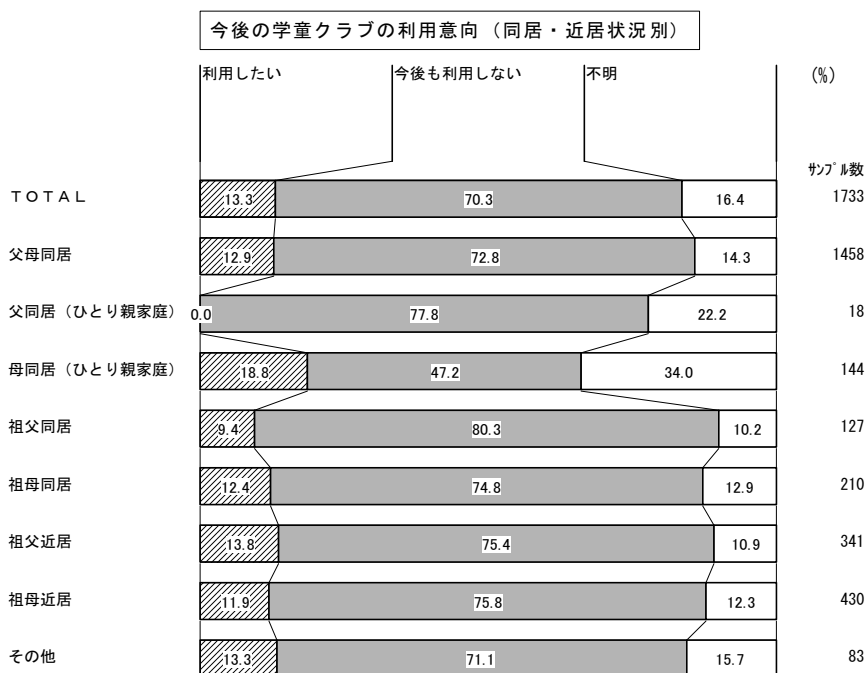
(注) 表側の「不明」は除く。

子どもの数別に見ると、子どもの数が増えるに連れて「今後も利用しない」が多くなっている。

同居・近居状況別に見ると、いずれの場合も「今後も利用しない」が多いが、母同居（ひとり親家庭）では「利用したい」がやや多くなっている。

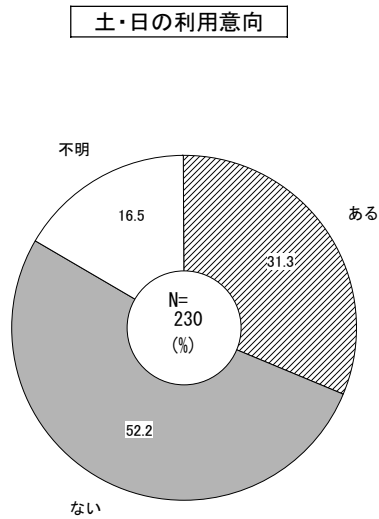
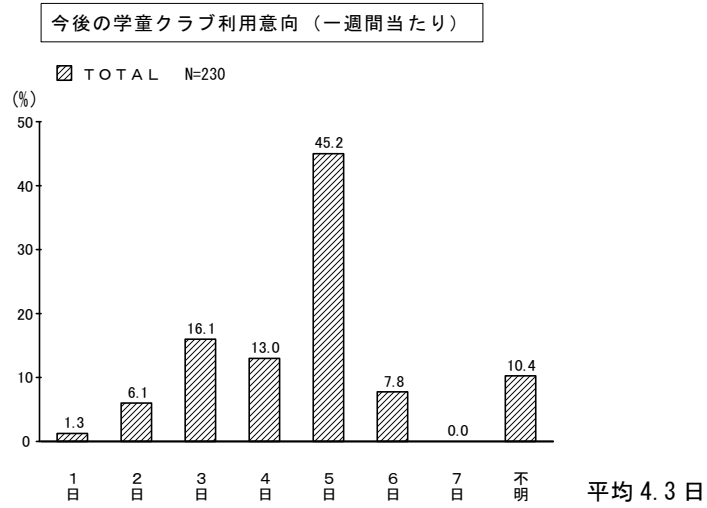


(注) 表側の「不明」は除く。



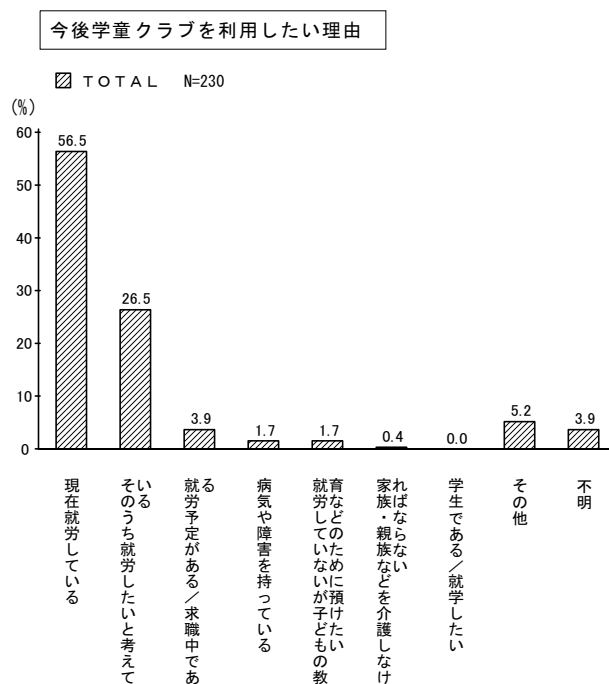
(注) 表側の「不明」は除く。

今後の学童クラブの利用意向について聞いたところ、一週間当たり平均 4.3 日、土日の利用は 31.3% が「ある」と回答している。



**問9-4 [問9-3で1を選択]** 今後、学童クラブを利用したい理由について、もっともあてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

今後、学童クラブを利用したい理由については、「現在就労しているから」が56.5%で最も多く、続いて「そのうち就労したいと考えている」が26.5%となっている。





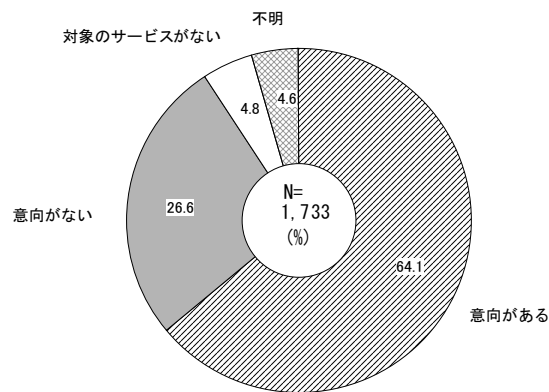
問9-5 地域によっては、学童クラブと連携して行うサービスとして、学校応援団が運営する「児童放課後等居場所づくり（ひろば）事業」がありますが、その利用意向はありますか。  
 問9-6 [問9-5で6を選択] 理由をお聞かせください。

学校応援団が運営する「児童放課後等居場所づくり（ひろば）事業」の利用希望について聞いたところ、「意向がある」が64.1%となっている。

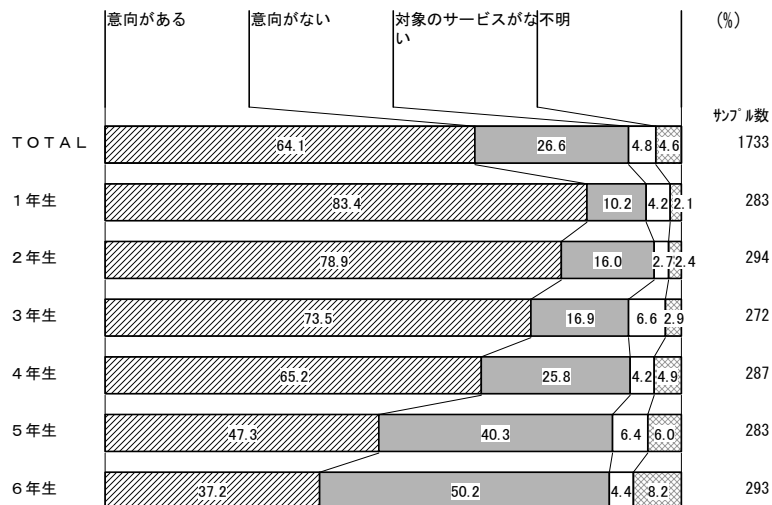
学年別に見てみると、低学年では「意向がある」が多くなっているが、高学年になるにつれて少なくなっている。

居住地区別に見ると、いずれの地区でも「意向がある」が多くなっている。

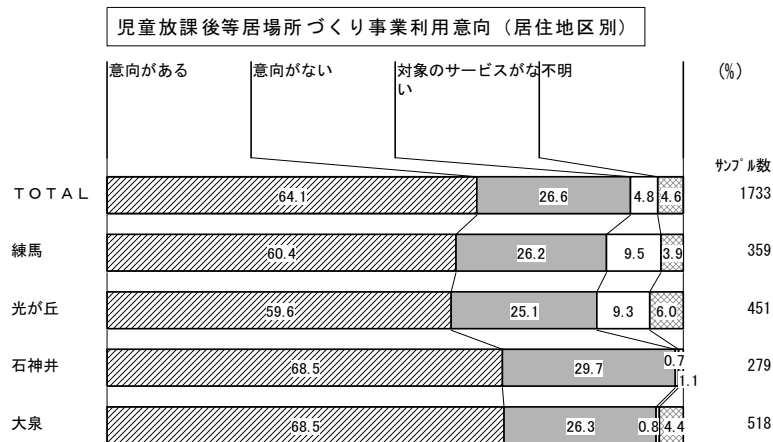
児童放課後等居場所づくり事業利用意向



児童放課後等居場所づくり事業利用意向（学年別）



(注) 表側の「不明」は除く。



(注) 表側の「不明」は除く。

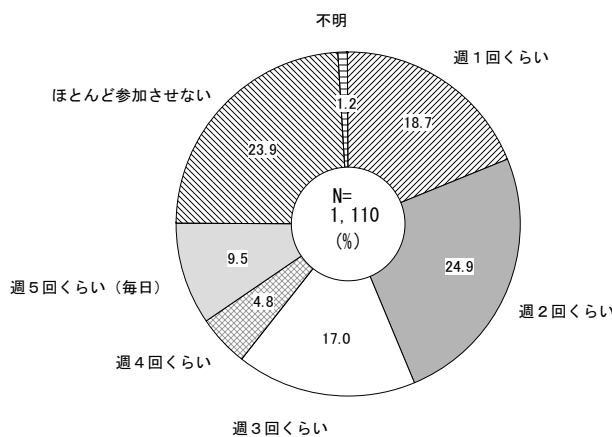
児童放課後等居場所づくり事業の利用意向のある人に、その頻度を聞いたところ、「週2回くらい」が24.9%で最も多いが、「ほとんど参加させない」も23.9%となっている。

学年別に見ると、3年生、4年生で頻度が高くなっている。

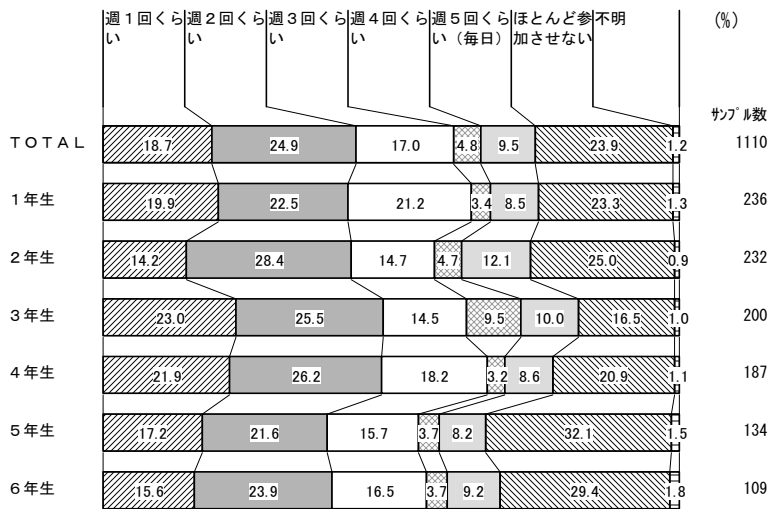
居住地区別で見ると、石神井地区、大泉地区で高くなっている。

また、『児童放課後等居場所づくり事業に参加させたくない』と回答している人に、その理由を聞いたところ、「塾や習い事、スポーツクラブ等に通っているから」が48.7%で最も多く、学年別に見ると、学年が上がるにつれて、『塾や習い事、スポーツクラブ等に通っているから』の理由が多くなっている。

**児童放課後等居場所づくり事業を利用したい頻度**

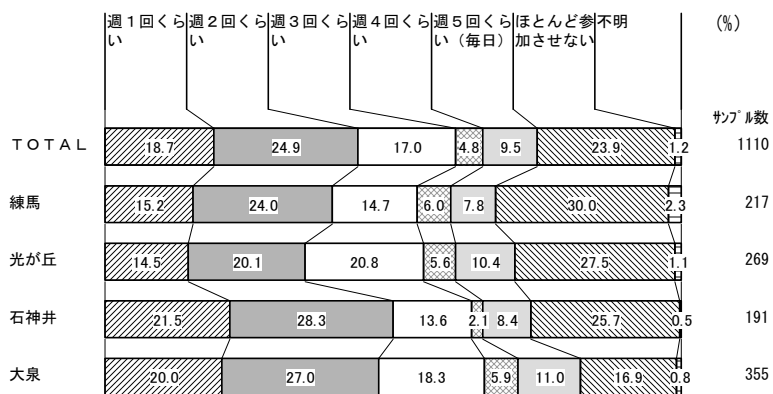


児童放課後等居場所づくり事業を利用したい頻度（学年別）



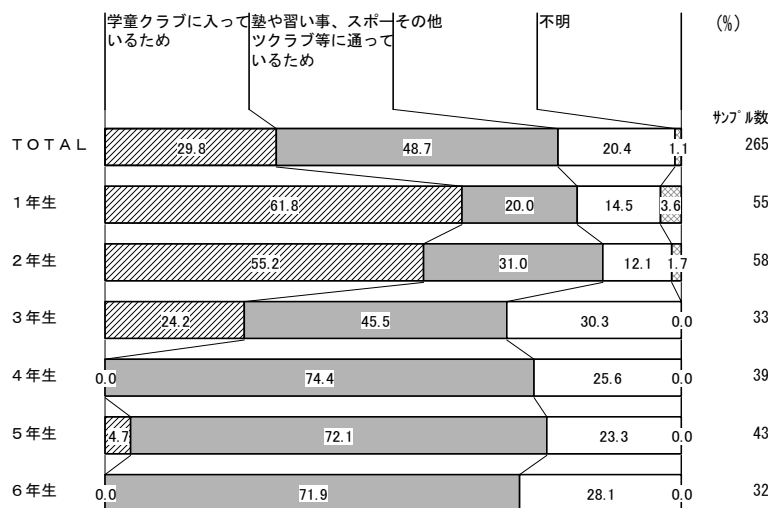
(注) 表側の「不明」は除く。

児童放課後等居場所づくり事業を利用したい頻度（居住地区別）



(注) 表側の「不明」は除く。

児童放課後等居場所づくり事業に参加させたくない理由（学年別）



(注) 表側の「不明」は除く。

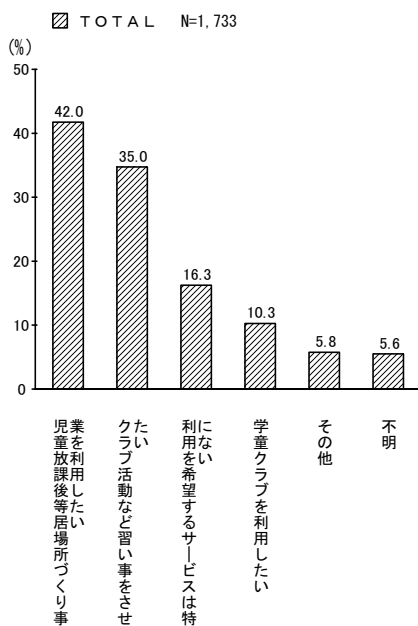
**問 10 小学4年生以降の放課後の過ごし方について、どのようなことを望みますか。(複数回答)**

小学4年生以降の放課後の過ごし方について聞いたところ、「児童放課後等居場所づくり事業を利用したい」が42.0%で最も多く、続いて「クラブ活動など習い事をさせたい」が35.0%となっている。

学年別に見てみると、全体的には「児童放課後等居場所づくり事業を利用したい」「クラブ活動など習い事をさせたい」が多いが、高学年になると「児童放課後等居場所づくり事業を利用したい」がやや低くなっている。

居住地区別に見ると、いずれの地区でも「児童放課後等居場所づくり事業を利用したい」「クラブ活動など習い事をさせたい」が多くなっている。

4年生以降の放課後の過ごし方への希望



4年生以降の放課後の過ごし方への希望(学年別)

	TOTAL	児童放課後等居場所づくり事業を利用したい	クラブ活動など習い事をさせたい	利用を希望するサービスは特にない	児童クラブを利用したい	その他	不明
TOTAL	1733	42.0	35.0	16.3	10.3	5.8	5.6
1年生	283	60.1	35.7	6.7	13.4	3.9	3.9
2年生	294	51.0	34.7	8.8	15.6	5.1	3.7
3年生	272	51.1	37.1	15.1	8.5	5.1	2.6
4年生	287	40.8	32.4	17.1	10.5	3.8	6.6
5年生	283	26.9	35.3	26.1	6.7	7.4	6.7
6年生	293	23.5	35.2	24.2	6.5	9.2	9.2

(注) 網掛けは30%以上。また表側の「不明」は除く。

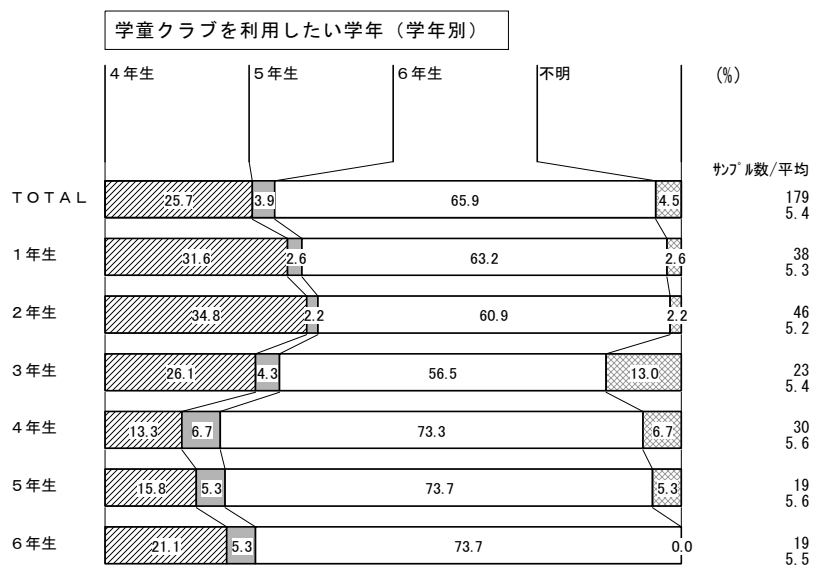
4年生以降の放課後の過ごし方への希望(居住地区別)

	TOTAL	児童放課後等居場所づくり事業を利用したい	クラブ活動など習い事をさせたい	利用を希望するサービスは特にない	児童クラブを利用したい	その他	不明
TOTAL	1733	42.0	35.0	16.3	10.3	5.8	5.6
練馬	359	37.0	43.5	15.3	9.2	7.8	3.3
光が丘	451	42.4	29.7	16.2	14.2	6.2	6.9
石神井	279	40.1	34.1	19.0	10.4	3.9	3.6
大泉	518	47.3	31.9	15.6	8.7	5.8	5.4

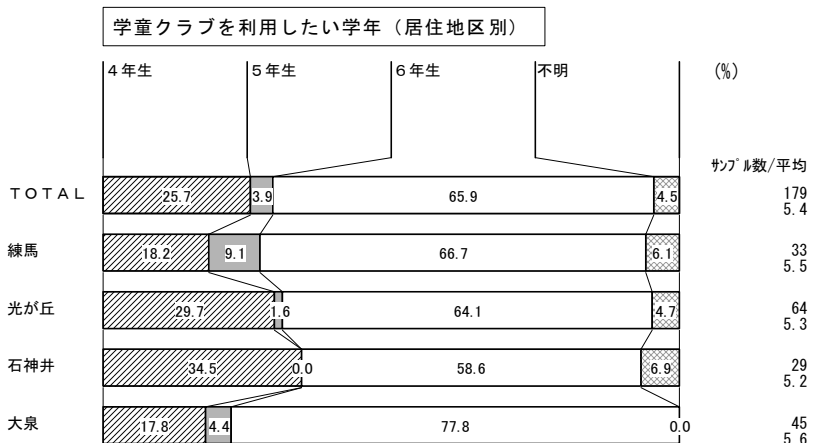
(注) 網掛けは30%以上。また表側の「不明」は除く。

小学4年生以降の放課後の過ごし方について聞いたところ、「学童クラブを利用したい」と回答した人に、利用したい学年を聞いたところ、「6年生」が65.9%で最も多く、学年別に見ると、低学年で多くなっている。

居住地区別に見ると、いずれの地区でも「6年生」が最も多く、石神井地区などでは「4年生」もやや多くなっている。



(注) 表側の「不明」は除く。



(注) 表側の「不明」は除く。

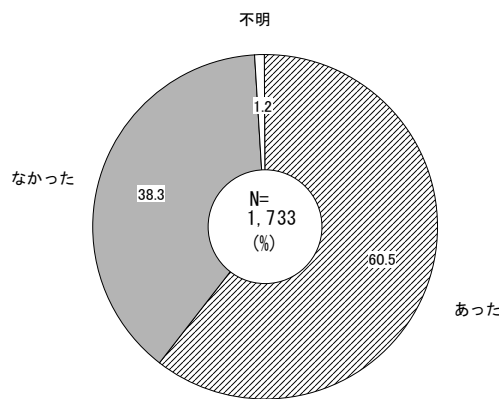
#### (4) 病児・病後児保育について

**問 1 1** この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかったことはありますか。

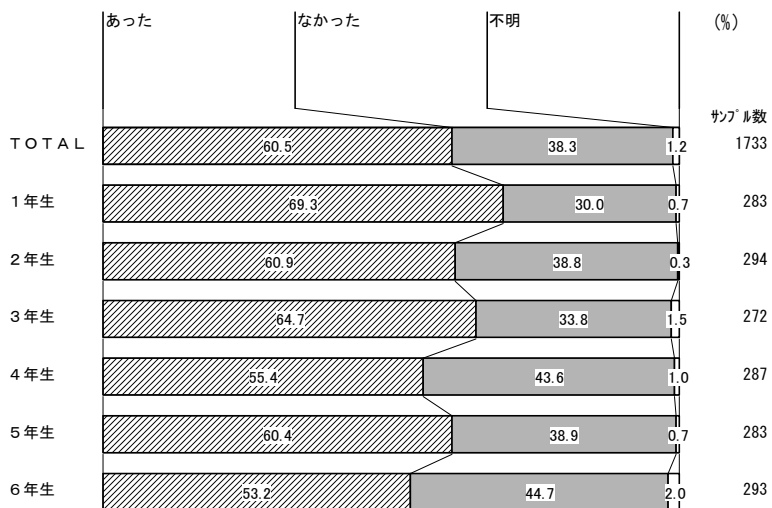
この1年間で、病気やケガで学校を休まなければならなかったことがあるのかについて聞いたところ、60.5%が「あった」としている。

学年別に見ると、いずれも「あった」が多く、特に1年生が多くなっている。

一年間に病気等で学校を休まなければならなかったことの有無



一年間に病気等で学校を休まなければならなかったことの有無 (学年別)

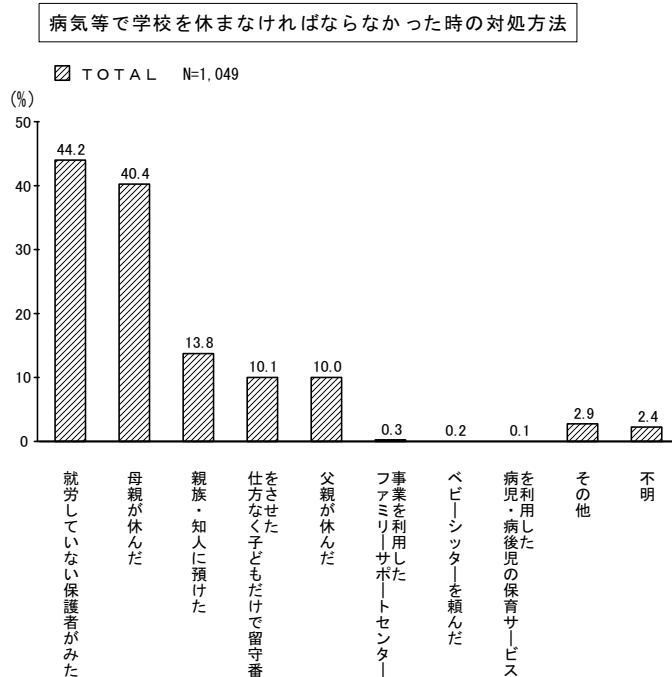


(注) 表側の「不明」は除く。

**問 1 1 - 1** この1年間の対処方法とそれぞれの日数は概ね何日ですか。(複数回答)

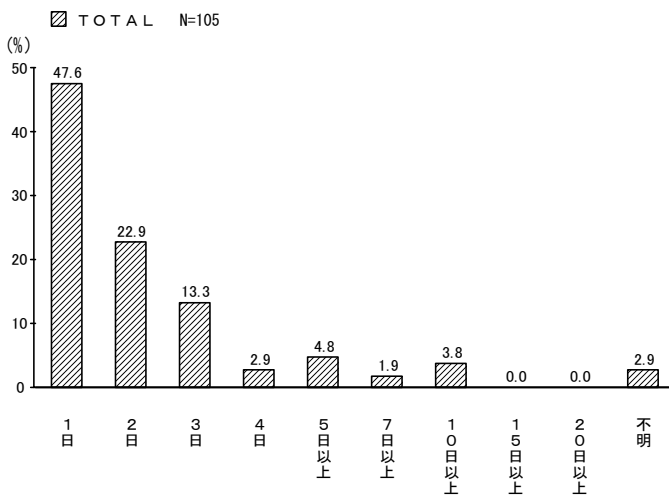
病気やケガで学校を休まなければならなかった時の対処方法については、「就労していない保護者がみた」が 44.2%で最も多く、続いて「母親が休んだ」が 40.4%、「親族・知人に預けた」が 13.8%となっている。

対処方法として「父親が休んだ」については、平均すると 2.3 日(年間)、「母親が休んだ」については、平均すると 4.4 日(年間)、「親族・知人に預けた」については、平均すると 3.2 日(年間)、「就労していない保護者がみた」については、平均すると 4.4 日(年間)、そして「仕方なく子どもだけで留守番させた」については、平均すると 3.0 日(年間)となっている。



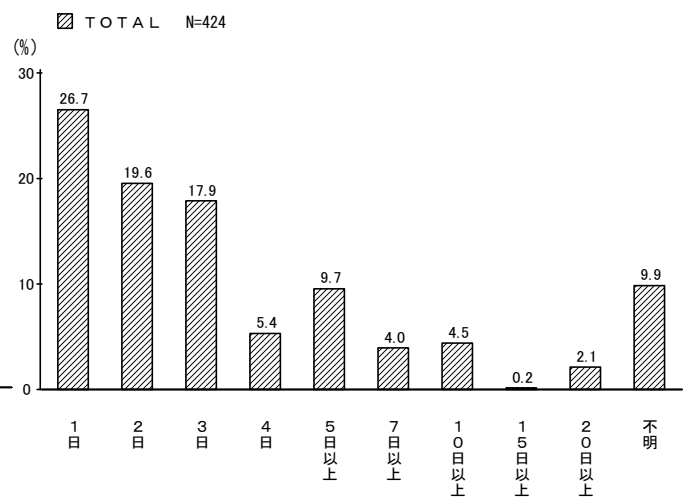
父親が休んだ日数

平均 2.3 日



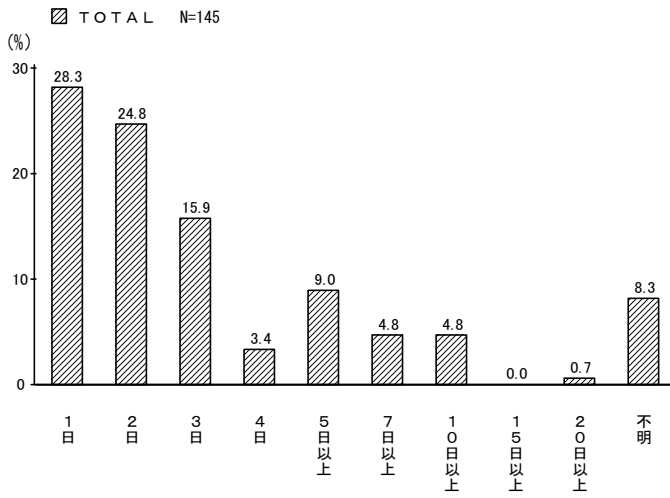
母親が休んだ日数

平均 4.4 日



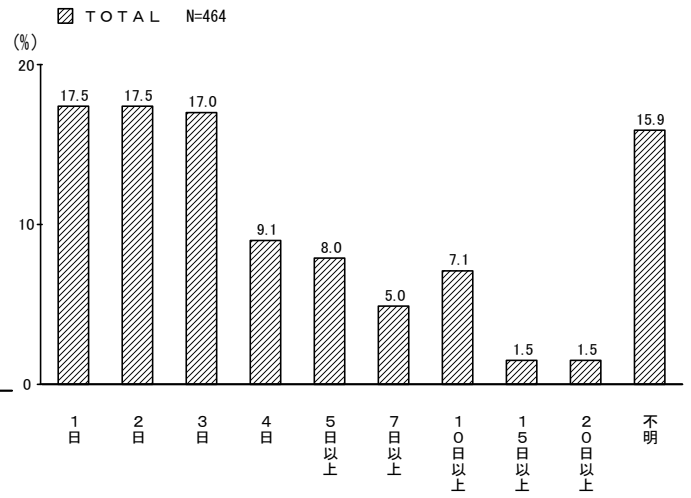
親族・知人に預けた日数

平均 3.2 日



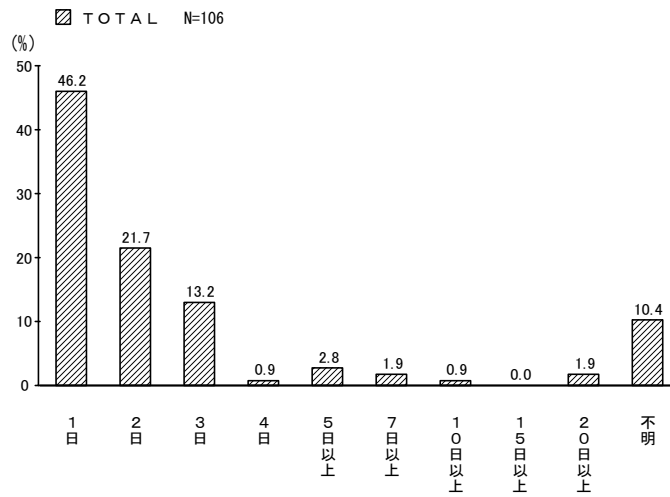
就労していない保護者が見た

平均 4.4 日



仕方なく子どもだけで留守番をさせた

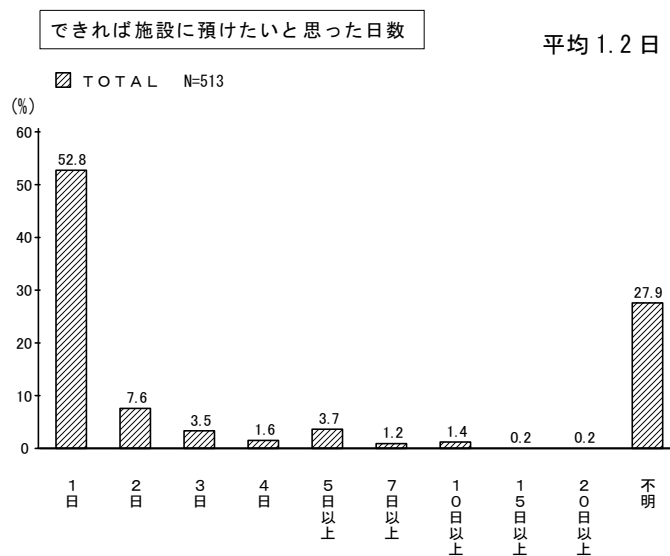
平均 3.0 日





**問 1 1 - 2** 「父親または母親が休んだ」「親族・知人に預けた」欄に回答された方に伺います。その際、できれば施設に預けたいと思われた日数はどれくらいありますか。枠内に日数を記入してください。

「父親または母親が休んだ」「親族・知人に預けた」と回答した人に、できれば施設に預けたいと思われた日数を聞いたところ、平均 1.2 日となっている。



(5) 一時預かりについて

**問12** この1年間で、私用（買物、習い事、スポーツ、会合、美容院など）やりフレッシュ目的、冠婚葬祭や子どもの親の病気、あるいは就労のため、お子さんを家族以外の誰かに一時的に預けたことはありましたか。

私用やりフレッシュ目的等で子どもを家族以外に一時的に預けた経験について聞いたところ、「ある」は22.4%、「ない」は75.4%となっている。

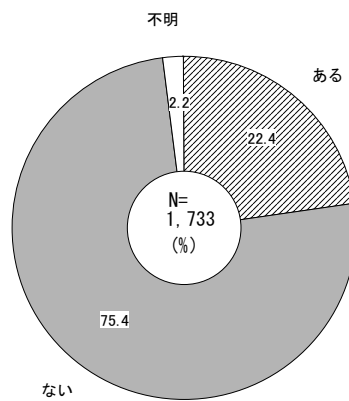
学年別に見ると、いずれも「ない」が多く、特に6年生で多くなっている。

子どもの数別に見ると、いずれも「ない」が多く、特に4人以上で多くなっている。

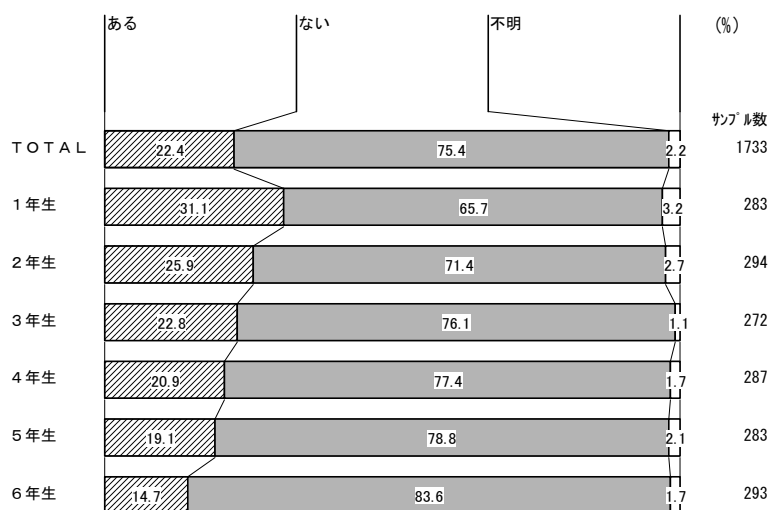
そこで、一時預かりの利用経験日数を聞いたところ、平均14.4日となっている。

私用で子どもを家族以外に一時的に預けた経験の年間日数（「不明」サンプルを除く）は、平均9.0日、冠婚葬祭・子どもの病気で子どもを家族以外に一時的に預けた経験の年間日数（「不明」サンプルを除く）は、平均5.0日、そして就労で子どもを家族以外に一時的に預けた経験の年間日数（「不明」サンプルを除く）は、平均16.6日となっている。

私用やりフレッシュ目的等で子どもを家族以外に一時的に預けた経験

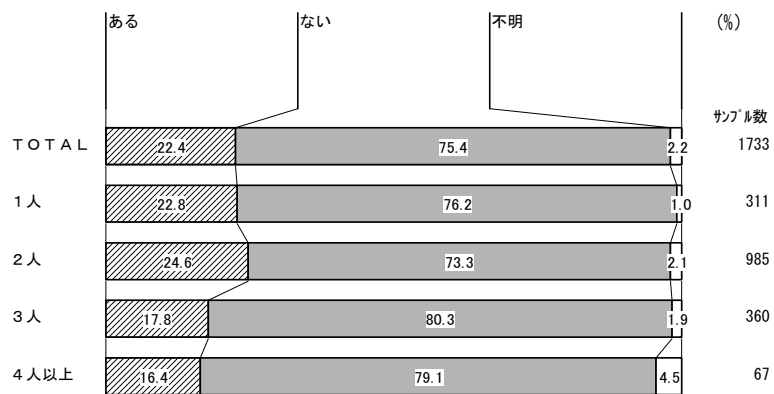


私用やりフレッシュ目的等で子どもを家族以外に一時的に預けた経験（学年別）



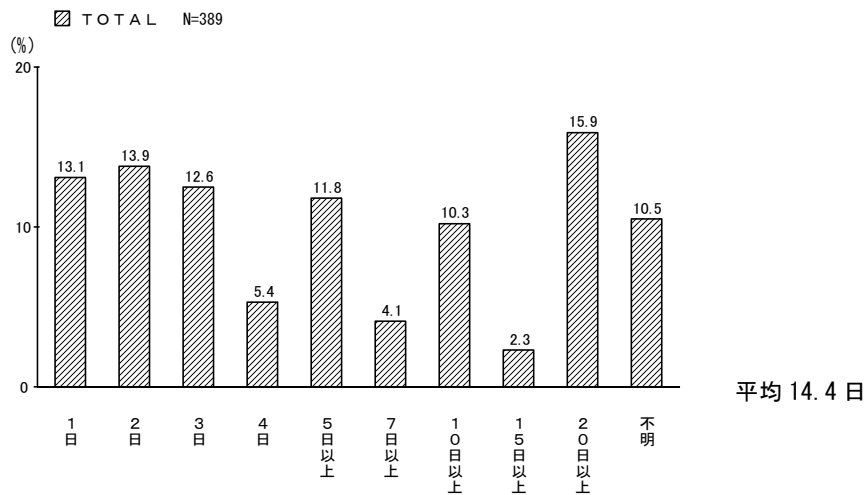
(注) 表側の「不明」は除く。

私用やリフレッシュ目的等で子どもを家族以外に一時的に預けた経験（子どもの数別）

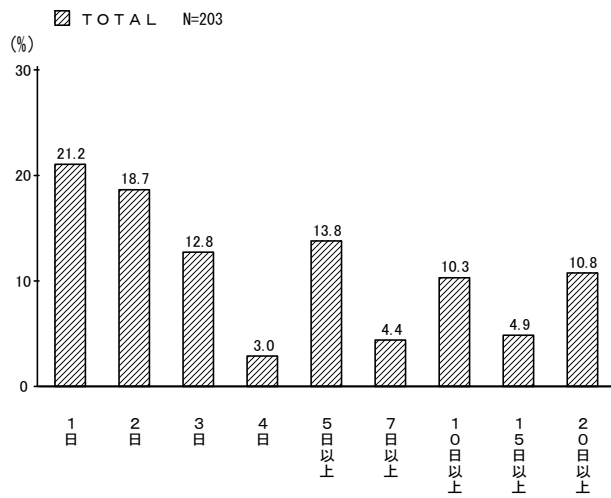


(注) 表側の「不明」は除く。

私用やリフレッシュ目的等で子どもを家族以外に一時的に預けた経験の年間日数



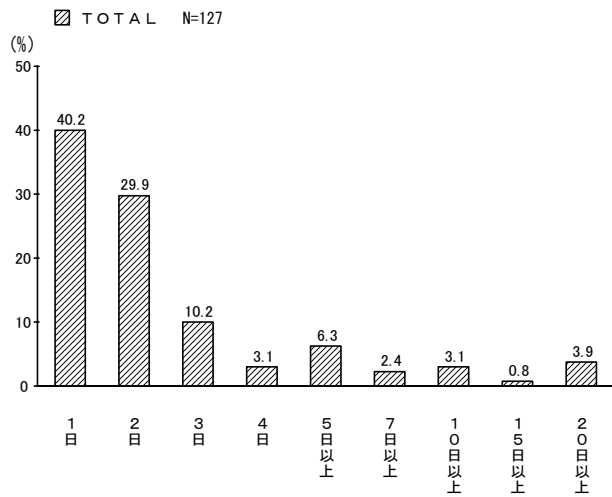
私用で子どもを家族以外に一時的に預けた経験の年間日数



平均 9.0 日

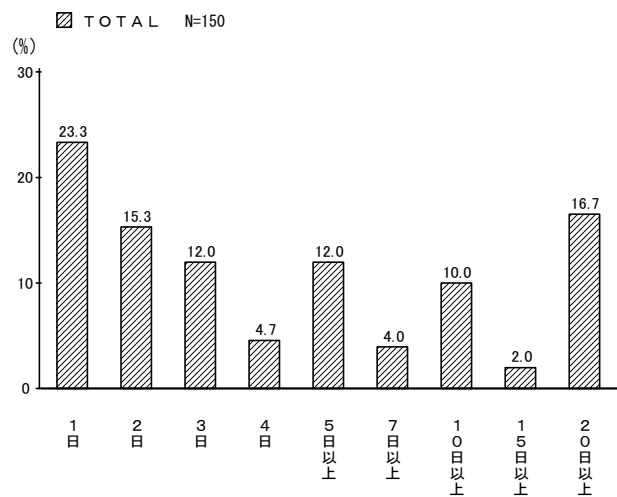
(注)「不明」は除く。以下同じ。

冠婚葬祭・子どもの病気で子どもを家族以外に一時的に預けた経験の年間日数



平均 5.0 日

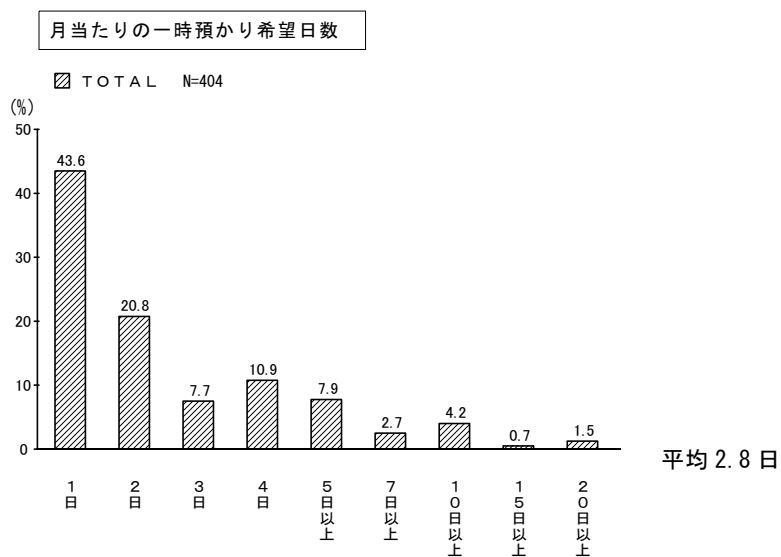
就労で子どもを家族以外に一時的に預けた経験の年間日数



平均 16.6 日

**問13** 今は利用していないが、できれば利用したい、あるいは、利用日数・回数を増やしたいと思いませんか。

子どもを家族以外に一時的に預けたいと思う年間日数（「不明」サンプルを除く）については、平均2.8日となっている。



(注)「不明」は除く。

問14 この1年間に、保護者の用事などにより、宛名のお子さんを泊まりがけで家族以外に預けなければならぬことはありましたか。

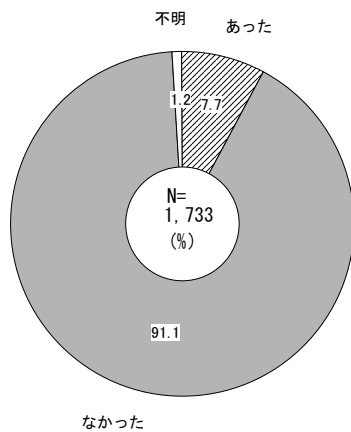
問14-1 この1年間の対処方法とそれぞれの泊数は概ね何日ですか。(複数回答)

問14-2 その場合の困難度はどの程度でしたか。

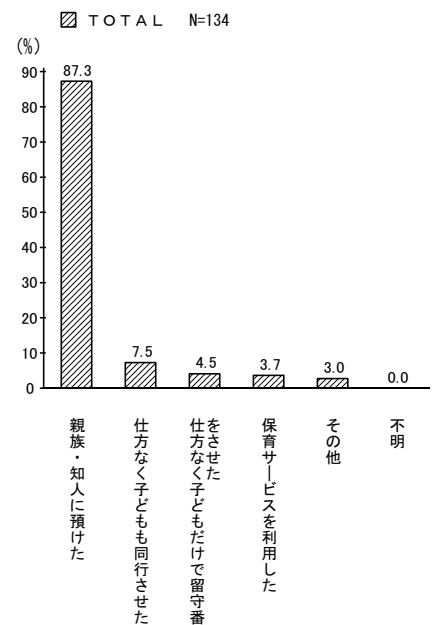
保護者の用事などにより子どもを泊りがけで、家族以外に預けなければならぬことの有無について聞いたところ、7.7%が「あった」としており、その際の対処方法については、「親族・知人に預けた」が87.3%で最も多く、続いて「仕方なく子どもも同行させた」が7.5%となっている。

一年間に子どもを泊りがけで家族以外に預けなければならぬ経験について学年別に見ると、いずれも「なかった」が多く、特に6年生が多くなっている。

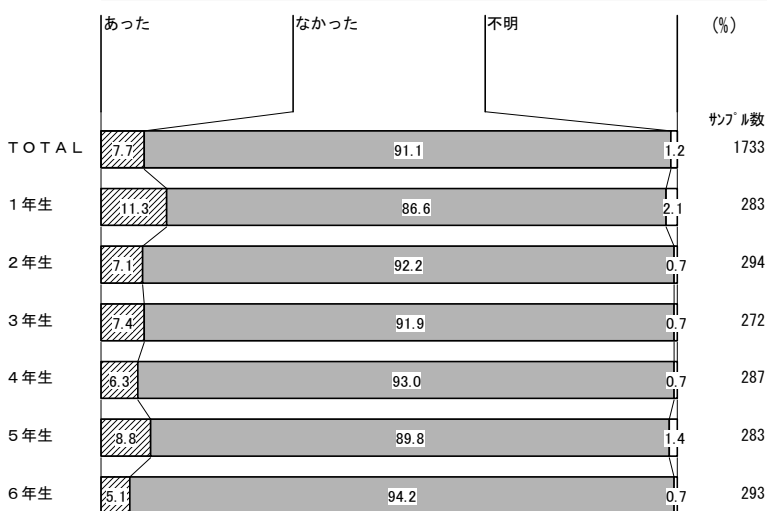
一年間に子どもを泊りがけで家族以外に預けなければならぬ経験



預け先



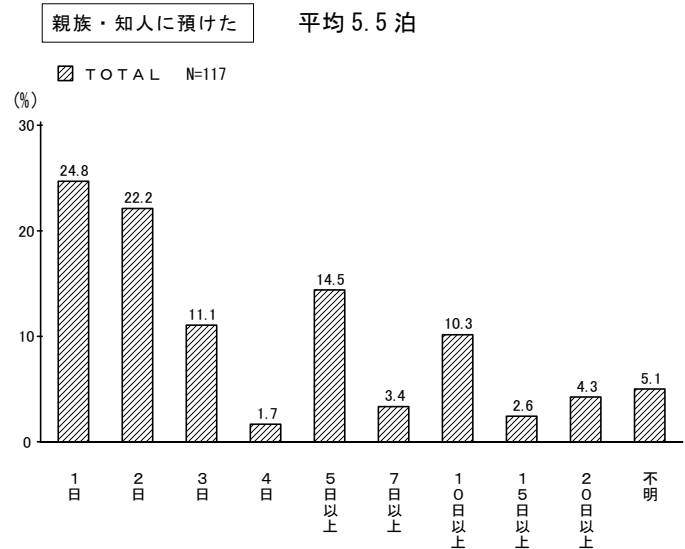
一年間に子どもを泊りがけで家族以外に預けなければならぬ経験 (学年別)



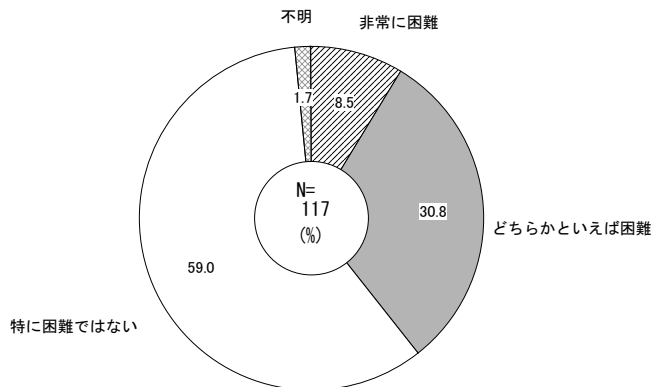
(注) 表側の「不明」は除く。

対処方法として最も回答が多かった「親族・知人に預けた」については、平均すると 5.5 泊（年間）を数え、その困難度合は、「非常に困難」が 8.5%、「どちらかといえば困難」が 30.8%となっており、合計すると 39.3%が困難としている。

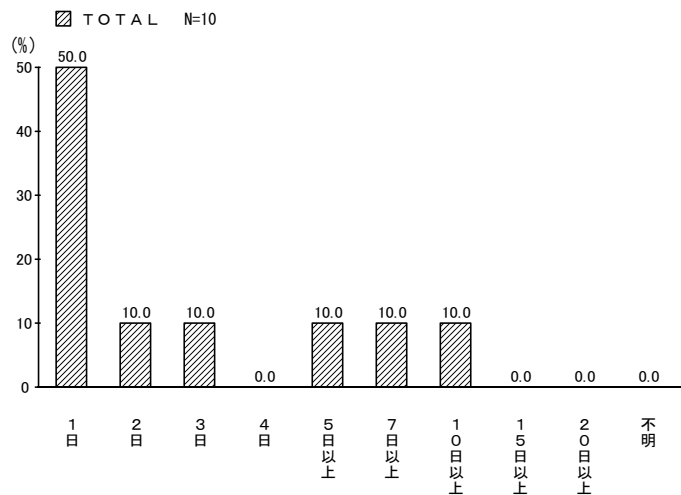
対処方法として次に回答が多かった「仕方なく子どもも同行させた」については、平均すると 3.3 泊（年間）を数える。



親族・知人に預けた困難度



仕方なく子どもも同行させた 平均 3.3 泊

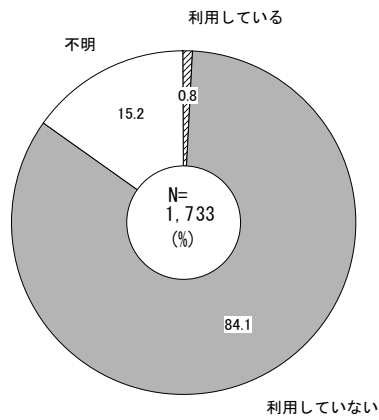


(6) 一時的保育事業等について

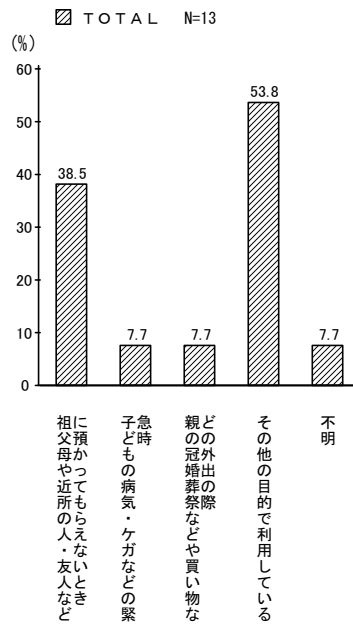
- 問15 ベビーシッターを利用していますか。  
 問15-1 どのような目的で利用していらっしゃいますか。(複数回答)  
 問15-2 どれくらいの頻度で利用していらっしゃいますか。

ベビーシッターの利用について聞いたところ、「利用していない」が84.1%を占めている。  
 ベビーシッターを利用している人に利用目的を聞いたところ、「その他の目的」が53.8%で最も多く、  
 続いて「祖父母や近所の人・友人などに預かってもらえないとき」が38.5%となっている。

ベビーシッターの利用

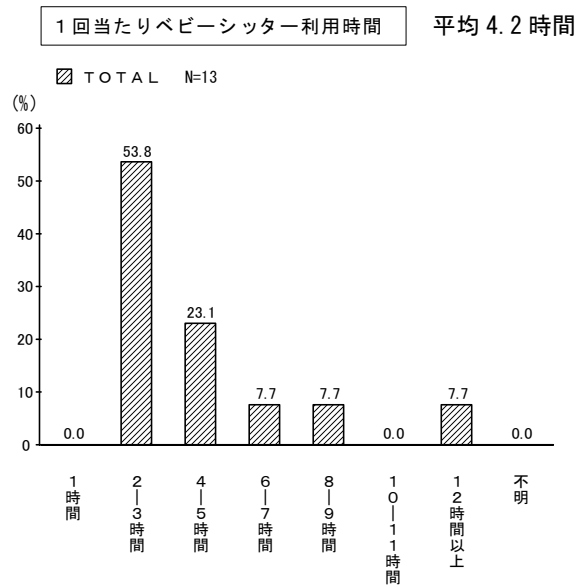
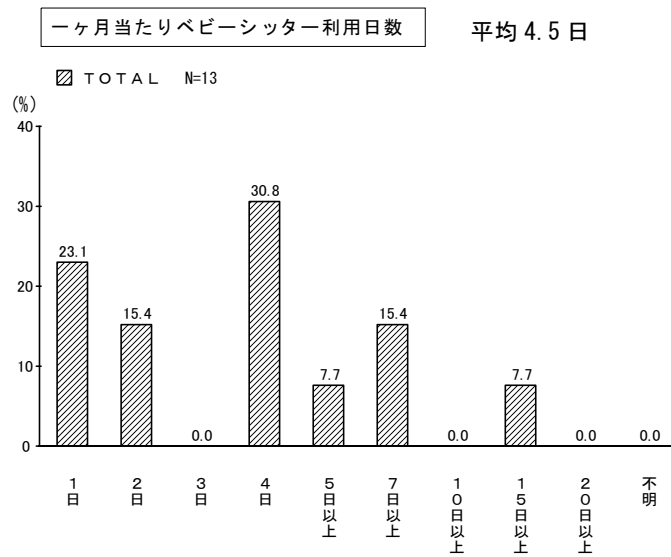


ベビーシッターの利用目的



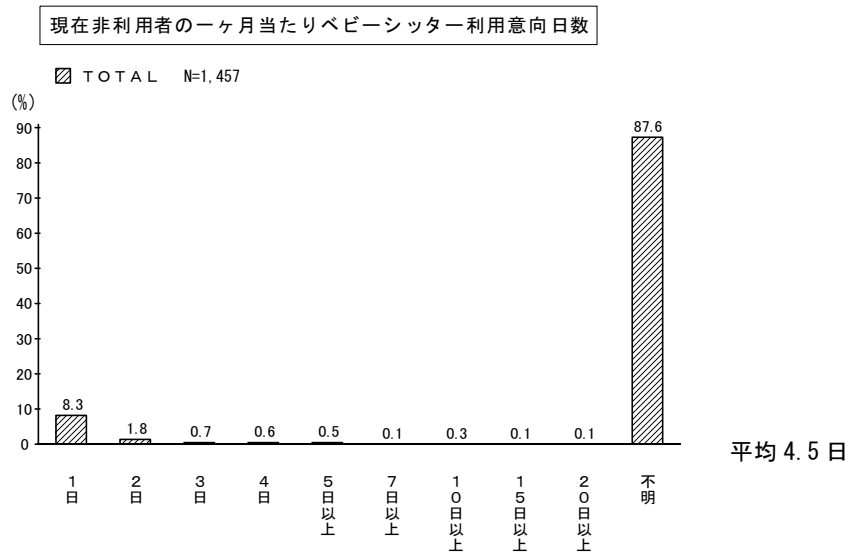


ベビーシッターを利用している人に一ヶ月当たりの利用日数を聞いたところ、平均 4.5 日、1 回当たりの利用時間を聞いたところ、平均 4.2 時間となっている。



**問16** 今は利用していないが、できれば利用したい、あるいは、利用日数・回数を増やしたいと思いますか。

今は利用していないが、できれば利用したい、あるいは、利用日数・回数を増やしたいと思いますかについて聞いたところ、利用希望がある人の平均希望日数は4.5日となっているが、全体的には「不明（無回答）」が多くなっている。



- 問17 ファミリーサポートセンター(育児支援あい)事業を利用していますか。  
 問17-1 どのような目的で利用していらっしゃいますか。(複数回答)  
 問17-2 どれくらいの頻度で利用していらっしゃいますか。  
 問17-3 利用日数・回数を増やしたいと思いますか。

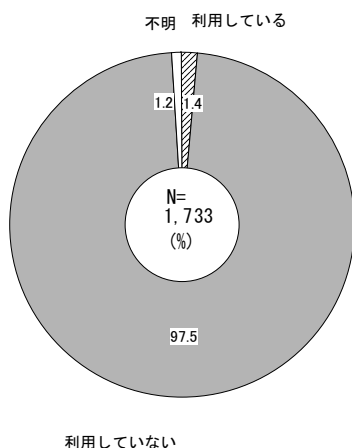
ファミリーサポートセンター(育児支援あい)事業の利用について聞いたところ、「利用していない」が97.5%を占めている。

ファミリーサポートセンター(育児支援あい)事業を利用している人に利用目的を聞いたところ、「祖父母や近所の人・友人などに預かってもらえないとき」が41.7%で最も多く、続いて「保育施設などの利用で足りない時間を補う目的」が25.0%となっている。

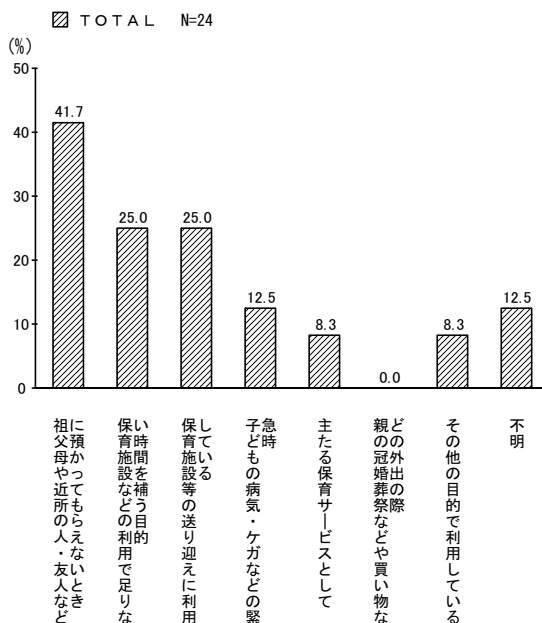
ファミリーサポートセンター(育児支援あい)事業を利用している人に一ヶ月当たりの利用日数を聞いたところ、平均3.7日、1回当たりの利用時間を聞いたところ、平均3.2時間となっている。

そこで、ファミリーサポートセンター(育児支援あい)事業の利用を増やしたい意向(「不明」サンプルを除く)については、平均11.0時間となっている。

ファミリーサポートセンター事業の利用

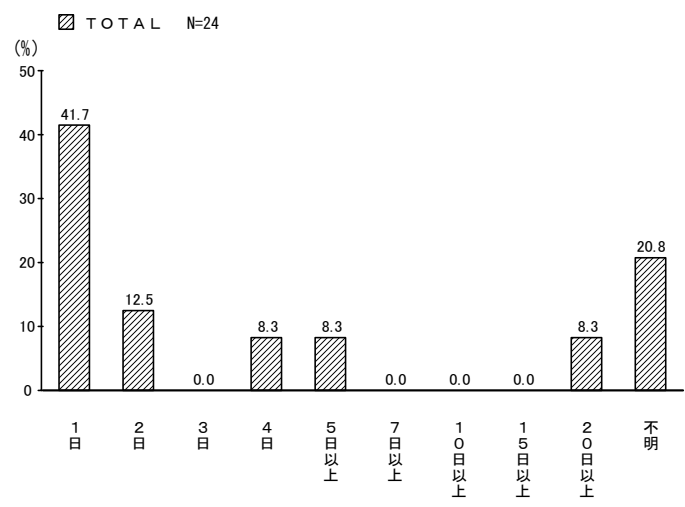


ファミリーサポートセンター事業の利用目的



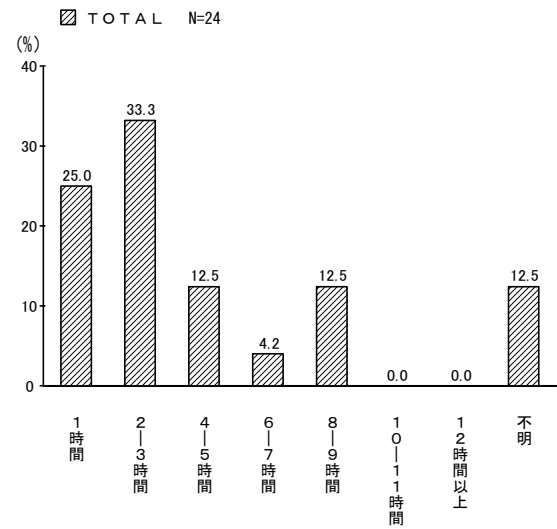
一ヶ月当たりファミリーサポートセンター事業利用日数

平均 3.7 日



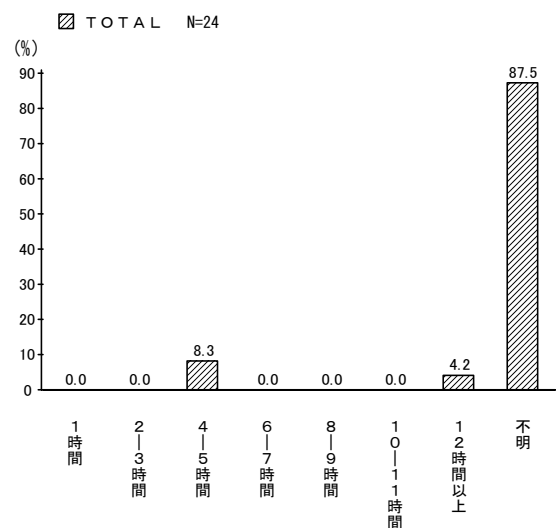
1 回当たりファミリーサポートセンター事業利用時間

平均 3.2 時間



一ヶ月当たりファミリーサポートセンター事業利用意向時間

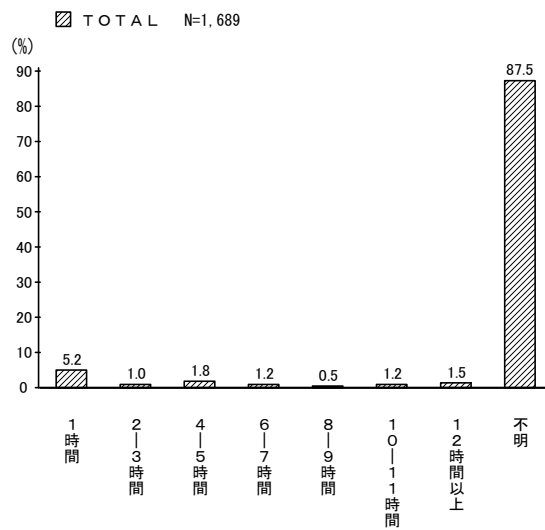
平均 11.0 時間



問17-4 今は利用していないが、できれば利用したい方は、枠内に数字をご記入ください。

ファミリーサポートセンター(育児支援あい)事業について、今は利用していないが、できれば利用したい人に、利用希望時間を聞いたところ、「不明(無回答)」が多く、利用意向がある人の平均希望時間は5.8時間となっている。

現在非利用者の一ヶ月当たりファミリーサポートセンター事業利用意向時間



平均 5.8 時間

## (7) 子どもの居場所について

**問18** この前の金曜日の放課後、調査対象のお子さんは、どのように過ごしていましたか。選択肢のうちから時間帯ごとに主な過ごし方の番号を記入してください。

直近の金曜日の子どもの居場所について、時間帯ごとに聞いたところ、いずれの時間帯とも「保護者や祖父母等の同居している家族と過ごした」が多くなっている。

ただし、午後4時～8時については、「塾や習いごと、スポーツクラブに行った」もやや多くなっている。

1～3年生について見てみると、いずれの時間帯とも「保護者や祖父母等の同居している家族と過ごした」が多く、午後3時～6時では「学童クラブ」や「塾や習いごと、スポーツクラブに行った」もやや多くなっている。

4～6年生について見てみると、ほとんどの時間帯で「保護者や祖父母等の同居している家族と過ごした」が多く、午後4時～8時では「塾や習いごと、スポーツクラブに行った」などもやや多くなっている。

	居保 し護 たして る者 や祖 父母 等と 過ご した	塾や 習い ごと 、ス ポ ー ツ ク ラ ブ に 行 っ た	に参 加し た	くり 事業 、ク ラ ブ 活 動	学 童 ク ラ ブ に い た	友 だ ち の 家 に い た	自 宅 で 一 人 で 過 ご し た	子 ど も た ち だ け で 自 宅 で 過 ご し た	や同 居し てい ない 大 人 と 祖 父 母	地 域 の 施 設 に い た の 	就 寝 し て い た	そ の 他	不 明
TOTAL	37.6	11.6	6.8	5.6	3.1	2.3	1.8	1.6	1.6	0.4	8.5	19.0	
13時～14時	5.7	0.3	14.4	7.0	0.8	1.0	0.6	0.3	0.5	0.1	20.6	48.7	
14時～15時	12.2	1.3	14.8	8.9	2.3	1.5	0.9	0.6	1.6	0.1	17.7	38.3	
15時～16時	21.6	7.7	12.7	10.0	7.4	3.6	2.4	1.0	4.3	0.1	10.7	18.5	
16時～17時	29.8	23.2	5.4	8.8	8.5	3.8	2.9	1.9	3.9	0.2	5.6	6.1	
17時～18時	48.4	26.5	0.3	4.4	2.3	3.1	3.1	2.9	0.3	0.2	2.3	6.3	
18時～19時	67.9	15.3	0.0	0.1	0.3	2.2	2.3	2.7	0.2	0.3	1.4	7.4	
19時～20時	78.1	7.1	0.0	0.1	0.3	0.6	0.8	1.8	0.1	1.7	1.4	8.0	

(注) 網掛けは20%以上。

この前の金曜日の放課後の居場所（1～3年生）

	居保護者や祖父母等と過ごした	児童クラブにいた	塾や習いごと、スポーツクラブに行った	児童放課後等居場所に参加した	友だちの家にいた	児童館や図書館などの施設の施設にいた	同居していない祖父母や知人等の大人といた	自宅で一人で過ごした	子どもたちだけで自宅	就寝していた	その他	不明
13時～14時	7.9	13.7	0.4	12.4	0.9	0.7	0.5	0.9	0.0	0.0	18.5	44.2
14時～15時	17.8	17.3	1.5	13.2	3.1	2.5	0.8	1.4	0.2	0.1	13.7	28.4
15時～16時	26.9	19.4	10.7	11.2	8.8	5.8	1.1	1.8	1.5	0.1	6.1	6.6
16時～17時	27.7	17.2	23.6	6.0	7.8	5.1	1.8	1.3	0.8	0.2	4.6	4.0
17時～18時	56.5	8.5	18.0	0.0	1.5	0.4	3.4	1.6	2.1	0.2	1.9	5.8
18時～19時	78.0	0.1	6.1	0.0	0.6	0.2	2.7	1.6	2.0	0.5	1.5	6.6
19時～20時	83.6	0.1	1.9	0.0	0.4	0.1	2.1	0.7	0.4	2.7	1.2	6.8

(注) 網掛けは20%以上。

この前の金曜日の放課後の居場所（4～6年生）

	居保護者や祖父母等と過ごした	児童クラブにいた	塾や習いごと、スポーツクラブに行った	児童放課後等居場所に参加した	自宅で一人で過ごした	友だちの家にいた	子どもたちだけで自宅	同居していない祖父母や知人等の大人といた	児童館や図書館などの施設の施設にいた	就寝していた	児童クラブにいた	その他	不明
13時～14時	3.5	0.3	16.3	1.2	0.6	1.2	0.2	0.3	0.1	0.1	23.1	53.1	
14時～15時	6.8	1.0	16.3	1.6	1.5	1.5	0.3	0.8	0.1	0.2	21.9	47.7	
15時～16時	16.5	4.6	14.1	5.6	6.1	3.2	0.9	2.9	0.1	0.3	15.5	30.0	
16時～17時	32.2	22.8	5.0	6.3	9.4	5.0	2.1	2.7	0.1	0.2	6.5	7.8	
17時～18時	40.8	34.9	0.7	4.5	3.0	4.2	2.4	0.3	0.1	0.1	2.4	6.5	
18時～19時	58.3	24.6	0.0	2.7	0.1	2.5	2.5	0.1	0.2	0.0	1.2	7.8	
19時～20時	73.0	12.3	0.0	0.6	0.3	1.2	1.5	0.1	0.8	0.0	1.5	8.7	

(注) 網掛けは20%以上。

**問19** この前の土曜日、調査対象のお子さんは、どのように過ごしていましたか。選択肢のうちから時間帯ごとに主な過ごし方の番号を記入してください。

直近の土曜日の子どもの居場所について、時間帯ごとに聞いたところ、いずれの時間帯とも「保護者や祖父母等の同居している家族と過ごした」が多くなっている。

ただし、午前10時～午後5時については、「塾や習いごと、スポーツクラブに行った」もやや多くなっている。

1～3年生について見てみると、いずれの時間帯とも「保護者や祖父母等の同居している家族と過ごした」が多く、午前10時～12時では「塾や習いごと、スポーツクラブに行った」もやや多くなっている。

4～6年生について見てみると、ほとんどの時間帯で「保護者や祖父母等の同居している家族と過ごした」が多く、午前9時～午後6時では「塾や習いごと、スポーツクラブに行った」もやや多くなっている。

この前の土曜日の居場所

	し居保 た護 し者 てや る祖 る家 家父 族母 と等 過の ご同	ツ塾 クや ラ習 ブい に行 った と、 スポ ー	参ね 加り しま 遊遊 したス スク ール に	や同 知居 人し 等て のい 大な 人と とい 祖父 母	友だ ちの 家に いた	にく り事 参加 した ク ラ ブ 活 動	児童 放課 後等 居場 所づ で 過ご した ただ けで 自宅	子ど もた ちだ けで 自宅	地 域の 施設 に書 いた 館な どの	就 寝し ていた	学 童ク ラブ にいた	自 宅で 一人 で過 ごした	そ の他	不 明
TOTAL	66.1	9.8	2.7	2.5	2.1	1.9	1.4	1.4	1.3	1.2	0.9	4.3	4.4	
8時～9時	72.1	5.3	3.0	1.5	0.0	1.7	0.8	0.1	7.0	0.3	0.5	2.7	5.1	
9時～10時	67.9	9.9	2.8	1.8	0.3	2.5	1.5	0.6	1.8	1.8	0.9	3.6	4.6	
10時～11時	61.7	13.6	2.7	2.2	0.8	2.9	2.0	1.5	0.9	1.8	1.2	4.7	4.2	
11時～12時	60.1	13.6	2.6	2.6	1.0	2.9	2.3	2.0	0.6	1.8	1.4	5.1	4.2	
12時～13時	66.4	10.0	2.7	3.1	1.3	2.3	1.4	0.9	0.5	1.8	1.4	4.1	4.0	
13時～14時	60.4	10.3	2.4	2.7	4.5	2.4	1.7	2.8	0.6	1.8	1.2	5.3	3.9	
14時～15時	53.8	12.5	2.4	2.7	6.0	3.0	2.0	3.3	0.6	1.8	1.2	6.8	3.9	
15時～16時	53.5	13.3	2.5	2.9	6.2	2.5	2.0	3.4	0.6	1.6	0.9	6.6	4.0	
16時～17時	60.0	12.2	2.4	2.9	4.3	1.4	1.4	2.4	0.6	1.3	0.8	6.2	4.2	
17時～18時	74.1	8.8	2.9	2.9	1.0	0.3	1.2	0.1	0.4	0.0	0.8	2.9	4.5	
18時～19時	80.5	5.6	3.0	2.6	0.1	0.2	0.5	0.0	0.4	0.0	0.5	1.9	4.8	
19時～20時	82.9	2.5	3.2	2.1	0.1	0.0	0.3	0.0	2.0	0.0	0.1	1.7	5.0	

(注) 網掛けは20%以上。



この前の土曜日の放課後の居場所（1～3年生）

	居保 した護 してい る者 家族 と等 過ご した	ツ塾 クや ラ習 ブい に行 った と、 スポ ー	や同 知居 人し 等て のい 大人 とい 祖父 母	参ね 加り したま 遊遊 スク ール に	学童 クラ ブに いた	友だ ちの 家に いた	地児童 域館 のや 施設 に図 いた書 館な どの	に児 参童 加放 した課 後等 居場 所づ く	就寝 してい た	子ど もた ちだ けで 自宅 で過 ごし た	自宅 で一 人で 過ご した	その他	不明
8時～9時	75.9	4.0	2.2	3.3	0.7	0.0	0.0	1.8	5.1	0.2	0.7	1.8	4.4
9時～10時	71.1	8.1	2.4	3.2	3.5	0.5	0.4	2.1	0.7	0.8	0.5	2.8	3.9
10時～11時	63.8	11.1	3.2	3.2	3.7	0.9	1.6	2.7	0.6	1.2	0.6	4.0	3.4
11時～12時	62.7	10.5	3.9	3.1	3.7	1.3	2.4	2.5	0.6	1.3	0.6	4.2	3.4
12時～13時	68.4	7.4	4.7	2.9	3.4	1.4	1.5	1.9	0.5	0.4	0.7	3.4	3.3
13時～14時	63.8	7.1	4.0	2.6	3.3	3.7	3.5	2.0	0.5	0.8	0.4	4.8	3.5
14時～15時	57.2	9.2	4.0	2.8	3.3	4.9	4.0	2.4	0.6	1.5	0.5	5.8	3.8
15時～16時	58.2	9.2	4.6	2.9	2.9	5.2	4.2	1.6	0.4	1.3	0.4	5.4	3.7
16時～17時	65.7	6.8	4.6	2.7	2.5	2.6	3.1	0.9	0.2	0.9	0.4	5.5	4.0
17時～18時	80.8	2.9	4.2	3.2	0.0	0.4	0.1	0.0	0.2	0.5	0.8	2.6	4.2
18時～19時	84.3	1.2	4.0	3.4	0.0	0.1	0.0	0.0	0.4	0.2	0.6	1.6	4.1
19時～20時	83.5	0.9	3.2	3.5	0.0	0.1	0.0	0.0	2.6	0.2	0.2	1.6	4.0

(注) 網掛けは20%以上。

この前の土曜日の放課後の居場所（4～6年生）

	居保 した護 してい る者 家族 と等 過ご した	ツ塾 クや ラ習 ブい に行 った と、 スポ ー	友だ ちの 家に いた	参ね 加り したま 遊遊 スク ール に	に児 参童 加放 した課 後等 居場 所づ く	で子 ども たち だけ で自 宅	就寝 してい た	や同 知居 人し 等て のい 大人 とい 祖父 母	自宅 で一 人で 過ご した	地児童 域館 のや 施設 に図 いた書 館な どの	学童 クラ ブに いた	その他	不明
8時～9時	68.7	6.4	0.0	2.8	1.7	1.3	8.9	0.8	0.3	0.1	0.0	3.5	5.4
9時～10時	65.0	11.6	0.2	2.5	3.0	2.2	2.8	1.3	1.4	0.8	0.1	4.3	4.8
10時～11時	59.8	15.9	0.6	2.2	3.2	2.9	1.2	1.3	1.7	1.4	0.1	5.3	4.4
11時～12時	57.8	16.5	0.7	2.2	3.4	3.1	0.6	1.4	2.2	1.6	0.1	5.9	4.5
12時～13時	64.7	12.6	1.3	2.4	2.7	2.3	0.6	1.5	2.1	0.3	0.3	4.8	4.4
13時～14時	57.5	13.6	5.3	2.2	2.7	2.5	0.7	1.5	2.0	2.1	0.3	5.8	3.8
14時～15時	50.6	15.9	7.1	2.1	3.5	2.4	0.7	1.5	2.0	2.7	0.2	7.8	3.6
15時～16時	49.4	17.4	7.2	2.1	3.1	2.7	0.9	1.3	1.3	2.7	0.2	7.9	3.9
16時～17時	54.7	17.4	5.8	2.2	1.9	1.9	0.9	1.4	1.2	1.9	0.2	6.7	3.9
17時～18時	67.9	14.6	1.6	2.7	0.5	2.0	0.6	1.7	0.8	0.1	0.0	3.1	4.4
18時～19時	77.3	9.8	0.0	2.7	0.2	0.8	0.5	1.2	0.3	0.0	0.0	2.1	5.1
19時～20時	83.0	3.9	0.0	2.9	0.0	0.3	1.5	1.0	0.0	0.0	0.0	1.7	5.6

(注) 網掛けは20%以上。

**問20** この前の日曜日、調査対象のお子さんは、どのように過ごしていましたか。選択肢のうちから時間帯ごとに主な過ごし方の番号を記入してください。

直近の日曜日の子どもの居場所について、時間帯ごとに聞いたところ、いずれの時間帯とも「保護者や祖父母等の同居している家族と過ごした」が多くなっている。

1～3年生について見てみると、いずれの時間帯とも「保護者や祖父母等の同居している家族と過ごした」が多くなっている。

4～6年生について見てみると、ほとんどの時間帯で「保護者や祖父母等の同居している家族と過ごした」が多く、午前9時～午後2時では「塾や習いごと、スポーツクラブに行った」もやや多くなっている。

この前の日曜日の居場所												(%)
	居保 し護 た者 てい るや 祖 家父 族母 と等 過の ご同	や保 知護 居者 し等 てい ない 祖 父 母	ツ塾 クや ラ習 ブい に行 った スポ ー	なク どラ でブ 学活 校動 にに い学 校開 放	友だ ちの 家 に いた	就寝 して いた	地児 域童 の館 施や 設図 に書 いた館 など の	で子 過ども ごた したち だけ で自 宅	自宅 で一 人で 過ご した	参ね 加り ま遊 した遊 遊ス スク ール に	その他	不明
8時～9時	70.6	6.3	5.8	2.0	0.0	7.3	0.4	0.4	0.2	0.0	2.7	4.3
9時～10時	69.4	6.3	9.9	3.2	0.1	1.8	0.8	0.5	0.3	0.0	3.3	4.4
10時～11時	65.8	6.6	11.7	3.8	0.5	0.8	1.2	0.6	0.5	0.0	4.4	4.2
11時～12時	64.8	7.2	11.3	3.3	0.9	0.3	1.2	0.8	0.6	0.1	5.3	4.3
12時～13時	67.0	7.1	9.1	3.2	0.8	0.3	1.3	0.7	0.6	0.1	5.5	4.3
13時～14時	62.6	7.0	7.0	3.5	3.5	0.3	2.0	1.0	0.5	0.0	8.5	4.2
14時～15時	59.8	6.9	6.7	3.8	4.4	0.2	2.5	1.2	0.9	0.1	9.3	4.3
15時～16時	61.2	6.7	6.3	3.5	4.4	0.2	1.8	1.3	0.6	0.1	9.3	4.6
16時～17時	68.8	6.8	4.5	2.3	3.3	0.1	1.3	0.9	0.5	0.1	6.9	4.6
17時～18時	81.8	6.8	1.7	0.2	0.4	0.1	0.1	0.5	0.5	0.0	3.2	4.8
18時～19時	84.9	6.2	1.0	0.0	0.1	0.2	0.0	0.2	0.3	0.0	2.3	4.8
19時～20時	85.0	5.7	0.6	0.0	0.1	1.6	0.0	0.1	0.2	0.0	1.9	4.9

(注) 網掛けは20%以上。

この前の日曜日の放課後の居場所（1～3年生）

	居 し た	保 護 者 や 祖 父 母 等 の 同 居 し て い る 家 族 と 過 ご し た	や 知 人 等 の 大 人 と い た	同 居 し て い な い 祖 父 母	塾 や 習 い ご と 、 ス ポ ー ツ ク ラ ブ に 行 っ た	や 知 人 等 の 大 人 と い た	同 居 し て い な い 祖 父 母	な ど で 学 校 に い た	ク ラ ブ 活 動 、 学 校 開 放	友 だ ち の 家 に い た	地 域 の 施 設 に い た	児 童 館 や 図 書 館 な ど の	就 寝 し て い た	で 過 ご し た	子 ど も た ち だ け で 自 宅	自 宅 で 一 人 で 過 ご し た	参 加 し た	ね り ま 遊 遊 ス ク ー ル に	そ の 他	不 明
8時～9時	76.0	7.8	4.2	1.6	0.0	0.0	4.5	0.7	0.1	0.0	2.0	3.1								
9時～10時	73.9	7.9	8.2	2.8	0.1	0.1	0.5	0.7	0.4	0.0	2.2	3.2								
10時～11時	68.6	8.1	9.9	4.1	0.6	0.6	0.1	0.9	0.4	0.0	3.7	3.1								
11時～12時	67.3	8.2	9.1	3.7	1.2	1.1	0.1	0.7	0.4	0.1	5.1	3.2								
12時～13時	70.1	8.0	6.8	3.4	0.9	1.3	0.2	0.6	0.4	0.1	5.1	3.1								
13時～14時	66.2	8.1	4.1	3.3	4.2	2.0	0.0	0.8	0.5	0.0	7.7	3.1								
14時～15時	64.3	7.9	3.9	3.4	4.9	2.2	0.0	0.9	0.6	0.2	8.4	3.2								
15時～16時	65.1	8.1	3.3	2.8	4.7	2.0	0.1	0.7	0.2	0.2	9.1	3.5								
16時～17時	72.9	8.1	1.9	1.6	2.9	1.2	0.0	0.7	0.2	0.1	6.7	3.5								
17時～18時	84.2	8.0	0.5	0.0	0.1	0.0	0.0	0.4	0.1	0.0	2.8	3.9								
18時～19時	86.1	7.2	0.2	0.0	0.0	0.0	0.2	0.2	0.2	0.0	2.1	3.7								
19時～20時	85.9	6.5	0.1	0.0	0.0	0.0	2.1	0.0	0.1	0.0	1.4	3.9								

(注) 網掛けは20%以上。

この前の日曜日の放課後の居場所（4～6年生）

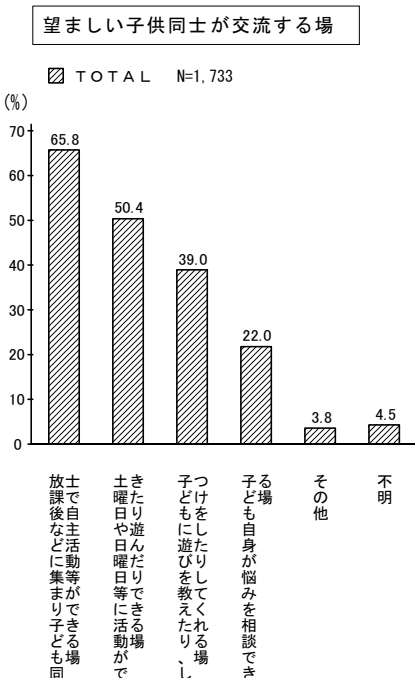
	居 し た	保 護 者 や 祖 父 母 等 の 同 居 し て い る 家 族 と 過 ご し た	や 知 人 等 の 大 人 と い た	同 居 し て い な い 祖 父 母	塾 や 習 い ご と 、 ス ポ ー ツ ク ラ ブ に 行 っ た	や 知 人 等 の 大 人 と い た	同 居 し て い な い 祖 父 母	な ど で 学 校 に い た	ク ラ ブ 活 動 、 学 校 開 放	就 寝 し て い た	友 だ ち の 家 に い た	地 域 の 施 設 に い た	児 童 館 や 図 書 館 な ど の	で 過 ご し た	子 ど も た ち だ け で 自 宅	自 宅 で 一 人 で 過 ご し た	参 加 し た	ね り ま 遊 遊 ス ク ー ル に	そ の 他	不 明
8時～9時	65.7	7.3	5.0	2.3	10.2	0.0	0.8	0.1	0.2	0.0	3.4	5.0								
9時～10時	65.4	11.4	4.9	3.5	3.2	0.1	1.4	0.2	0.3	0.0	4.4	5.2								
10時～11時	63.5	13.4	5.3	3.5	1.4	0.3	1.7	0.2	0.6	0.0	5.2	4.8								
11時～12時	62.8	13.3	6.3	2.9	0.6	0.7	1.4	0.7	0.8	0.0	5.6	5.0								
12時～13時	64.4	11.4	6.3	3.0	0.5	0.6	1.3	0.7	0.9	0.0	6.0	5.0								
13時～14時	59.6	10.0	6.0	3.6	0.6	2.5	2.0	1.2	0.5	0.0	9.3	4.9								
14時～15時	55.7	9.5	6.0	4.1	0.3	3.6	2.8	1.5	1.3	0.0	10.2	5.0								
15時～16時	57.8	9.3	5.4	3.9	0.2	3.9	1.7	1.9	1.0	0.0	9.5	5.2								
16時～17時	65.2	7.1	5.6	2.8	0.1	3.6	1.4	1.2	0.7	0.0	7.2	5.2								
17時～18時	80.0	2.9	5.7	0.2	0.1	0.7	0.2	0.6	0.8	0.0	3.5	5.3								
18時～19時	84.2	1.6	5.3	0.0	0.1	0.2	0.0	0.1	0.5	0.0	2.4	5.4								
19時～20時	84.7	0.9	5.1	0.0	1.0	0.1	0.0	0.1	0.2	0.0	2.3	5.4								

(注) 網掛けは20%以上。

問21 あなたは、身近な地域で子ども同士が交流等を行うことができる場として、どのようなものがあれば望ましいとお考えですか。(複数回答)

問22 調査対象のお子さんは、地域活動やグループ活動などに参加されたことがありますか。

問22-1 どんな活動ですか。(複数回答)

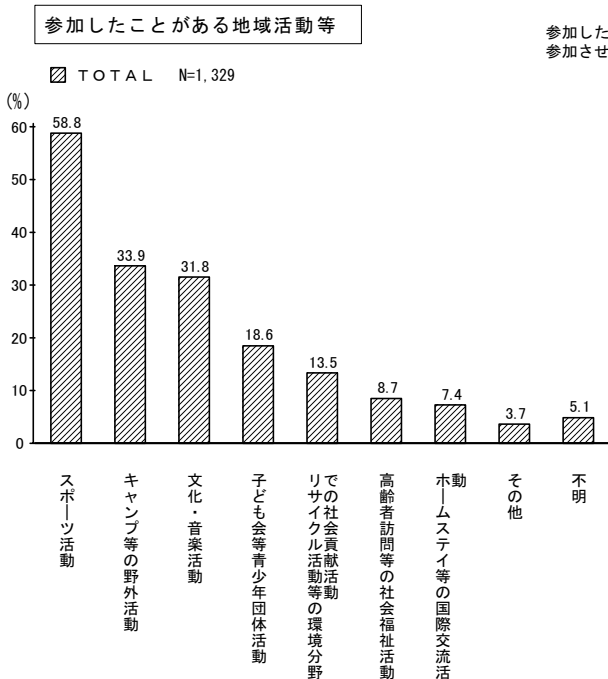
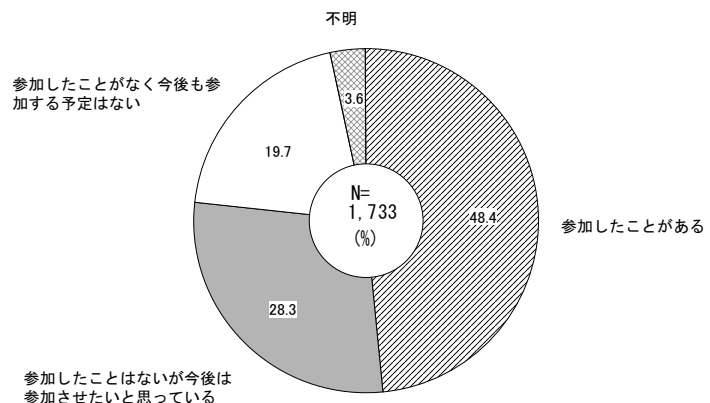


子ども同士が交流等を行う場に必要なことについて見てみると、「放課後などに子ども同士で自主活動などができる場」が65.8%で最も多く、続いて「土曜日や日曜日・祝日に活動できたりする場」が50.4%となっている。

地域活動等への参加について、参加の状況について聞いたところ、「参加したことがある」が48.4%で、「参加したことはないが、今後は参加させたい」も28.3%となっている。

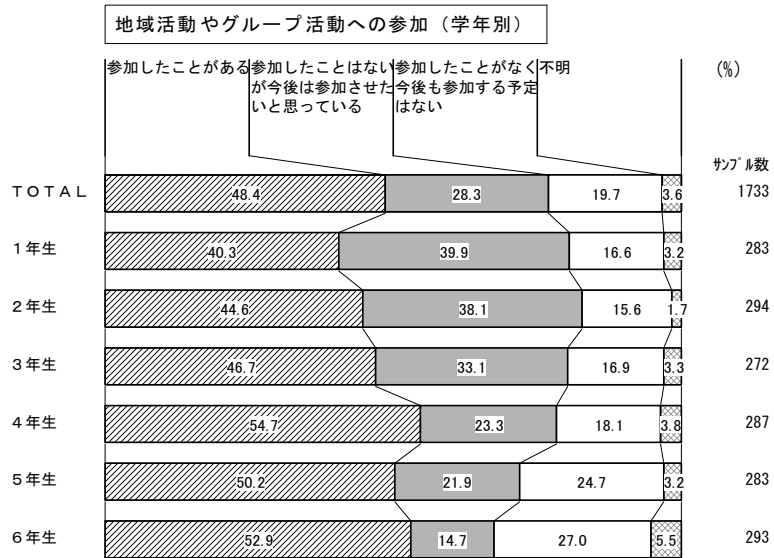
そこで参加してことがある(してみたい)活動について見てみると、「スポーツ活動」が58.8%で最も多く、続いて「キャンプ等の野外活動」が33.9%となっている。

地域活動等への参加状況

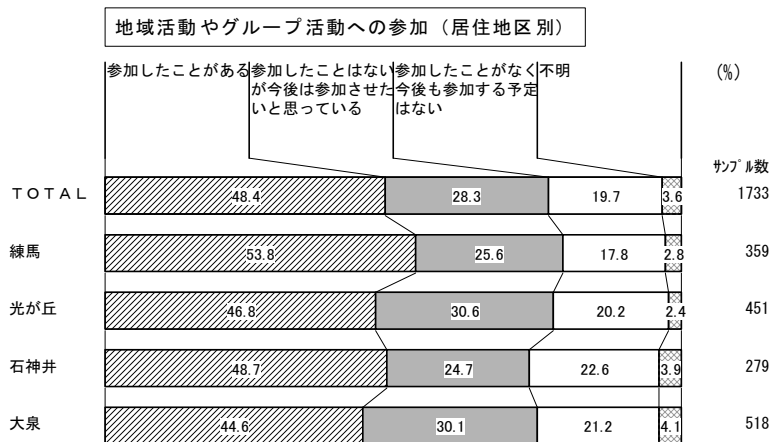


地域活動等への参加状況について学年別に見てみると、いずれも「参加したことがある」が最も多く、6年生の参加率がやや高い。1年生も意向が高くなっている。

居住地区別に見てみると、いずれの地区でも「参加したことがある」が最も多いが、比べると「練馬」地区では参加率がやや高く、「大泉」地区ではやや低くなっている。



(注) 表側の不明は除く。



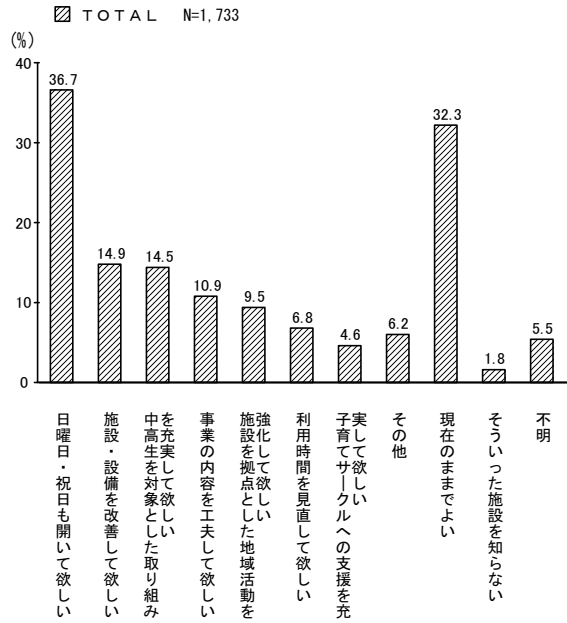
(注) 表側の不明は除く。

**問 2 3** 区内には、児童館が17館、児童館の機能を有する地区区民館が22館、厚生文化会館が1館あります。これらの施設に対して、あなたはどのように感じていますか。(複数回答)

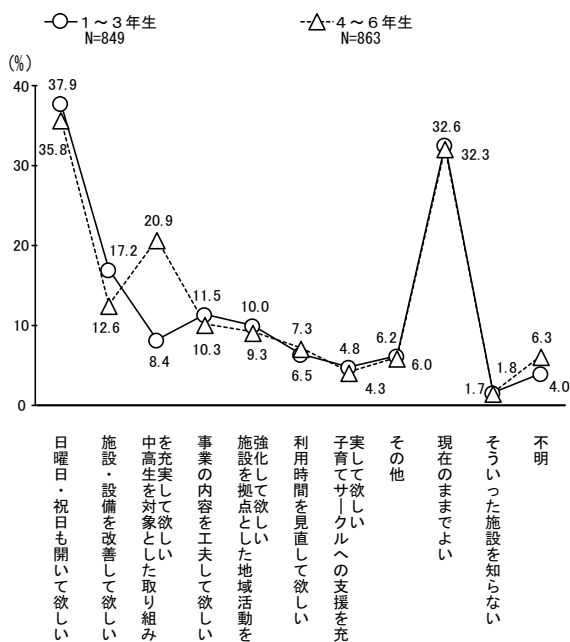
児童館、地区区民館、厚生文化会館への要望については、「日曜日・祝日も開いて欲しい」が36.7%で最も多く、続いて「現在のままでよい」が32.3%となっている。

低学年と高学年とで学年別に比較を行うと、いずれの学年も全体的にはほとんど同じ傾向になっているが、「中高生を対象とした取り組みを充実して欲しい」については「4～6年生」の要望が多くなっている。

児童館等について感じていること



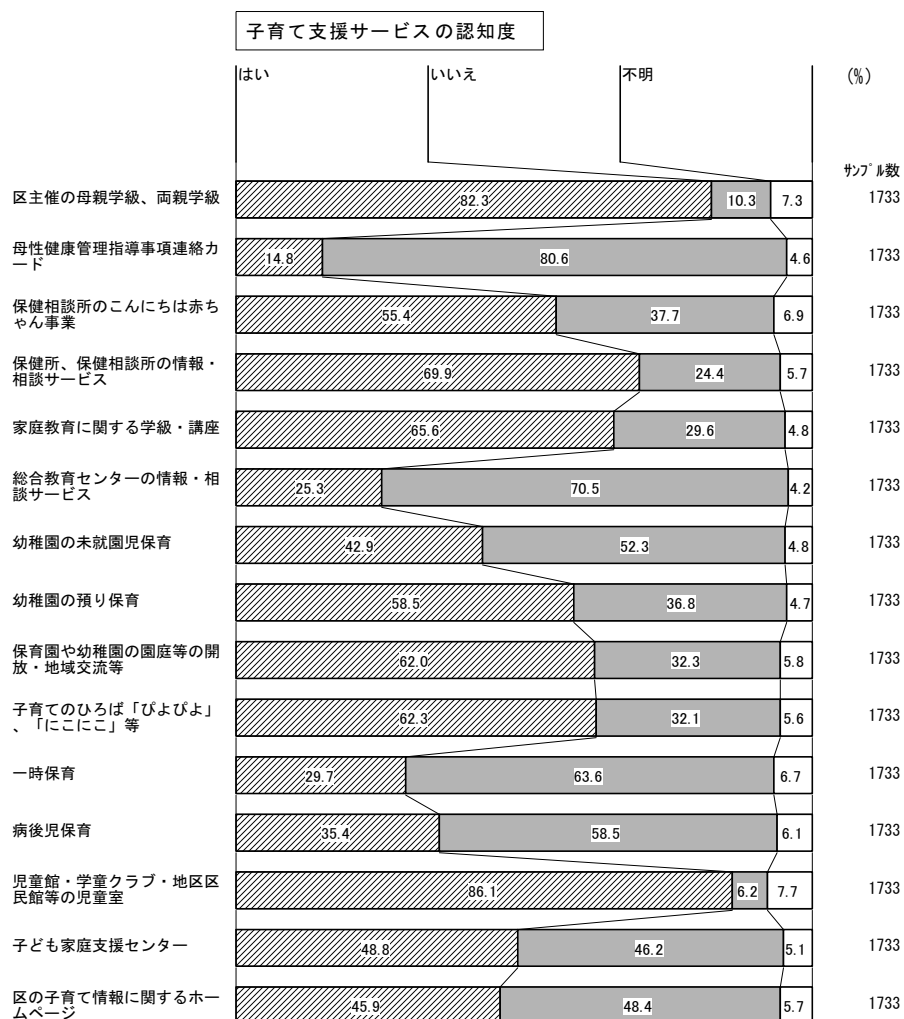
児童館等について感じていること (学年別)



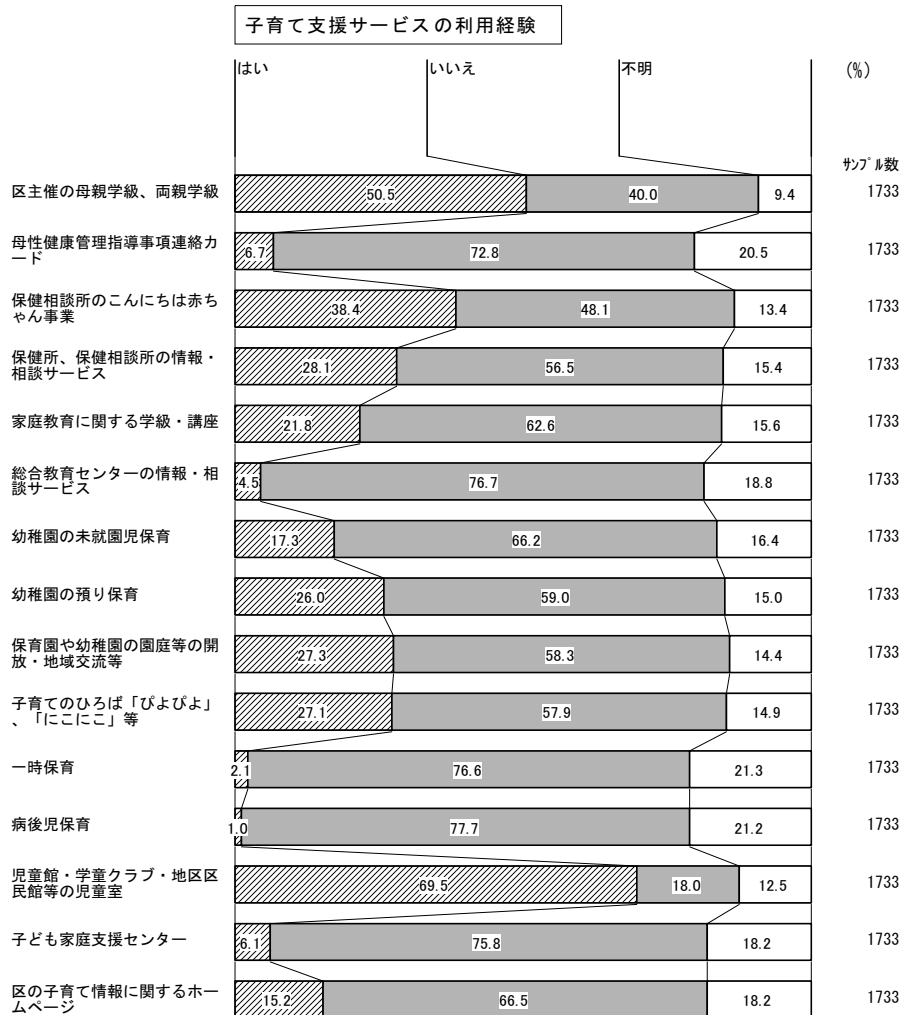
## (8) 子育て支援サービスについて

問24 サービスごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のどちらかに○をつけてください。

子育て支援サービスの認知度・利用度について、それぞれのサービス内容別に聞いたところ、「児童館、学童クラブ、地区区民館等の児童室」(86.1%)、「区主催の母親学級、両親学級」(82.3%)、「保健所、保健相談所の情報・相談サービス」(69.9%)、「家庭教育に関する学級・講座」(65.6%)が多くなっている。

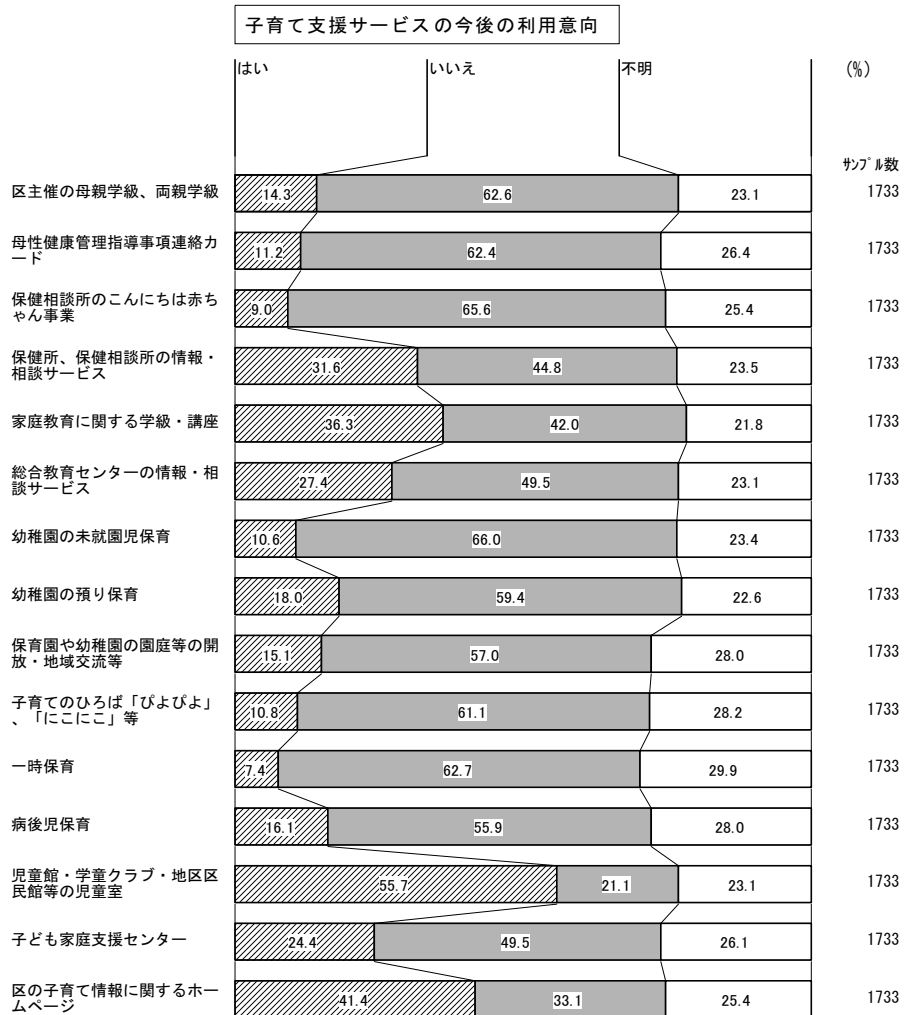


子育て支援サービスの利用経験について、それぞれのサービス内容別に聞いたところ、「児童館、学童クラブ、地区区民館等の児童室」(69.5%)「区主催の母親学級、両親学級」(50.5%)、「保健相談所のこんには赤ちゃん事業」(38.4%)が多くなっている。



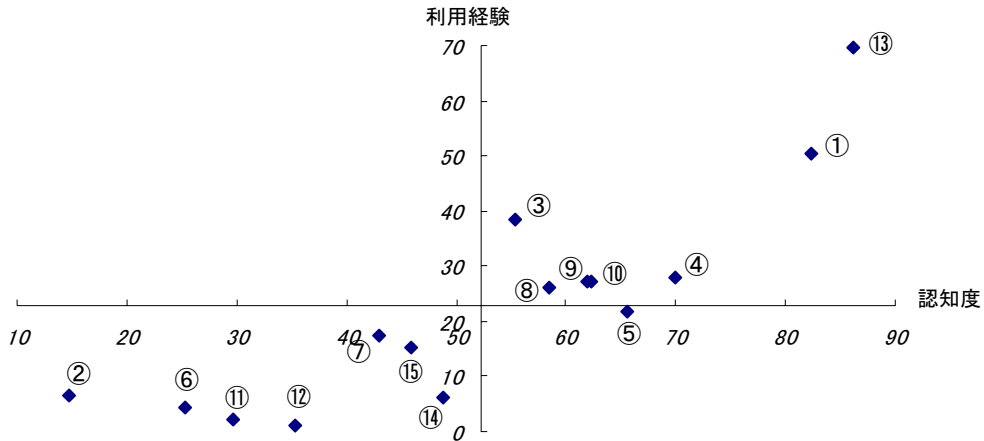


子育て支援サービスの利用意向について、それぞれのサービス内容別に聞いたところ、「児童館、学童クラブ、地区区民館等の児童室」(55.7%)、「区の子育て情報に関するホームページ」(41.4%)、「家庭教育に関する学級・講座」(36.3%)、「保健所、保健相談所の情報・相談サービス」(31.6%)が多くなっている。



子育て支援サービスの認知度、利用経験、利用意向について聞いたところ、「⑬児童館、学童クラブ、地区区民館等の児童室」や「①区主催の母親学級、両親学級」などの認知度と利用経験が高く、一方「②母性健康管理指導事項連絡カード」などがいずれも低くなっている。

子育て支援サービスの認知度&利用経験マトリックス

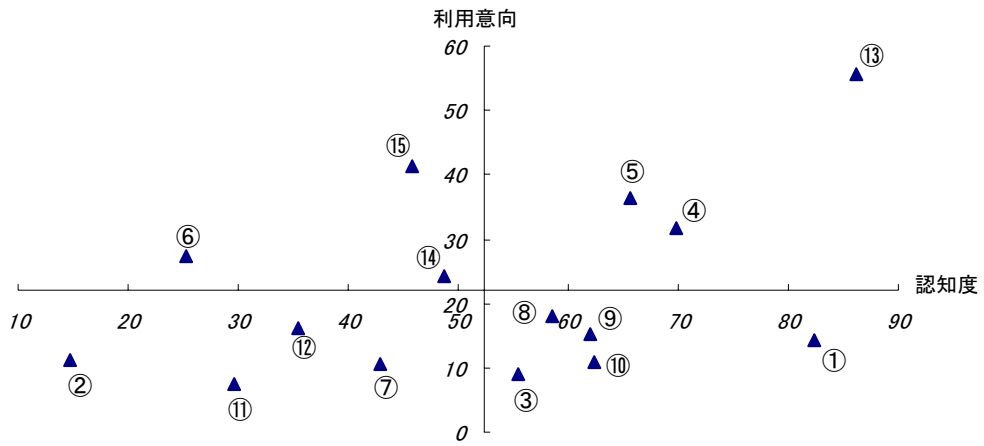


- |                      |                        |
|----------------------|------------------------|
| ①区主催の母親学級、両親学級       | ⑨保育園や幼稚園の園庭等の開放・地域交流等  |
| ②母性健康管理指導事項連絡カード     | ⑩子育てのひろば「ぴよぴよ」、「にこにこ」等 |
| ③保健相談所のこんにちは赤ちゃん事業   | ⑪一時保育                  |
| ④保健所、保健相談所の情報・相談サービス | ⑫病後児保育                 |
| ⑤家庭教育に関する学級・講座       | ⑬児童館・学童クラブ・地区区民館等の児童室  |
| ⑥総合教育センターの情報・相談サービス  | ⑭子ども家庭支援センター           |
| ⑦幼稚園の未就園児保育          | ⑮区の子育て情報に関するホームページ     |
| ⑧幼稚園の預り保育            |                        |

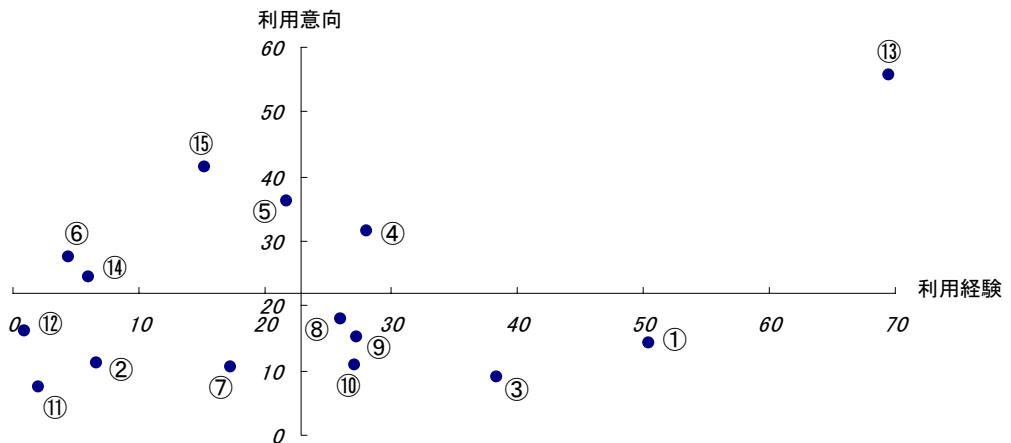
次に認知度と利用意向との関係で見ると、「⑬児童館、学童クラブ、地区区民館等の児童室」などについては認知、利用意向ともに高くなっているが、「②母性健康管理指導事項連絡カード」などがいずれも低くなっている。また「⑥総合教育センターの情報・相談サービス」については、認知度が低い一方、利用意向はやや高くなっている。

最後に利用経験と利用意向との関係で見ると、同様に「⑬児童館、学童クラブ、地区区民館等の児童室」などについては利用経験、利用意向ともに高くなっているが、「⑪一時保育」などがいずれも低くなっている。また「③保健相談所のこんにちは赤ちゃん事業」については、利用経験が高い一方、利用意向はやや低くなっており、「⑮区の子育て情報に関するホームページ」などについては、利用経験が低い一方、利用意向は高くなっている。

子育て支援サービスの認知度&利用意向マトリックス



子育て支援サービスの利用経験&利用意向マトリックス



- |                      |                        |
|----------------------|------------------------|
| ①区主催の母親学級、両親学級       | ⑨保育園や幼稚園の園庭等の開放・地域交流等  |
| ②母性健康管理指導事項連絡カード     | ⑩子育てのひろば「びよびよ」、「にこにこ」等 |
| ③保健相談所のこんにちは赤ちゃん事業   | ⑪一時保育                  |
| ④保健所、保健相談所の情報・相談サービス | ⑫病後児保育                 |
| ⑤家庭教育に関する学級・講座       | ⑬児童館・学童クラブ・地区区民館等の児童室  |
| ⑥総合教育センターの情報・相談サービス  | ⑭子ども家庭支援センター           |
| ⑦幼稚園の未就園児保育          | ⑮区の子育て情報に関するホームページ     |
| ⑧幼稚園の預り保育            |                        |

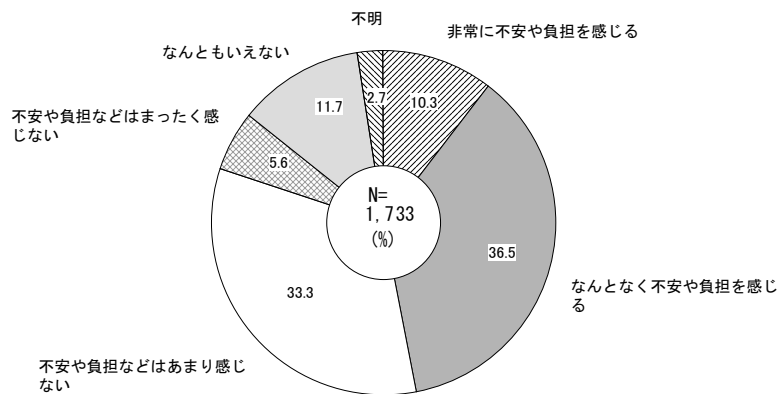
## (9) 子育ての悩み、相談等について

- 問25** あなたは子育てに関して、不安感や負担感などを、どの程度お感じになっていますか。  
**問26** あなたが子どものことで心配に感じていること、気になっていることは、どのようなことですか。  
 (複数回答)  
**問27** あなたが子育てをするうえで、特に不安に思っていることや悩んでいることはどのようなことですか。(複数回答)

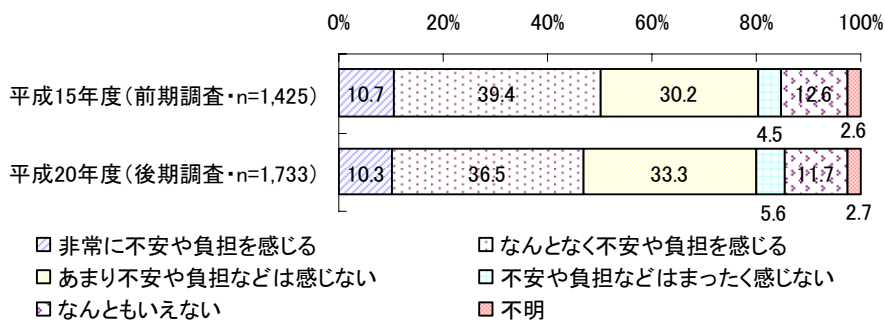
子育てに関する不安感や負担感については、不安や負担を感じる(「非常に不安や負担を感じる」＋「なんとなく不安や負担を感じる」)は46.8%、不安や負担などは感じない(「あまり不安や負担などは感じない」＋「不安や負担などはまったく感じない」)は38.9%となっている。(なお、以降で行う「不安感や負担感の有無タイプ分析」では、前者を『不安や負担を感じる』タイプ、後者を『不安や負担などは感じない』タイプとして分析している)。

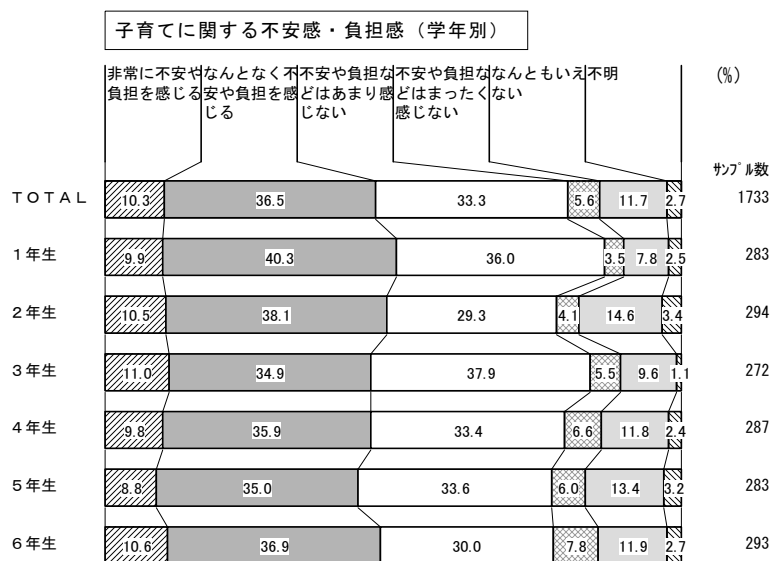
平成15年度(前期調査)と比較すると、不安感や負担感については大きな変化は見られない。学年別に見てみると、不安や負担を感じているのは一年生の世帯で多少多くなっている。同居・近居状況別に見ると、ひとり親家庭が特に多くなっている。

子育てに関する不安感や負担感

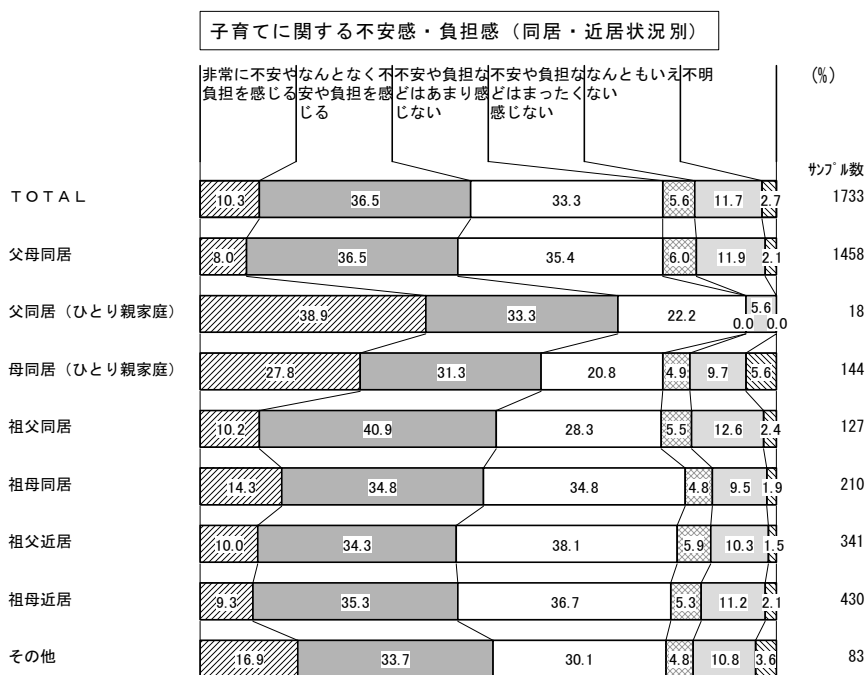


子育てに関する不安感や負担感(時系列比較)





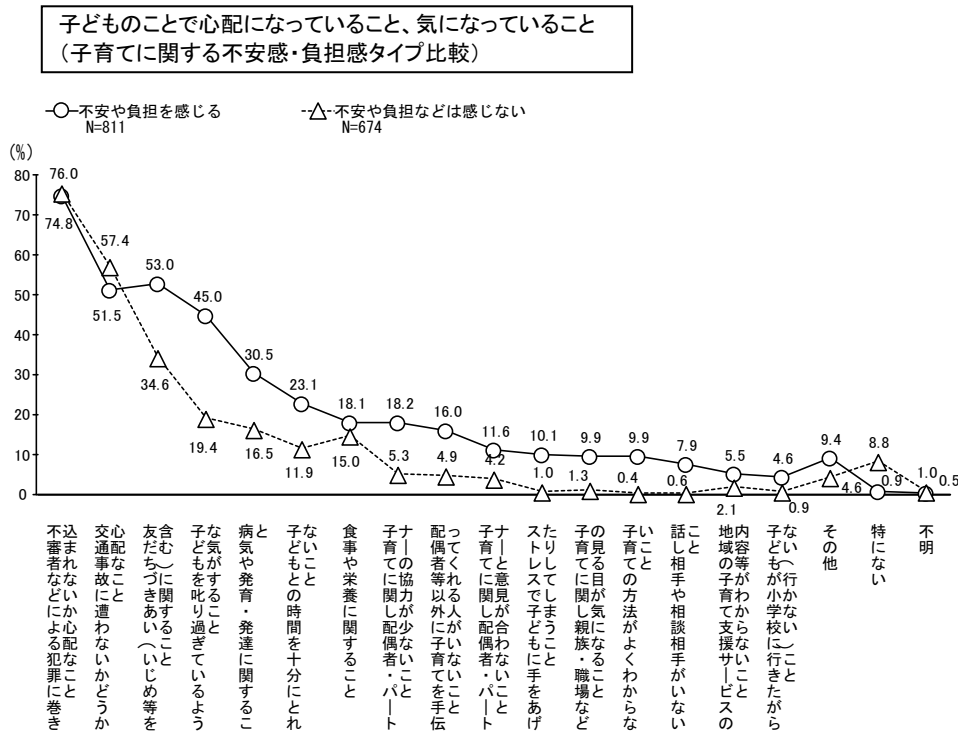
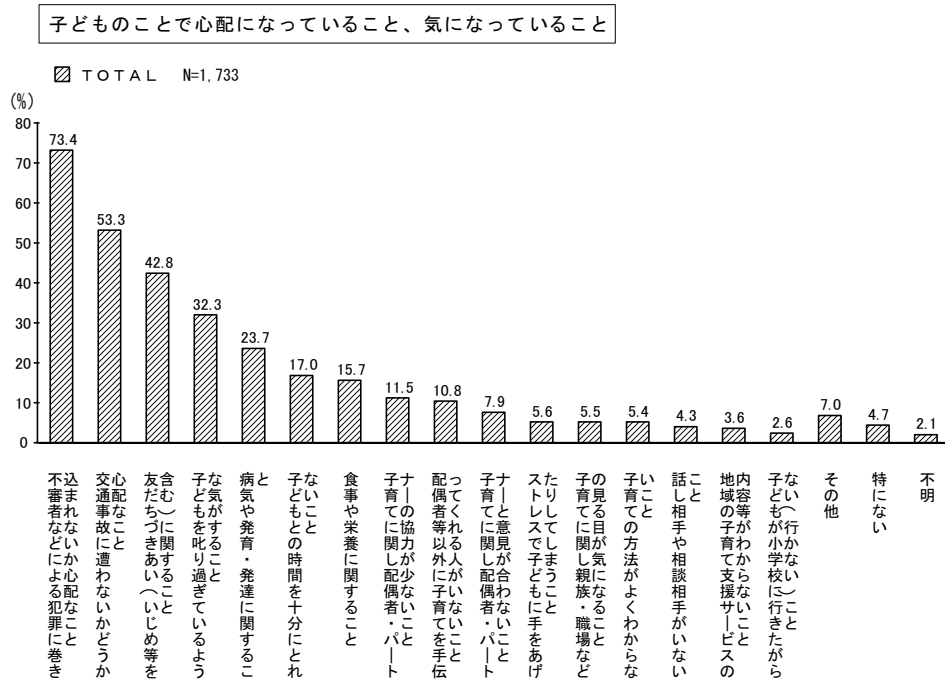
(注) 表側の「不明」は除く。



(注) 表側の「不明」は除く。

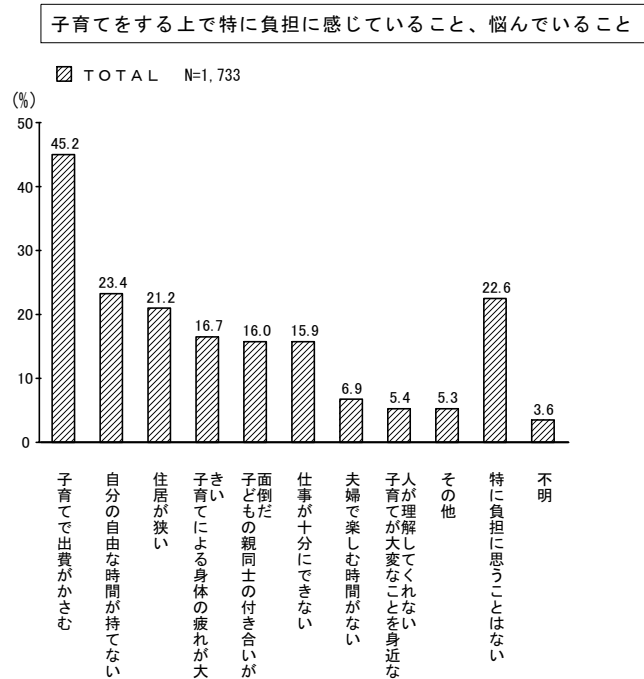
子どものことで心配に感じていること、気になっていることについて見てみると、「不審者などによる犯罪に巻き込まれないか心配なこと」が73.4%で最も多く、続いて「交通事故に遭わないかどうか心配なこと」が53.3%、「友達つきあい（いじめ等を含む）に関すること」が42.8%となっている。

不安感や負担感の有無タイプで見ると、いずれも「犯罪に巻き込まれないかどうか心配なこと」が最も多く、全体的に不安や負担を感じる人の方が、感じない人に比べて多くなっている。



子育てをするうえで特に負担を感じていること、悩んでいることについて見てみると、「子育てで出費がかさむ」が45.2%で最も多く、続いて「特に負担に思うことはない」が22.6%、「自分の自由な時間が持てない」が23.4%となっている。

子どもの数別に見てみると、いずれの場合も「子育てで出費がかさむ」や「特に負担に思うことはない」が多くなっており、人数が増えるにしたがって出費についての負担感が大きくなっている。



子育てをするうえで特に負担を感じていること、悩んでいること(子どもの数別)

	TOTAL	子育てで出費がかさむ	自分の自由な時間が持てない	住居が狭い	子育てによる身体の疲れが大きい	面倒だ	仕事が多すぎてできない	夫婦で楽しむ時間がない	人が理解してくれない	子育てが大変なことを身近な人が理解してくれない	その他	特に負担に思うことはない	不明
TOTAL	1733	45.2	23.4	21.2	16.7	16.0	15.9	6.9	5.4	5.3	22.6	3.6	
1人	311	31.2	21.5	15.1	15.1	21.9	19.0	3.9	6.8	5.8	28.0	4.8	
2人	985	46.0	22.9	20.5	16.1	14.5	16.1	7.3	4.5	5.5	22.6	2.9	
3人	360	52.8	25.3	26.1	17.2	13.9	13.1	8.1	5.6	5.0	18.6	3.9	

(注) 網掛けは30%以上。また表側の「不明」は除く。

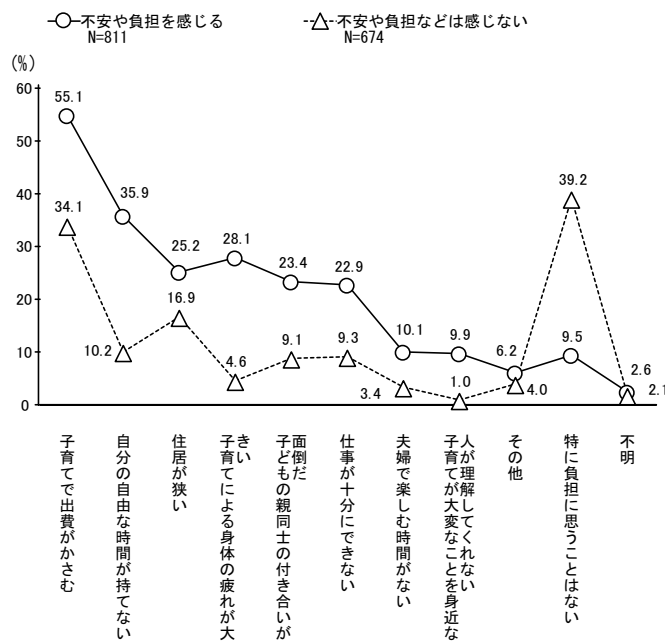
子育てをするうえで特に負担を感じていること、悩んでいることについて、学年別に見てみると、いずれの学年でも「自分の自由な時間が持てない」や「子育てで出費がかさむ」が多くなっており、年齢による大きな差はない。

不安感や負担感の有無タイプで見ると、全体的に不安や負担を感じる人の方が、感じない人に比べて2倍程度多くなっている。

	TOTAL	子育てで出費がかさむ	自分の自由な時間が持てない	住居が狭い	子育てによる身体の疲れが大きい	子どもの親同士の付き合いが面倒だ	仕事が多忙にできない	夫婦で楽しむ時間がない	近所の人や親戚が理解してくれない	子育てが大変なことを身近な人が理解してくれない	その他	特に負担に思うことはない	不明
TOTAL	1733	45.2	23.4	21.2	16.7	16.0	15.9	6.9	5.4	5.3	22.6	3.6	
1年生	283	41.3	32.2	22.6	22.3	15.2	18.0	10.2	4.6	5.3	23.3	3.2	
2年生	294	38.4	26.2	19.7	18.7	16.7	15.3	6.8	5.1	6.8	21.1	4.1	
3年生	272	44.9	23.2	20.6	16.5	15.8	15.8	6.6	6.6	4.4	23.9	3.3	
4年生	287	47.4	19.9	23.7	14.6	14.6	15.3	7.3	5.2	6.3	24.0	3.1	
5年生	283	48.1	19.4	20.8	14.5	18.0	17.3	4.2	6.0	4.2	19.8	3.9	
6年生	293	52.2	20.5	19.5	14.3	15.4	14.3	5.5	5.1	4.1	23.9	3.1	

(注) 網掛けは30%以上。また表側の「不明」は除く。

子育てをする上で特に負担に感じていること、悩んでいること  
(子育てに関する不安感・負担感タイプ比較)

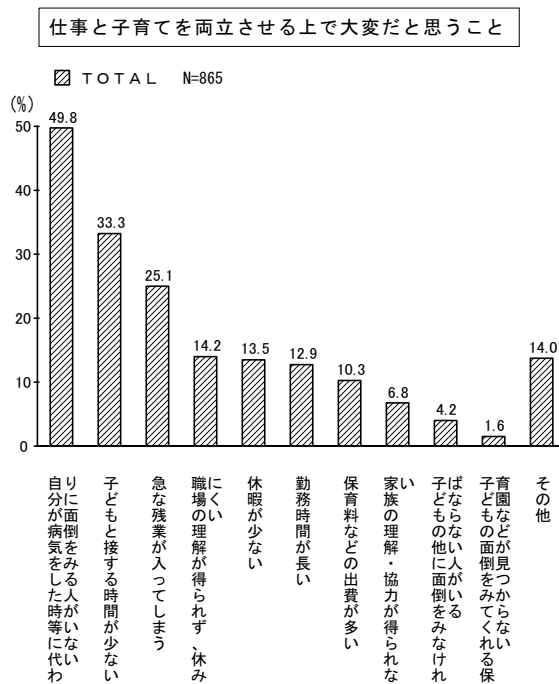




- 問28 あなたが仕事と子育てを両立させるうえで大変だと感じることは、どのようなことですか。(3つまで)
- 問29 あなたが仕事と子育てを両立させるために職場に望むことは、どのようなことですか。(2つまで)

仕事と子育てとを両立させる上で大変だと感じていることについては（「不明」サンプルを除く）、「自分が病気をした時等に代わりに面倒をみる人がいない」が49.8%で最も多く、続いて「子どもと接する時間が少ない」が33.3%となっている。

学年別に見てみると、いずれの学年でも「自分が病気をした時等に代わりに面倒をみる人がいない」「子どもと接する時間が少ない」が多くなっているが、「急な残業が入ってしまう」もやや多くなっている。



(注)「不明」は除く。

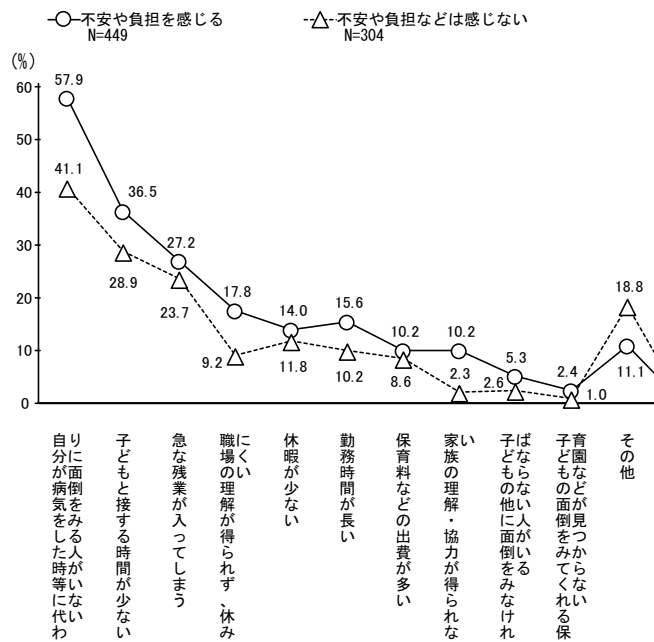
仕事と子育てを両立させるうえで大変だと感じること (子どもの年齢別)

	TOTAL	自分が病気をした時等に代わりに面倒をみる人がいない	子どもと接する時間が少ない	急な残業が入ってしまう	職場の理解が得られず、休みにくい	休暇が少ない	勤務時間が長い	保育料などの出費が多い	家族の理解・協力が得られない	ばならない他に面倒をみなければならぬ人がいる	保育園などが見つからない	その他
TOTAL	865	49.8	33.3	25.1	14.2	13.5	12.9	10.3	6.8	4.2	1.6	14.0
1年生	134	41.8	38.1	26.1	12.7	14.2	12.7	17.9	4.5	3.7	3.0	15.7
2年生	131	51.1	32.1	26.0	15.3	16.0	12.2	12.2	6.1	4.6	3.8	13.7
3年生	126	52.4	32.5	23.8	12.7	19.8	16.7	7.1	7.9	1.6	0.8	15.1
4年生	150	53.3	32.7	24.7	14.0	10.7	7.3	11.3	4.0	6.0	1.3	15.3
5年生	153	52.3	32.7	26.8	16.3	11.8	14.4	4.6	8.5	2.6	0.0	7.2
6年生	163	49.1	33.1	23.9	13.5	11.0	15.3	9.2	9.2	6.1	1.2	16.0

(注)網掛けは30%以上。また表頭、表側の「不明」は除く。

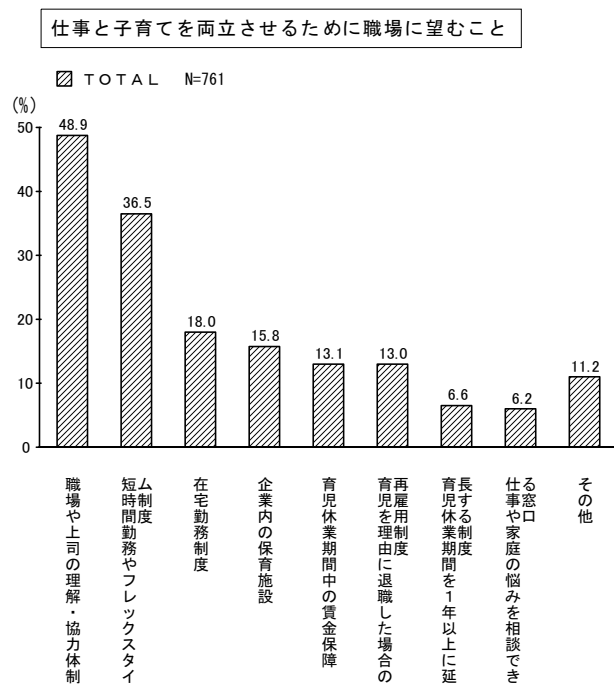
不安感や負担感の有無タイプで見ると、全体的に不安や負担を感じる人の方が、感じない人に比べてやや多くなっており、特に「自分が病気をした時等に代わりに面倒をみる人がいない」「職場の理解が得られず、休みにくい」についての両者の開きが大きくなっている。

仕事と子育てを両立させる上で大変だと思うこと  
(子育てに関する不安感・負担感タイプ比較)



仕事と子育てを両立させるために職場に望むことについて聞いたところ（「不明」サンプルは除く）、  
「職場や上司の理解・協力体制」が48.9%で最も多く、続いて「短時間勤務やフレックスタイム制度」  
が36.5%となっている。

学年別に見てみると、いずれの学年でも「職場や上司の理解・協力体制」や「短時間勤務やフレックスタイム制度」が多く、低学年では「在宅勤務制度」も多くなっている。



(注)「不明」は除く。以下同じ。

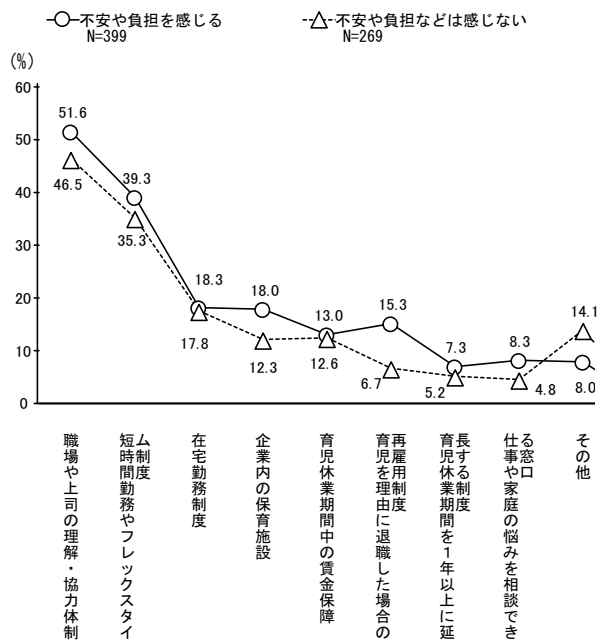
仕事と子育てを両立させるために職場に望むこと（学年別）

	TOTAL	職場や上司の理解・協力体制	短時間勤務やフレックスタイム制度	在宅勤務制度	企業内の保育施設	育児休業期間中の賃金保障	育児を理由に退職した場合の再雇用制度	育児休業期間を1年以上に延長する制度	仕事や家庭の悩みを相談できる窓口	その他
TOTAL	761	48.9	36.5	18.0	15.8	13.1	13.0	6.6	6.2	11.2
1年生	116	41.4	39.7	20.7	17.2	17.2	12.1	9.5	3.4	13.8
2年生	119	51.3	33.6	21.8	16.8	13.4	13.4	9.2	4.2	12.6
3年生	107	52.3	35.5	19.6	11.2	10.3	15.0	6.5	4.7	11.2
4年生	129	53.5	33.3	14.0	20.9	15.5	10.1	7.0	6.2	10.1
5年生	133	47.4	39.8	17.3	12.8	10.5	16.5	1.5	9.0	9.0
6年生	149	49.0	36.9	16.1	14.1	12.8	11.4	6.0	8.1	10.7

(注) 網掛けは30%以上。また表側の「不明」は除く。

不安感や負担感の有無タイプで見ると、全体的に不安や負担を感じる人の方が、感じない人に比べて多くなっており、特に「育児を理由に退職した場合の再雇用制度」についての両者の開きが大きくなっている。

仕事と子育てを両立させるために職場に望むこと  
(子育てに関する不安感・負担感タイプ比較)



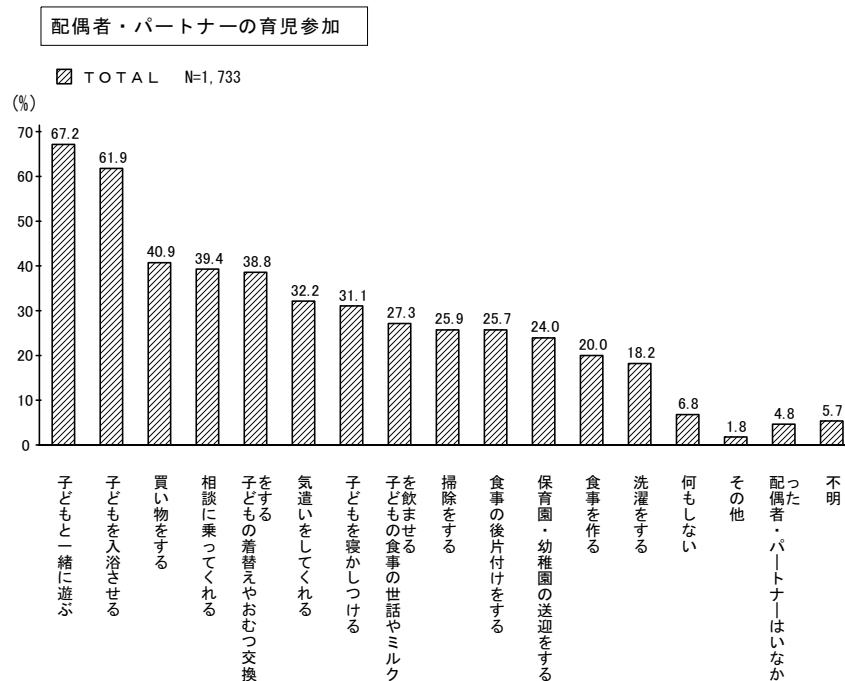
問30 あなたの配偶者・パートナーは、育児（おおむね3歳以下）にどのような形で参加していますか（いましたか）。（複数回答）

問30-1 配偶者・パートナーの育児参加の仕方に満足していますか（いましたか）。

問30-2 あなた自身が配偶者・パートナーに育児参加をして欲しいと思う（思った）ことを挙げてください。（複数回答）

配偶者・パートナーの育児へ参加形態について聞いたところ、「子どもと一緒に遊ぶ」が67.2%で最も多くなっており、続いて「子どもを入浴させる」が61.9%となっている。

学年別に見てみると、いずれの学年でも「子どもと一緒に遊ぶ」「子どもを入浴させる」などが多くなっている。



配偶者・パートナーの育児への参加形態（子どもの年齢別）

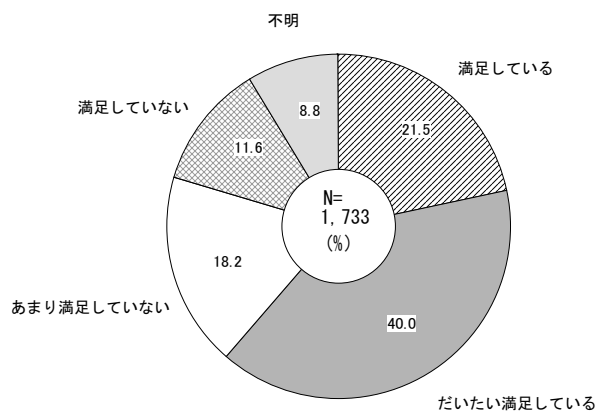
	TOTAL	子どもと一緒に遊ぶ	子どもを入浴させる	買い物をする	相談に乗ってくれる	子どもの着替えやおむつ交換をする	気遣いをしてくれる	子どもを寝かしつける	子どもの食事の世話やミルクを飲ませる	掃除をする	食事の後片付けをする	保育園・幼稚園の送迎をする	食事を作る	洗濯をする	何もしない	その他	配偶者・パートナーはいない	不明
TOTAL	1733	67.2	61.9	40.9	39.4	38.8	32.2	31.1	27.3	25.9	25.7	24.0	20.0	18.2	6.8	1.8	4.8	5.7
1年生	283	71.4	60.8	41.3	45.6	41.3	39.2	35.7	30.4	29.3	27.6	26.9	23.3	21.2	5.3	1.8	4.2	5.3
2年生	294	71.4	66.3	40.5	41.2	43.9	32.3	36.1	30.6	24.5	26.9	26.9	18.0	18.0	6.1	1.4	4.4	4.8
3年生	272	69.1	61.0	39.3	41.9	40.8	33.8	30.5	29.0	25.7	27.9	21.0	20.6	17.6	5.9	1.1	4.8	4.8
4年生	287	69.3	66.2	43.6	41.1	38.0	35.2	31.4	25.1	26.5	24.7	22.6	20.2	20.6	6.3	2.1	3.8	5.2
5年生	283	63.3	60.8	40.6	38.9	33.2	27.2	25.8	24.4	26.9	26.1	20.5	20.5	17.7	6.4	2.5	4.6	7.1
6年生	293	58.7	56.3	38.6	28.3	34.5	26.3	27.0	24.2	22.5	21.2	24.6	18.1	14.7	10.6	2.0	7.2	6.1

(注) 網掛けは40%以上。また表側の「不明」は除く。

配偶者・パートナーの育児参加の仕方への満足度を聞いたところ、「満足している」21.5%、「だいたい満足している」40.0%となっており、合計は61.5%である。一方「あまり満足していない」が18.2%、「満足していない」が11.6%となっており、合計は29.8%である（なお、以降で行う「子育て参加形式への満足度タイプ分析」では、前者を『満足している』タイプ、後者を『満足していない』タイプとして分析している）。

学年別に見てみると、6年生ではやや満足度が低くなっている。

配偶者・パートナーの育児参加への満足度



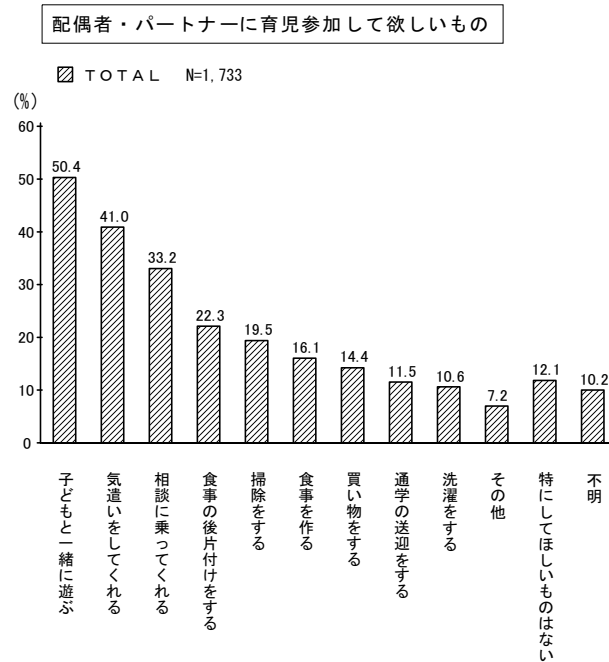
配偶者・パートナーの育児参加への満足度（学年別）

	満足している	だいたい満足している	あまり満足していない	満足していない	不明	サンプル数
TOTAL	21.5	40.0	18.2	11.6	8.8	1733
1年生	24.0	40.3	14.1	12.4	9.2	283
2年生	25.9	36.1	22.1	8.5	7.5	294
3年生	21.0	42.3	19.9	9.9	7.0	272
4年生	21.3	42.2	16.7	12.2	7.7	287
5年生	19.4	43.8	17.0	9.5	10.2	283
6年生	17.4	35.8	19.1	17.4	10.2	293

(注) 表側の「不明」は除く。

配偶者・パートナーに育児参加をして欲しいと思う（思った）ことについて聞いたところ、「子どもと一緒に遊ぶ」が 50.4%で最も多く、続いて「気遣いをしてくれる」が 41.0%、「相談に乗ってくれる」が 33.2%となっている。

学年別に見てみると、いずれの学年でも「子どもと一緒に遊ぶ」または「気遣いをしてくれる」などが多く、学年による大きな差はない。



配偶者・パートナーに育児参加をして欲しいもの（学年別）

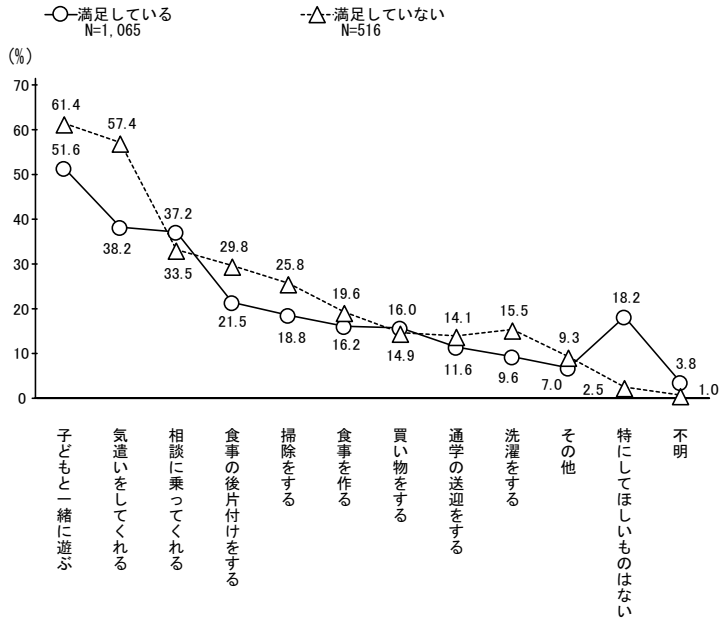
	TOTAL	子どもと一緒に遊ぶ	気遣いをしてくれる	相談に乗ってくれる	食事の後片付けをする	掃除をする	食事を作る	買い物をする	通学の送迎をする	洗濯をする	その他	特にしてほしいものはない	不明
TOTAL	1733	50.4	41.0	33.2	22.3	19.5	16.1	14.4	11.5	10.6	7.2	12.1	10.2
1年生	283	53.7	41.7	33.2	20.5	20.8	15.2	14.8	13.1	11.0	8.8	14.1	10.2
2年生	294	51.0	39.8	32.3	21.8	19.7	18.4	11.9	13.6	11.9	6.5	12.9	8.2
3年生	272	52.9	41.9	36.8	23.5	18.8	16.9	15.8	10.7	9.9	6.3	12.1	10.3
4年生	287	52.3	38.0	35.5	26.1	22.0	18.5	15.3	12.2	12.9	7.7	9.8	8.7
5年生	283	48.8	42.0	31.1	23.3	19.1	14.8	15.9	9.5	8.8	6.0	11.3	11.3
6年生	293	44.7	43.0	31.4	19.8	17.4	14.0	13.0	10.2	9.6	7.8	12.6	10.9

(注) 網掛けは 40%以上。また表側の「不明」は除く。

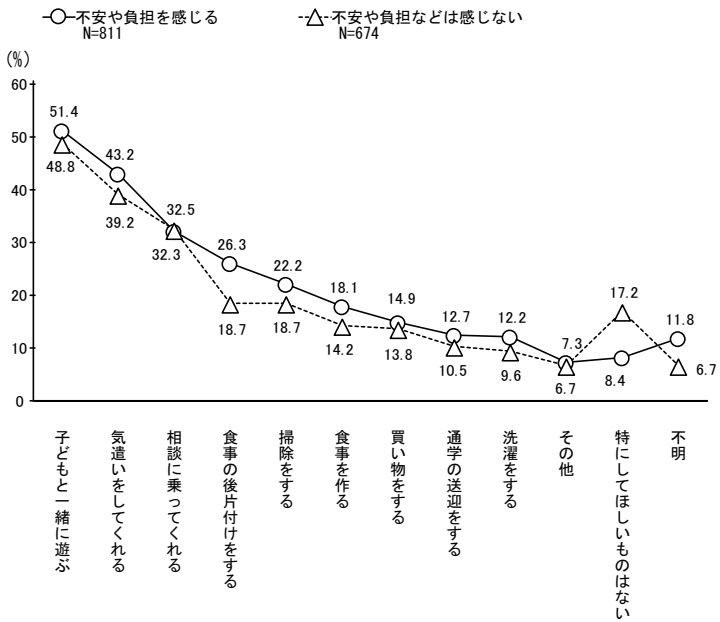
前記の満足度についての評価をもとに、配偶者・パートナーに育児参加をして欲しいと思う（思った）ことについて聞いたところ、全体的に満足していない人の要望が満足している人を上回っている。

不安感や負担感の有無タイプで見ると、同様に「特にして欲しいことはない」以外は、全ての項目について不安や負担を感じる人が不安や負担を感じない人を上回っている。

配偶者・パートナーに育児参加して欲しいもの  
（配偶者・パートナーの育児参加への満足度比較）



配偶者・パートナーに育児参加して欲しいもの  
（子育てに関する不安感・負担感タイプ比較）

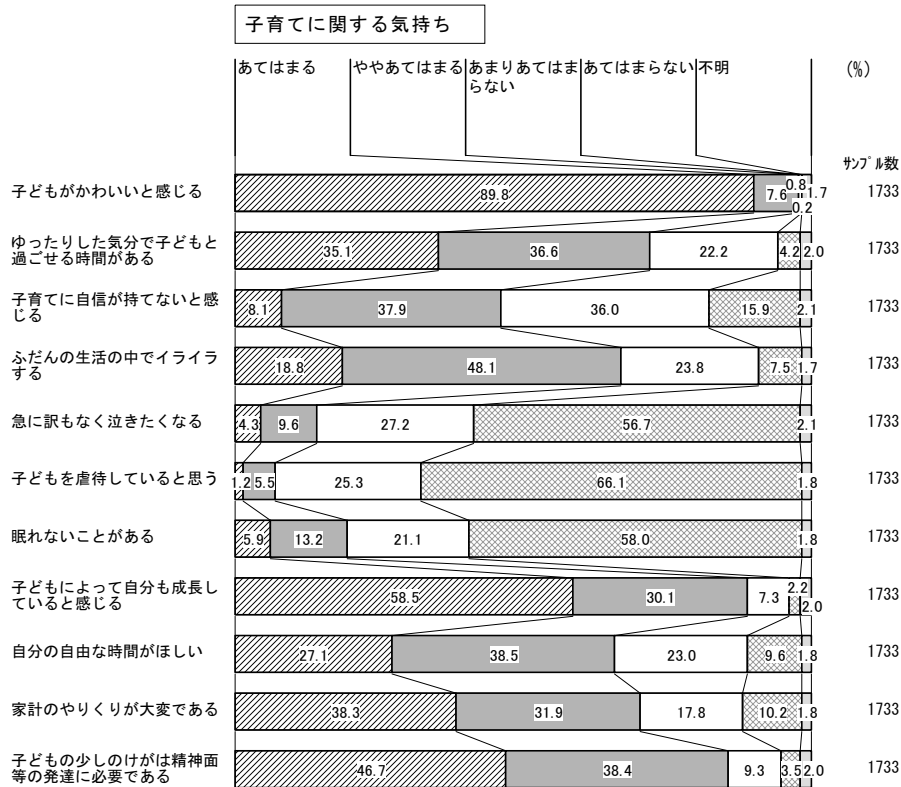




(10) 母子保健、地域医療等について

問31 次のそれぞれについて、今のあなたの気持ちに一番あてはまる(あてはまった)ものをお知らせください。

子育てについての意識について、様々な角度から聞いたところ、全体的には子育てについてプラスの意識を持っているが、自分の自由な時間や家計のやりくりなどについては、苦勞しているようだ。



**問32 (1) 小児科のかかりつけ医を持っていますか。(2) かかりつけ医に満足していますか。(3) かかりつけ医を持っていない理由。**

かかりつけ医の有無について見てみると、83.3%が持っている（「はい」）と回答している。居住地区別に見てみると、いずれの地区でも持っている割合は大きく、地区による差は見られない。学年別に見てみると、いずれの学年でも持っている割合は大きいですが、5年生、6年生では「いいえ」がやや多くなっている。

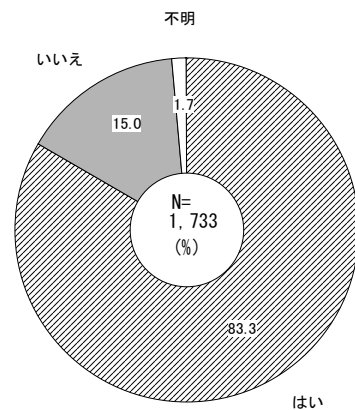
そこで『かかりつけ医を持っている』と回答した人に満足度について聞いたところ、「満足している」が36.6%、「だいたい満足している」が56.4%となっており、合計すると93.0%となる。

居住地区別に見てみると、いずれの地区でも満足度は高く、地区による差は見られない。

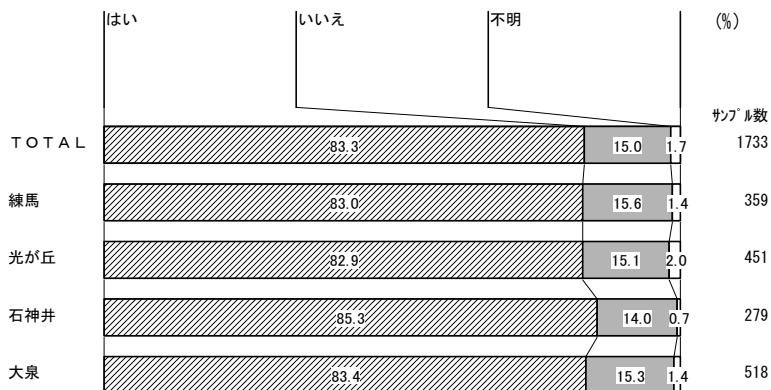
学年別に見てみると、いずれの学年でも満足度が高く、学年による差は見られない。

一方『かかりつけ医を持っていない』と回答している人にその理由を聞いたところ、特に「必要に応じてかかる病院・医院を決めればよいから」が28.8%で最も多く、居住地区別では「石神井」地区で多くなっている。

小児科かかりつけ医の有無

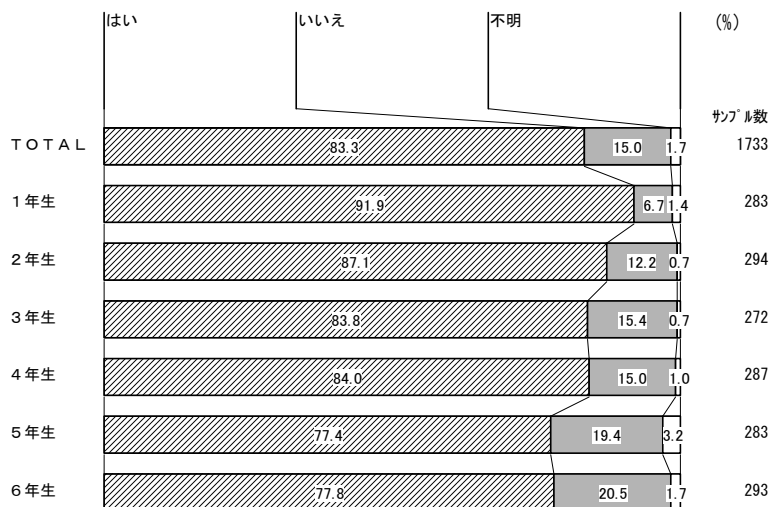


小児科かかりつけ医の有無（居住地区別）



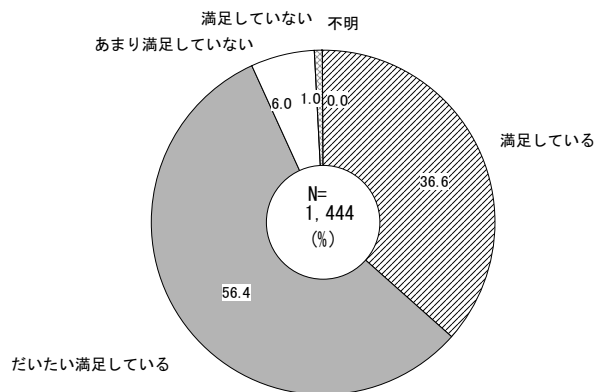
(注) 表側の「不明」は除く。

小児科かかりつけ医の有無（学年別）



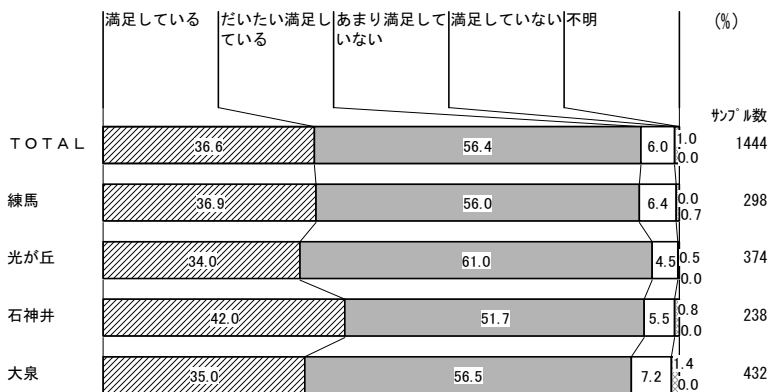
(注) 表側の不明は除く。

小児科かかりつけ医への満足度



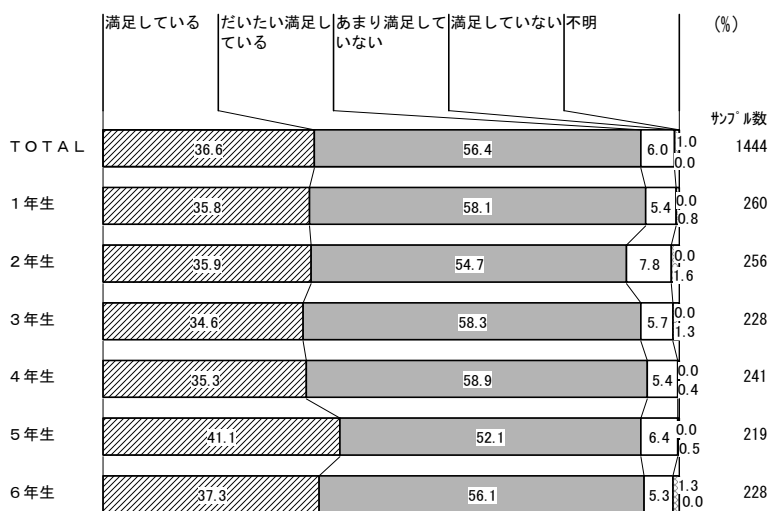
だいたい満足している

小児科かかりつけ医への満足度（居住地区別）



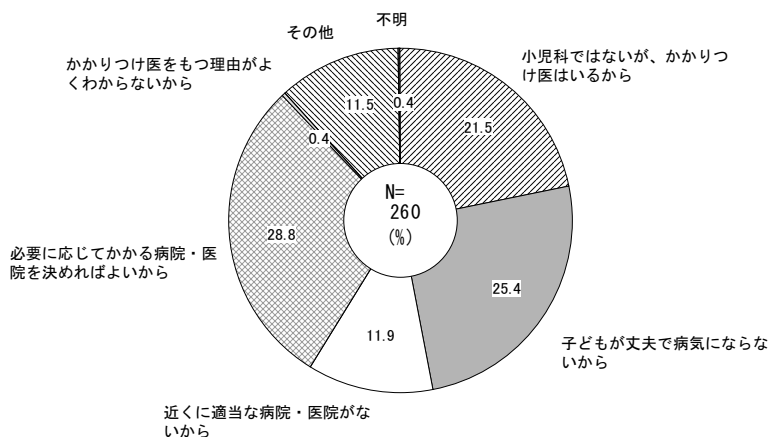
(注) 表側の「不明」は除く。

小児科かかりつけ医への満足度（学年別）

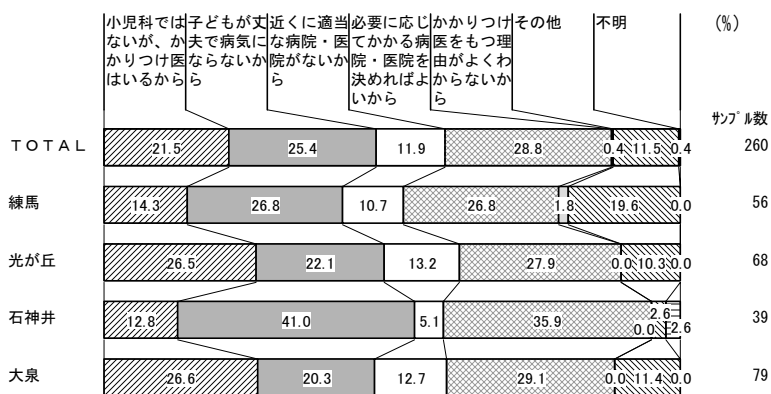


(注) 表側の「不明」は除く。

小児科かかりつけ医を持っていない理由



小児科かかりつけ医がない理由（居住地区別）



(注) 表側の「不明」は除く。

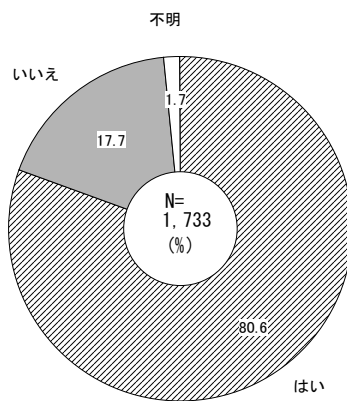
**問33 (1) 宛名のお子さんは歯科のかかりつけ医を持っていますか。(2) かかりつけ歯科医では主にどんな内容のことをしていますか。(複数回答)**

歯科のかかりつけ医の有無について見てみると、80.6%が持っている（「はい」）と回答している。居住地区別に見てみると、いずれの地区でも8割前後が「はい」と回答しており、地区による差は見られない。

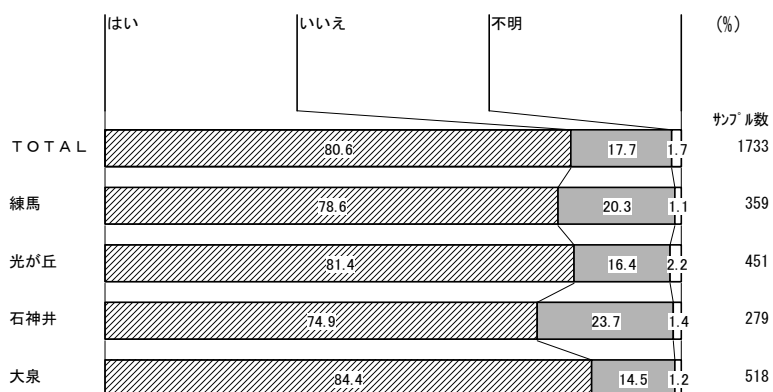
学年別に見てみると、いずれの学年でも、かかりつけ医がいる児童が多いことがわかる。

そこで『歯医者かかりつけ医を持っている』と回答した人にしてもらうことについて聞いたところ、「むし歯があるかないか見てもらう」が75.2%で最も多く、続いて「むし歯の治療」が67.4%となっている。

歯医者かかりつけ医の有無

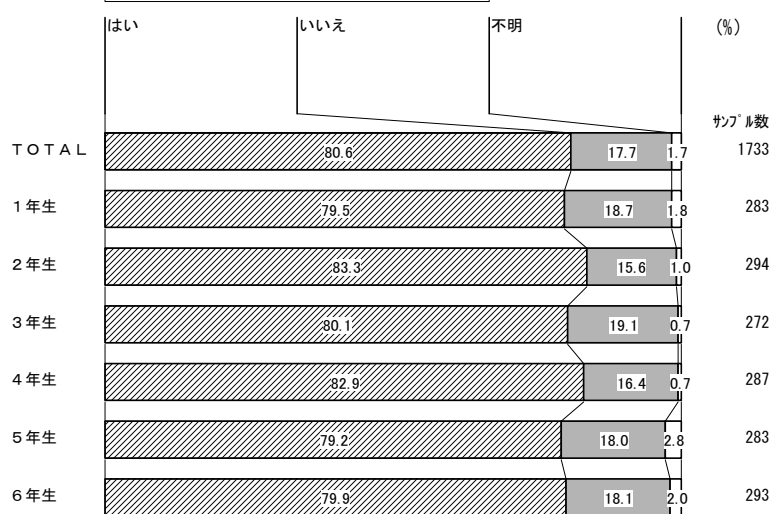


歯医者かかりつけ医の有無（居住地区別）



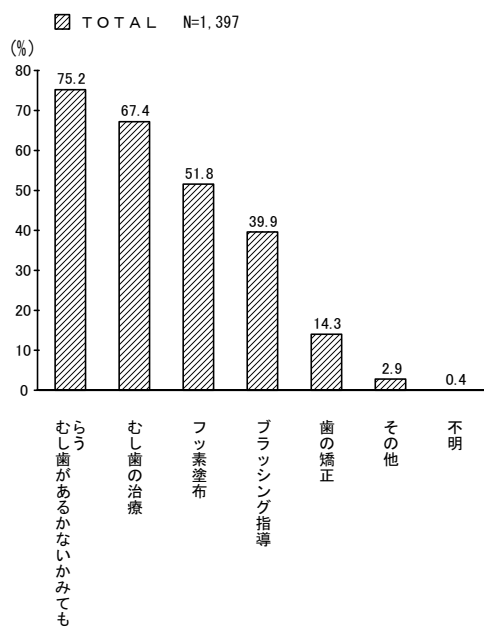
(注) 表側の「不明」は除く。

歯医者かかりつけ医の有無（学年別）



(注) 表側の「不明」は除く。

歯医者かかりつけ医にしてみらうこと



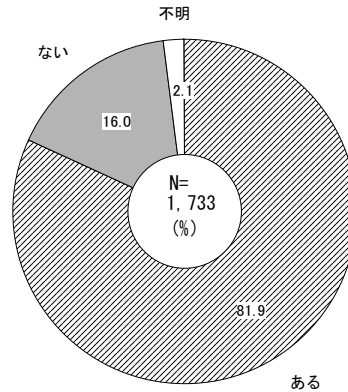
**問34 (1) あなたは、お子さんが休日・夜間に具合が悪くなったとき受診できる小児救急医療機関がありますか。(2) また、それはどこですか。(複数回答)**

休日・夜間対応の小児救急医療機関の有無について見てみると、81.9%が「ある」と回答している。

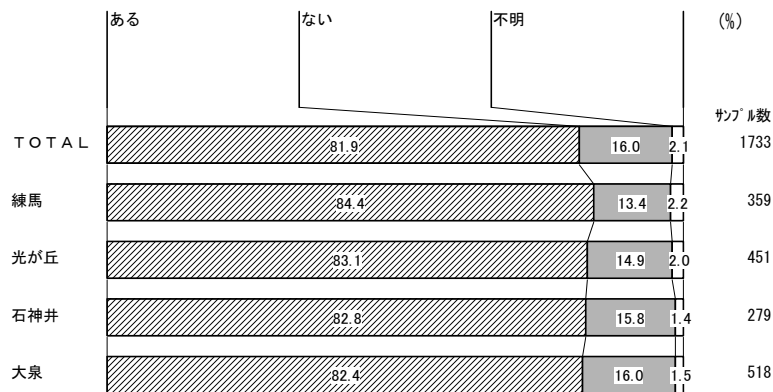
居住地区別に見てみると、いずれの地区でも「ある」が多くなっており、地区による差は見られない。

学年別に見てみると、いずれの学年でも認知度は高いが、5年生では「ない」がやや多くなっている。

休日・夜間対応の小児救急医療機関の有無

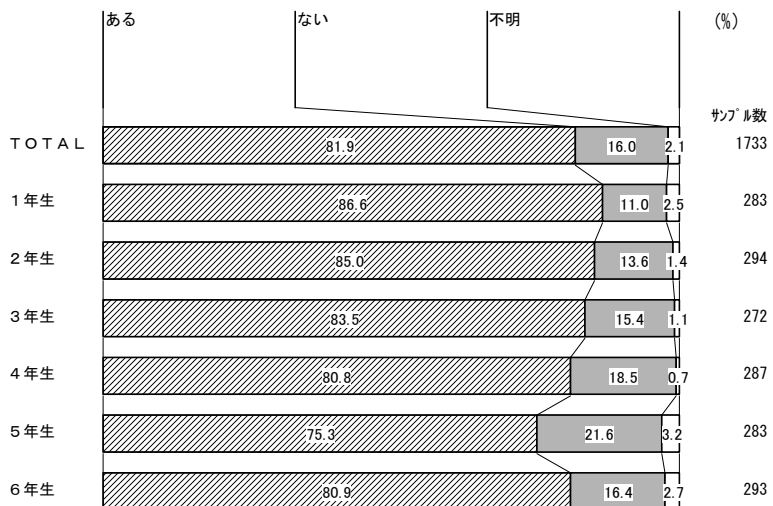


休日・夜間対応の小児救急医療機関の有無 (居住地区別)



(注) 表側の「不明」は除く。

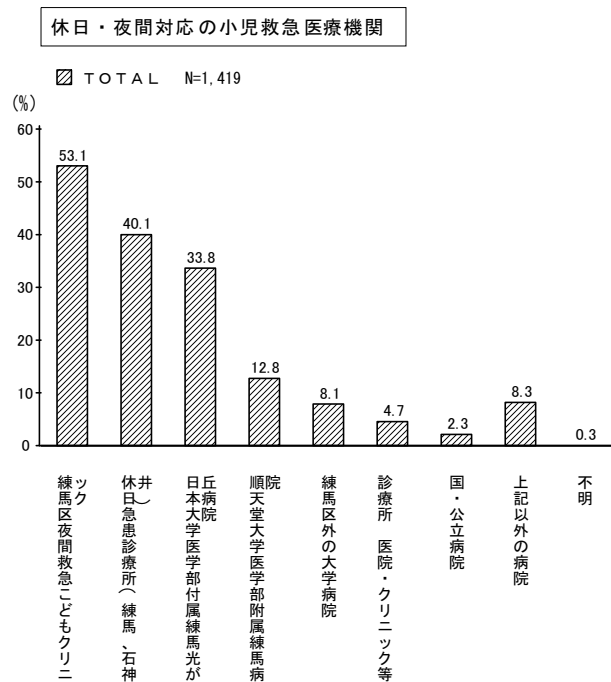
休日・夜間対応の小児救急医療機関の有無 (学年別)



(注) 表側の「不明」は除く。

小児救急医療機関が「ある」と回答した人に、その場所について聞いたところ「練馬区夜間救急こどもクリニック」が 53.1%で最も多く、続いて「休日急患診療所（練馬、石神井）」が 40.1%となっている。

居住地区別に見てみると、「石神井」地区以外の地区では「練馬区夜間救急こどもクリニック」、「石神井」地区では「休日急患診療所（練馬、石神井）」が多くなっている。また「光が丘」地区では「日本大学医学部附属練馬光が丘病院」もやや多くなっている。



休日・夜間対応の小児救急医療機関(居住地区別)

	TOTAL	練馬区夜間救急こどもクリニック	休日急患診療所（練馬、石神井）	日本大学医学部附属練馬光が丘病院	順天堂大学医学部附属練馬病院	練馬区外の大学病院	診療所（医院・クリニック等）	国・公立病院	上記以外の病院	不明
TOTAL	1419	53.1	40.1	33.8	12.8	8.1	4.7	2.3	8.3	0.3
練馬	303	87.1	22.4	18.2	9.6	10.6	4.0	0.7	5.9	0.3
光が丘	375	58.1	19.2	52.3	6.4	13.3	2.1	1.1	5.6	0.3
石神井	231	29.4	68.4	16.9	22.9	3.5	3.9	1.3	13.0	0.0
大泉	427	42.4	56.2	43.3	17.1	3.5	6.3	4.4	4.4	0.5

(注) 網掛けは 30%以上。また表側の「不明」は除く。

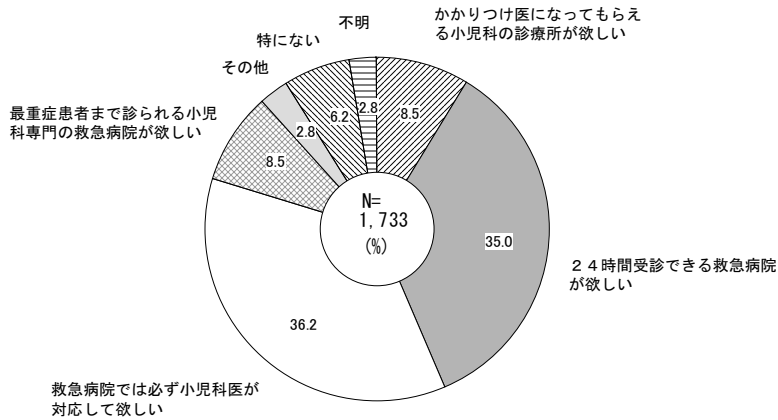


**問35** あなたが、お子さんの休日・夜間の救急医療に一番望むことは何ですか。

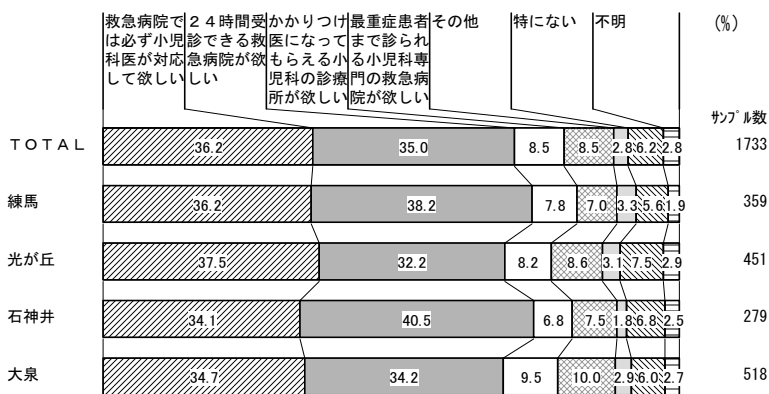
休日・夜間の救急医療に一番望むことについて聞いたところ、「救急病院では必ず小児科医が対応して欲しい」が36.2%で最も多く、続いて「24時間受診できる救急病院が欲しい」が35.0%となっている。

居住地区別に見てみると、いずれの地区でも「救急病院では必ず小児科医が対応して欲しい」および「24時間受診できる救急病院が欲しい」が多く、地区による大きな差は見られない。

休日・夜間対応の小児救急医療機関に一番望むこと



休日・夜間対応の小児救急医療機関に一番望むこと（居住地区別）

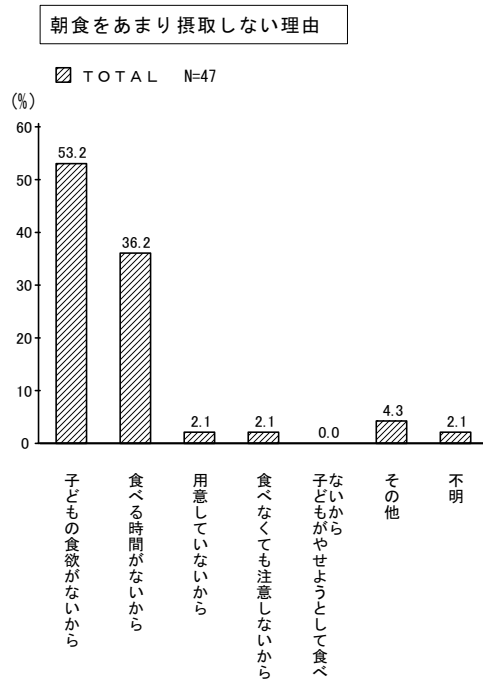
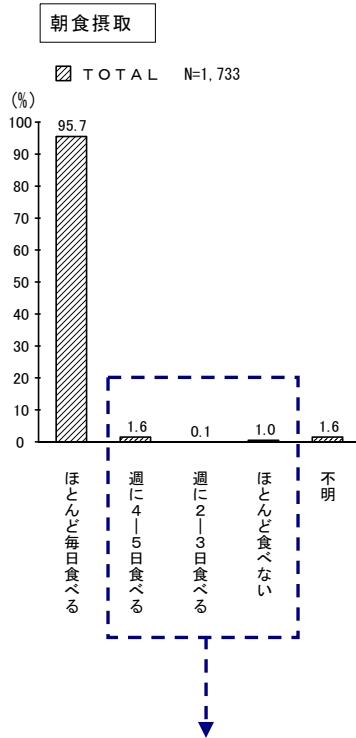


(注) 表側の「不明」は除く。

**問36** 宛名のおさんは朝食をとっていますか。  
**問36-1** その理由は何ですか。

子どもの朝食摂取状況については、「ほとんど毎日食べる」が95.7%となっている。

朝食の摂取について「ほとんど毎日食べる」と回答した人以外に、朝食を摂取しない理由について聞いたところ、「子どもの食欲がないから」が53.2%で最も多く、続いて「食べる時間がないから」が36.2%となっている。



**問37** お子さんに間食を与えていますか。

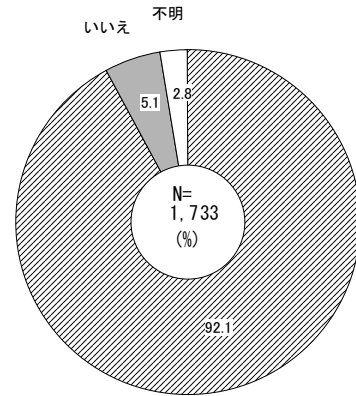
**問37-1** 間食ではどのようなものを与えていますか。(3つまで)

子どもの間食の有無について聞いたところ、「はい」が92.1%となっている。

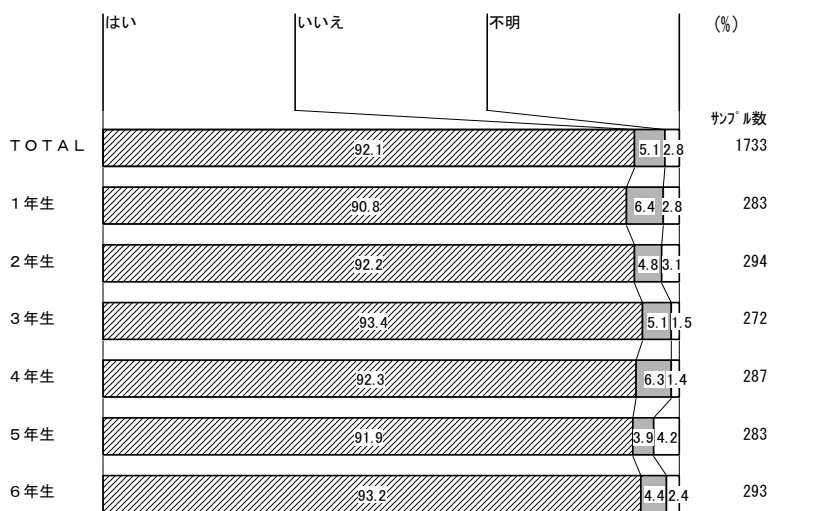
学年別に見てみると、いずれの学年でも9割を超えて間食している。

そこで間食している場合の回数を聞いたところ、平均1.1回となっている。

間食摂取

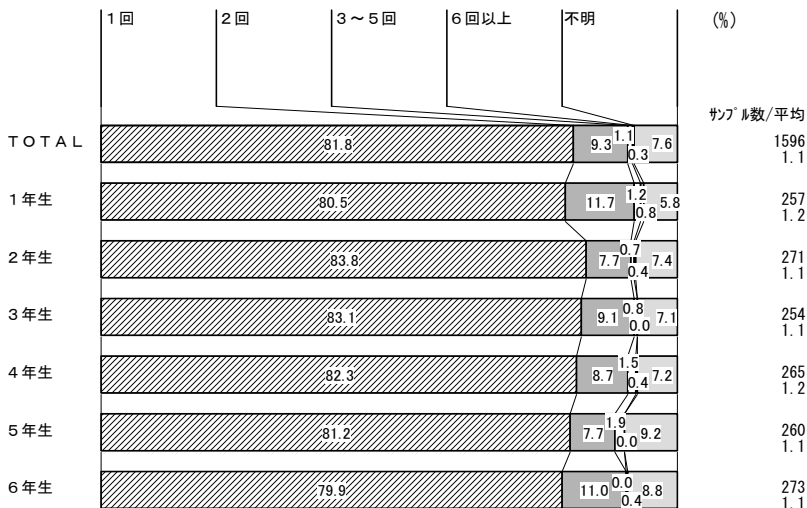


間食摂取 (学年別)



(注) 表側の「不明」は除く。

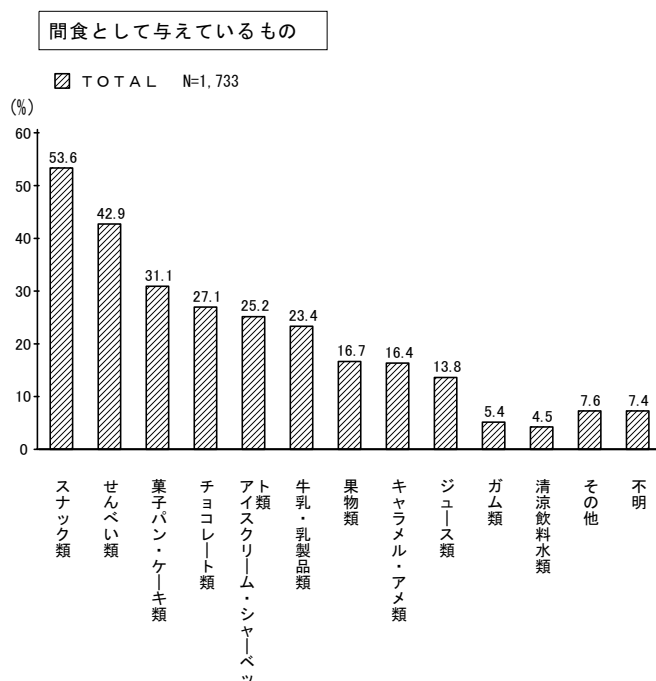
間食を与える頻度 (学年別)



(注) 表側の「不明」は除く。

間食で与えているものについて見てみると、「スナック類」が53.6%で最も多くなっており、続いて「せんべい類」が42.9%、「菓子パン・ケーキ類」が31.1%となっている。

学年別に見てみると、いずれの学年でも「スナック類」「せんべい類」が多くなっている。



間食で与えているもの(子どもの年齢別)

	TOTAL	スナック類	せんべい類	菓子パン・ケーキ類	チョコレート類	アイスクリーム・シャーベット類	牛乳・乳製品類	果物類	キャラメル・アメ類	ジュース類	ガム類	清涼飲料水類	その他	不明
TOTAL	1733	53.6	42.9	31.1	27.1	25.2	23.4	16.7	16.4	13.8	5.4	4.5	7.6	7.4
1年生	283	56.2	48.8	21.9	23.7	27.6	20.1	19.8	20.5	11.7	7.8	4.2	6.7	8.8
2年生	294	56.1	43.9	35.0	25.5	21.4	25.5	17.0	21.4	14.6	5.1	3.1	7.1	6.5
3年生	272	55.1	43.0	32.7	28.7	25.4	23.5	16.2	14.0	13.6	4.0	3.3	7.0	6.3
4年生	287	49.5	45.3	30.0	27.2	25.1	23.0	17.8	19.2	16.0	4.5	7.7	6.3	7.7
5年生	283	55.1	40.6	32.2	29.3	23.7	23.0	14.5	14.1	12.4	5.3	3.9	8.5	7.8
6年生	293	51.5	36.9	35.2	29.7	28.3	25.9	15.4	9.9	14.7	5.5	5.1	8.9	6.1

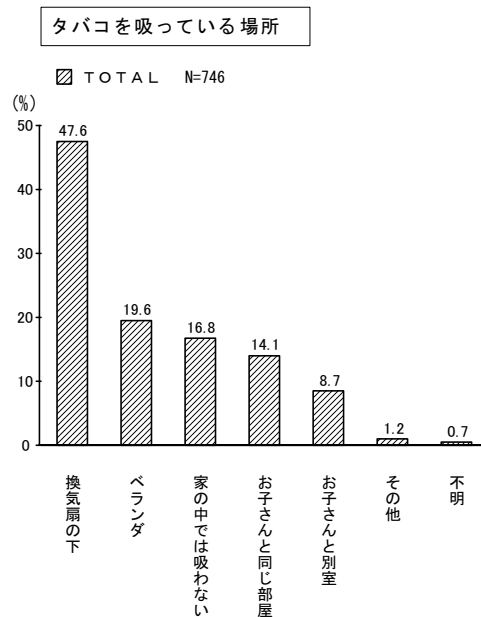
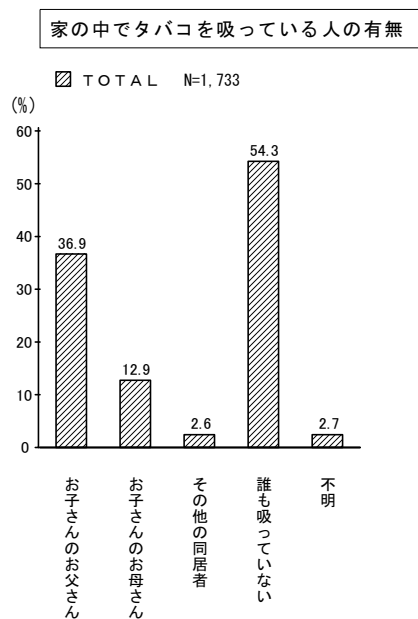
(注) 網掛けは40%以上。表側の「不明」は除く。

問38 家の中でたばこを吸っている人がいますか。(複数回答)

問38-1 [問38で1~3を選択] たばこはどこで吸っていましたか。(複数回答)

現在家の中での喫煙の有無については、「誰も吸っていない」が54.3%で最も多いが、「宛名のお子さんのお父さん」については36.9%となっている。

『喫煙している』と回答した人に、どこで吸っているかを聞いたところ、「換気扇の下」が47.6%で最も多く、続いて「ベランダ」が19.6%となっている。



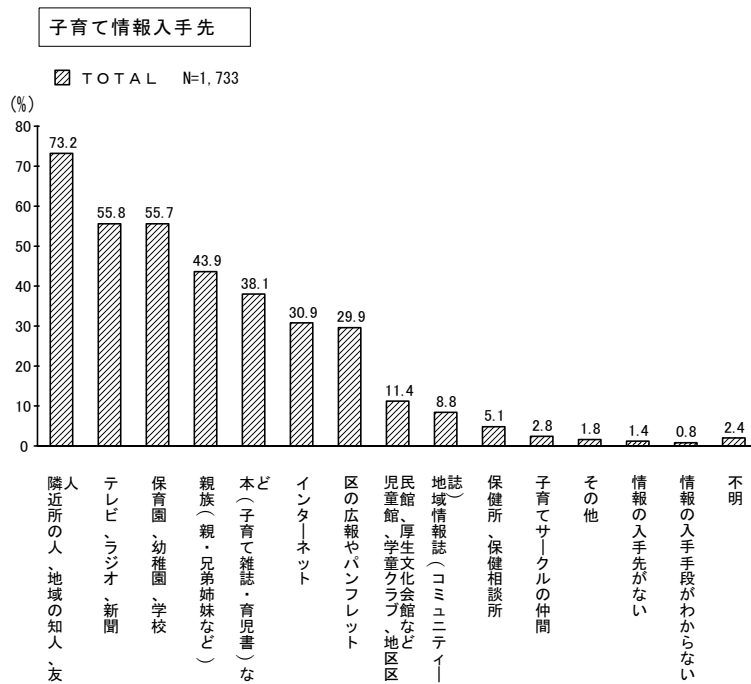
(11) 子育てに関する情報、相談、活動について

問39 あなたは子育てに関する情報を、どのようにして入手していますか。(複数回答)

問40 あなたは身近な地域で、子育てに関する悩みや不安などを相談できるのは誰ですか。(複数回答)

子育て情報の入手先について見てみると、「隣近所の人、地域の知人、友人」が73.2%で最も多く、続いて「テレビ、ラジオ、新聞」が55.8%、「保育園、幼稚園、学校」が55.7%となっている。

居住地区別に見てみると、いずれの地区でも「隣近所の人、地域の知人、友人」「テレビ、ラジオ、新聞」「保育園、幼稚園、学校」などが多く、「石神井」地区では「親族(親・兄弟姉妹など)」なども多くなっている。



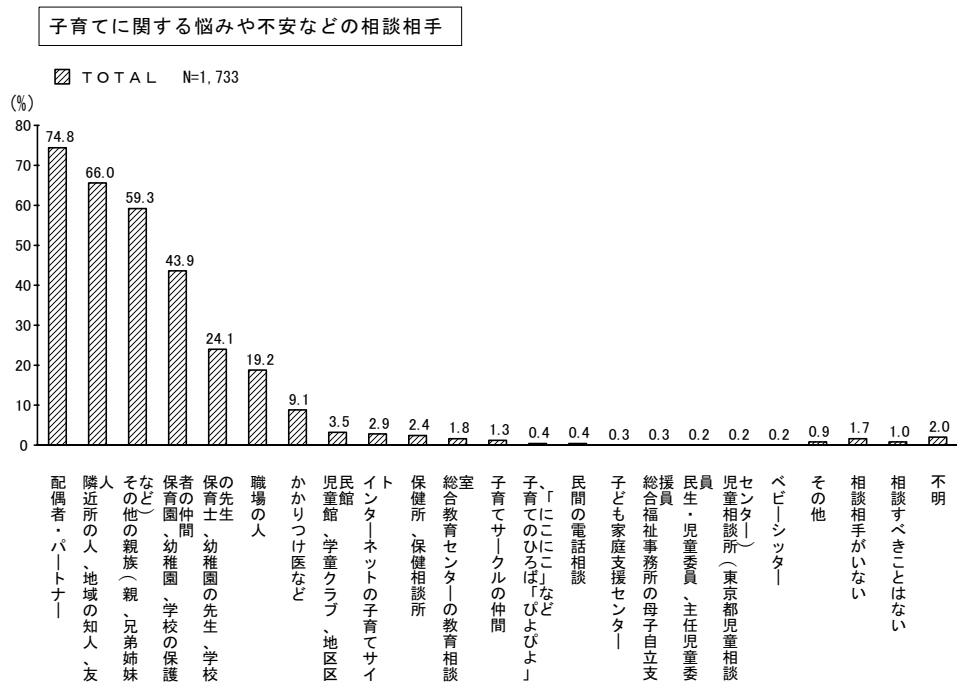
子育て情報入手先(居住地区別)

	TOTAL	友人、隣近所の人、地域の知人	テレビ、ラジオ、新聞	保育園、幼稚園、学校	親族(親・兄弟姉妹など)	本(子育て雑誌・育児書)など	インターネット	区の広報やパンフレット	児童館、厚生文化会館など	地域情報誌(コミュニティ誌)	保健所、保健相談所	子育てサークルの仲間	その他	情報の入手先がない	情報の入手手段がわからない	不明
TOTAL	1733	73.2	55.8	55.7	43.9	38.1	30.9	29.9	11.4	8.8	5.1	2.8	1.8	1.4	0.8	2.4
練馬	359	75.2	51.8	52.9	41.5	41.2	35.7	30.1	10.3	7.2	4.2	1.9	1.1	1.9	2.2	1.7
光が丘	451	71.0	53.9	57.0	45.2	37.7	29.5	32.2	13.7	12.0	4.4	2.0	1.8	0.9	0.2	2.4
石神井	279	75.6	65.6	58.8	50.2	39.4	35.1	30.8	12.9	10.4	5.7	3.6	2.2	1.4	0.7	1.1
大泉	518	73.0	55.2	55.6	42.9	36.9	28.2	28.0	8.1	5.8	6.0	4.2	2.1	1.4	0.4	2.9

(注) 網掛けは50%以上。表側の「不明」は除く。

子育てに関する悩みや不安などの相談相手について見てみると、「配偶者・パートナー」が74.8%で最も多く、続いて「隣近所の人、地域の知人、友人」が66.0%、「その他の親族（親、兄弟姉妹など）」が59.3%となっている。

居住地区別に見てみると、いずれの地区でも「配偶者・パートナー」「隣近所の人、地域の知人、友人」「その他の親族（親、兄弟姉妹など）」が多く、地区により大きな差は見られない。



子育てに関する悩みや不安などの相談相手（居住地区別）

	TOTAL	配偶者・パートナー	隣近所の人、地域の知人、友人	その他の親族（親、兄弟姉妹など）	保育者の仲間	保育士、幼稚園の先生、学校の先生	職場の人	かかりつけ医など	児童館、学童クラブ、地区区民館	インターネットの子育てサイト	保健所、保健相談所	総合教育センターの教育相談室	子育てサークルの仲間	子育てのひろば「びよびよ」	「にっこ」など	民間の電話相談	子ども家庭支援センター	立支援員	民生・児童委員、主任児童委員	児童相談所（東京都児童相談センター）	ベビーシッター	その他	相談相手がいない	相談すべきことはない	不明
TOTAL	1733	74.8	66.0	59.3	43.9	24.1	19.2	9.1	3.5	2.9	2.4	1.8	1.3	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.9	1.7	1.0	2.0
練馬	359	73.8	64.3	55.4	42.1	19.8	15.0	12.0	4.2	2.5	1.9	2.2	0.8	0.3	1.7	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	1.9	2.5	1.1	1.4
光が丘	451	76.5	64.5	59.4	43.2	27.1	23.9	9.1	4.2	4.0	3.5	1.6	0.4	0.7	0.0	0.2	0.2	0.0	0.2	0.0	0.2	0.7	1.1	2.2	
石神井	279	77.4	69.5	61.3	49.5	23.7	18.3	9.0	3.6	2.9	2.2	1.1	1.4	0.4	0.4	1.1	0.4	0.0	0.0	0.4	0.7	1.8	1.1	1.1	
大泉	518	72.2	66.2	61.0	43.4	23.9	19.5	7.7	2.3	2.3	2.3	2.1	2.5	0.4	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	1.0	1.9	1.0	1.9	

（注）網掛けは50%以上。表側の「不明」は除く。

**問4-1 あなたは子育てに関するサークルなど、自主的な活動に参加していますか。**

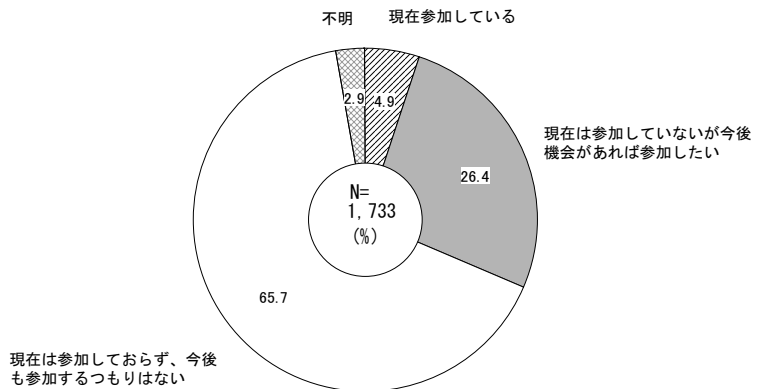
**問4-1-1 自主的な活動を進めていくうえで、行政に行って欲しい支援はどのようなことですか。（複数回答）**

子育てサークルなど自主的  
活動への参加については、  
「現在は参加しておらず、  
今後も参加するつもりはない」  
が65.7%で、「現在は参加  
していないが、今後機会  
があれば参加したい」が  
26.4%である。

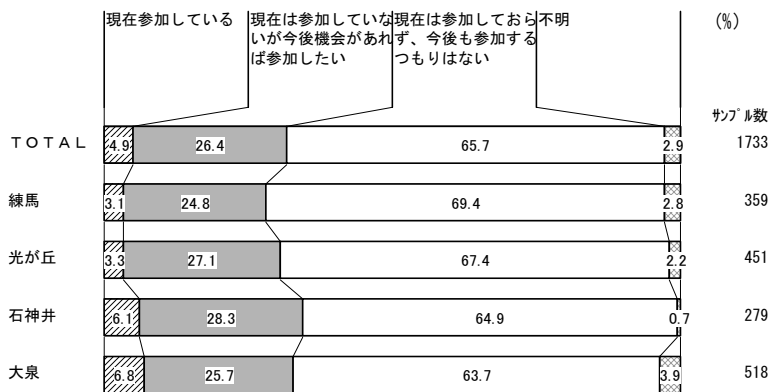
居住地区別に見てみると、  
いずれの地区でも「現在は  
参加しておらず、今後も参  
加するつもりはない」が多  
く、続いて「現在は参加し  
ていないが、今後機会があ  
れば参加したい」となっ  
ている。

不安感や負担感の有無タ  
イプ別で見ると、「不安  
や負担を感じる」タイプ  
がやや参加意欲が高くな  
っている。

自主的活動への参加

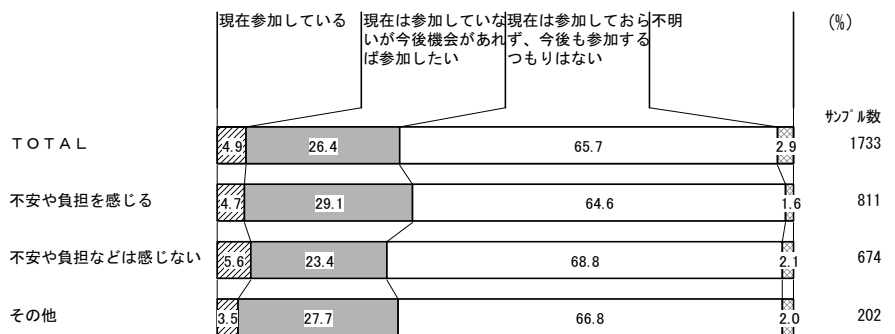


自主的な活動への参加（居住地区別）



(注) 表側の「不明」は除く。

自主的な活動への参加（子育てに関する不安感・負担感タイプ別）

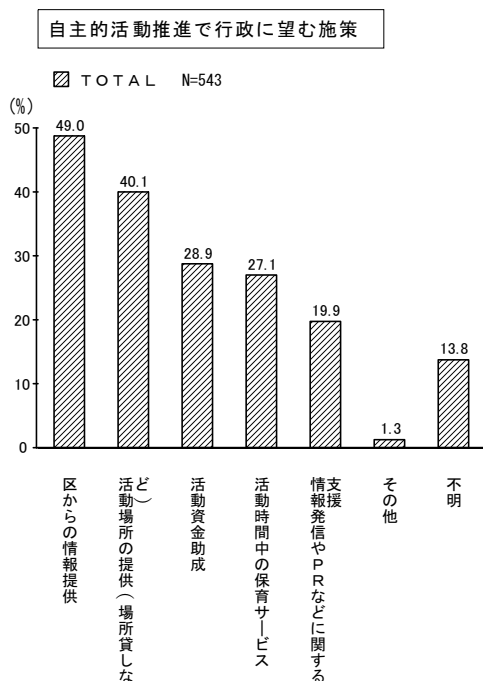


(注) 表側の「不明」は除く。



自主的な活動を進めていく上で、行政への支援要望について聞いたところ、「区からの情報提供」が49.0%で最も多く、続いて「活動場所の提供（場所貸しなど）」が40.1%となっている。

居住地区別に見てみると、いずれの地区でも「区からの情報提供」または「活動場所の提供（場所貸しなど）」が多く、「光が丘」地区では「活動時間中の保育サービス」も他の地区と比べてやや多くなっている。



自主的活動推進で行政に望む施策（居住地区別）

	TOTAL	区からの情報提供	活動場所の提供（場所貸しなど）	活動資金助成	活動時間中の保育サービス	情報発信やPRなどに関する支援	その他	不明
TOTAL	543	49.0	40.1	28.9	27.1	19.9	1.3	13.8
練馬	100	61.0	38.0	30.0	24.0	15.0	1.0	10.0
光が丘	137	53.3	35.0	28.5	31.4	26.3	2.9	19.0
石神井	96	37.5	45.8	28.1	26.0	12.5	1.0	15.6
大泉	168	47.0	42.9	29.8	28.0	23.2	0.6	10.7

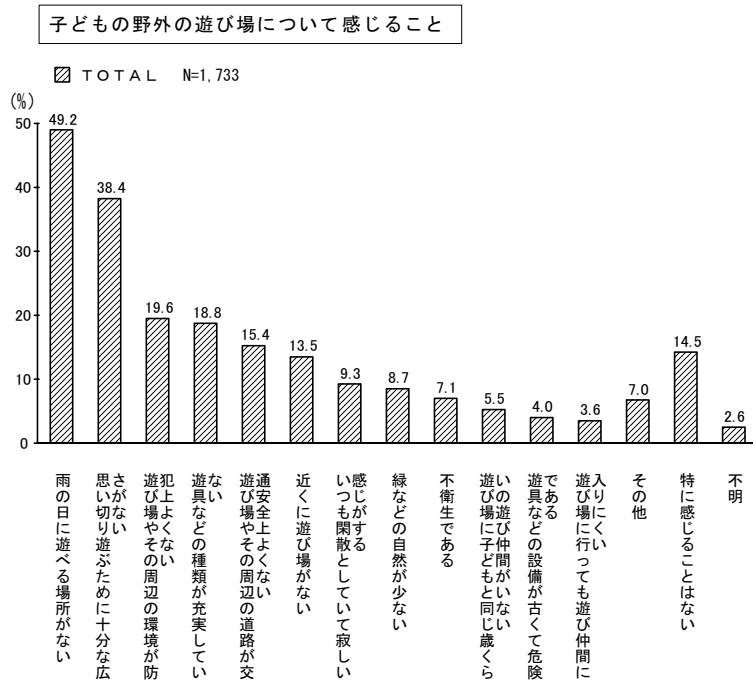
（注）網掛けは40%以上。表側の「不明」は除く。

## (12) 子どもの遊び場、安全、防犯対策について

### 問42 あなたは家の近くの子どもの遊び場について、日頃感じていることがありますか。(3つまで)

子どもの屋外の遊び場について感じることを聞いたところ、「雨の日に遊べる場所がない」が49.2%で最も多くなっており、続いて「思い切り遊ぶために十分な広さがない」が38.4%などとなっている。

居住地区別に見てみると、いずれの地区でも「雨の日に遊べる場所がない」や「思い切り遊ぶために十分な広さがない」が多くなっているが、「光が丘」地区では「特に感じることはない」がやや多くなっている。



### 子どもの野外の遊び場について感じること (居住地区別)

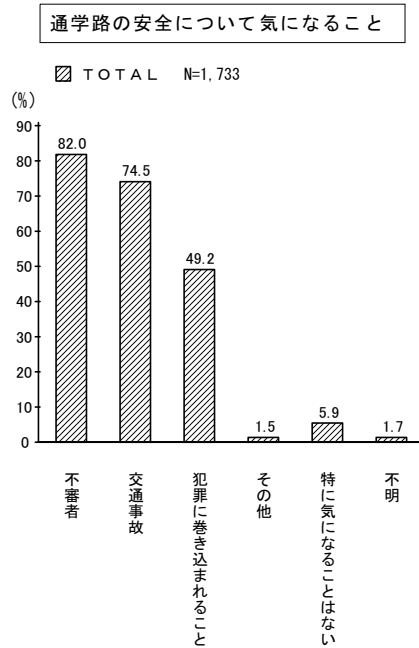
	TOTAL	雨の日に遊べる場所がない	広さが足りない	思い切り遊ぶために十分な広さがない	遊び場やその周辺の環境が防犯上よくない	遊具などの種類が充実していない	交通安全上よくない	近くに遊び場がない	いつも閑散としていて寂しい感じがする	緑などの自然が少ない	不衛生である	遊び場に子どもと同じ歳から入りにくい	遊具などの設備が古くて危険	その他	特に感じることはない	不明
TOTAL	1733	49.2	38.4	19.6	18.8	15.4	13.5	9.3	8.7	7.1	5.5	4.0	3.6	7.0	14.5	2.6
練馬	359	46.5	47.9	19.5	23.1	15.9	18.7	12.0	13.4	5.8	6.4	3.6	3.6	8.4	9.2	1.7
光が丘	451	43.5	27.3	20.4	14.0	10.0	8.2	8.0	3.5	9.1	3.5	3.8	4.7	8.0	22.0	3.1
石神井	279	58.8	43.0	14.7	18.3	15.8	12.2	8.2	9.0	3.9	7.5	3.2	3.6	7.9	12.9	1.4
大泉	518	50.4	39.8	22.2	20.3	20.8	16.0	7.3	9.7	6.9	6.0	4.1	2.9	4.6	12.7	3.1

(注) 網掛けは40%以上。表側の「不明」は除く。

**問43** あなたは、通学路の安全について気になることがありますか。(複数回答)

通学路の安全について気になることについては、「不審者」が82.0%で最も多く、続いて「交通事故」が74.5%、「犯罪に巻き込まれること」が49.2%となっている。

居住地区別に見てみると、いずれの地区でも「不審者」「交通事故」「犯罪に巻き込まれること」が多く、地区による大きな差は見られない。



通学路の安全について気になること (居住地区別)

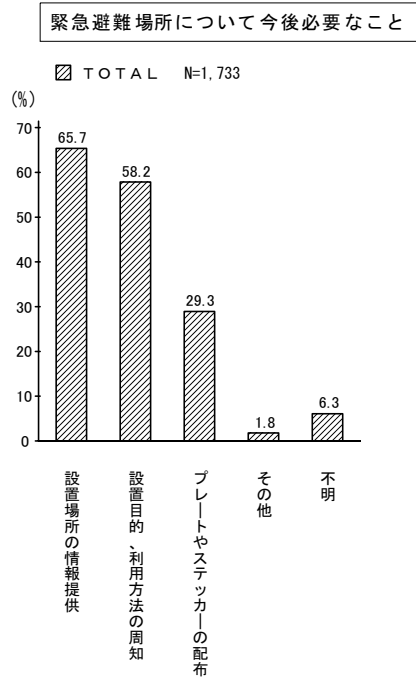
	TOTAL	不審者	交通事故	犯罪に巻き込まれること	その他	特に気になることはない	不明
TOTAL	1733	82.0	74.5	49.2	1.5	5.9	1.7
練馬	359	85.5	74.9	52.6	1.4	5.0	1.1
光が丘	451	76.7	64.3	44.8	2.0	9.1	2.0
石神井	279	78.5	76.7	45.9	2.9	6.1	1.8
大泉	518	84.7	81.9	52.5	0.8	4.1	1.2

(注) 網掛けは50%以上。表側の「不明」は除く。

**問4 4** あなたは、緊急避難場所に関して、今後何が必要だとお考えですか。（複数回答）

緊急避難場所について今後必要なことについては、「設置場所の情報提供」が65.7%で最も多く、続いて「設置目的、利用方法の周知」が58.2%となっている。

居住地区別に見てみると、いずれの地区でも「設置場所の情報提供」「設置目的、利用方法の周知」が多くなっており、地区による大きな差は見られない。



緊急避難場所について今後必要なこと（居住地区別）

	TOTAL	設置場所の情報提供	設置目的、利用方法の周知	プレートやステッカーの配布	その他	不明
TOTAL	1733	65.7	58.2	29.3	1.8	6.3
練馬	359	60.2	56.3	25.1	1.9	8.6
光が丘	451	60.5	54.3	25.3	2.7	8.4
石神井	279	71.7	64.5	32.6	0.7	2.5
大泉	518	71.6	59.3	33.8	1.9	4.1

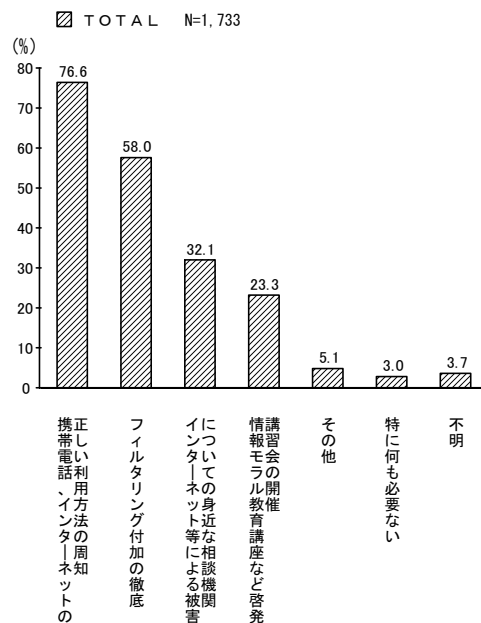
（注）網掛けは50%以上。表側の「不明」は除く。

**問45** あなたは、携帯電話やインターネット利用に関して、有害情報から子どもを守る取組みとして何が必要だとお考えですか。(複数回答)

携帯電話やインターネット利用に関して、有害情報から子どもを守る取組みについては、「携帯電話、インターネットの正しい利用方法の周知」が76.6%で最も多く、続いて「フィルタリング付加の徹底」が58.0%、「インターネット等による被害についての身近な相談機関」が32.1%となっている。

居住地区別に見てみると、いずれの地区でも「携帯電話、インターネットの正しい利用方法の周知」「フィルタリング付加の徹底」などが多い。

インターネット等利用により有害情報から子どもを守る取組として必要なこと



インターネット等利用により有害情報から子どもを守る取組として必要なこと (居住地区別)

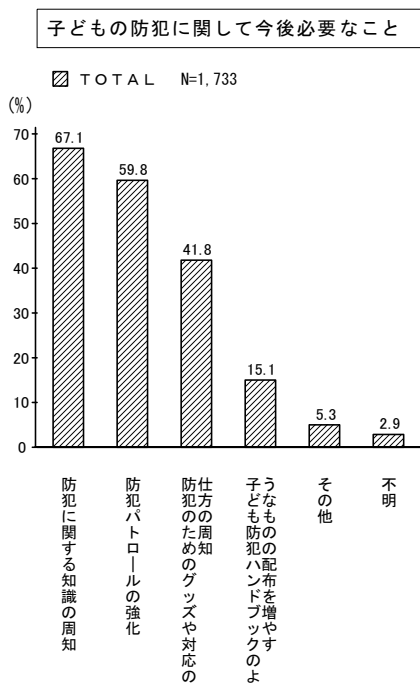
	TOTAL	携帯電話、インターネットの正しい利用方法の周知	フィルタリング付加の徹底	インターネット等による被害についての身近な相談機関	講習会、モラル教育講座など啓発	その他	特に何も必要ない	不明
TOTAL	1733	76.6	58.0	32.1	23.3	5.1	3.0	3.7
1年生	283	73.1	55.5	25.1	18.0	7.1	3.2	4.9
2年生	294	75.5	56.1	36.7	23.5	5.4	1.7	2.7
3年生	272	77.2	55.1	30.1	25.4	3.7	4.0	2.9
4年生	287	77.7	57.8	29.6	21.3	5.6	5.6	3.1
5年生	283	76.7	60.1	31.8	24.0	4.9	2.5	3.9
6年生	293	80.9	63.5	38.9	26.6	4.1	1.0	3.8

(注) 網掛けは50%以上。表側の「不明」は除く。

**問 4 6 あなたは、子どもの防犯に関して、今後何が必要だとお考えですか。（複数回答）**

子どもの防犯については、「防犯に関する知識の周知」が67.1%で最も多く、続いて「防犯パトロールの強化」が59.8%、「防犯のためのグッズや対応の仕方の周知」が41.8%となっている。

居住地区別に見てみると、いずれの地区でも「防犯に関する知識の周知」「防犯パトロールの強化」が多い。



子どもの防犯に関して今後必要なこと（居住地区別）

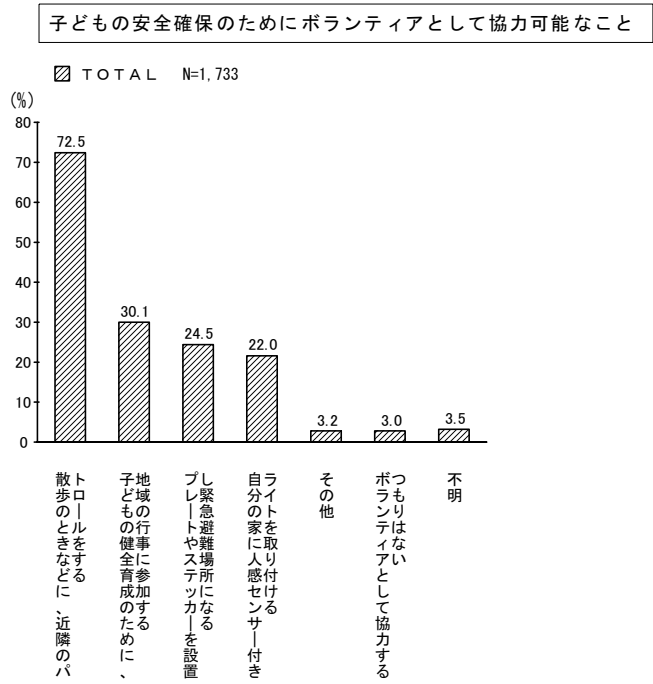
	TOTAL	防犯に関する知識の周知	防犯パトロールの強化	防犯のためのグッズや対応の仕方の周知	うなも防犯ハンドブックの配布を増やす	その他	不明
TOTAL	1733	67.1	59.8	41.8	15.1	5.3	2.9
練馬	359	66.6	55.4	40.1	15.3	5.3	2.2
光が丘	451	69.6	55.0	41.5	13.5	5.8	4.0
石神井	279	66.7	66.7	40.9	14.0	7.2	1.8
大泉	518	65.1	63.9	42.9	16.4	3.9	2.5

(注) 網掛けは50%以上。表側の「不明」は除く。

**問47 子どもの安全を確保するために、あなたがボランティアとして協力していただけることは何ですか。(複数回答)**

子どもの安全を確保するために、ボランティアとして協力する可能性については、「散歩のときなどに、近隣のパトロールをする」が72.5%で最も多く、続いて「子どもの健全育成のために、地域の行事に参加する」が30.1%となっている。

居住地区別に見てみると、いずれの地区でも「散歩のときなどに、近隣のパトロールをする」「子どもの健全育成のために、地域の行事に参加する」が多く、「練馬」地区では「プレートやステッカーを設置し緊急避難場所になる」が他の地区と比べてやや多くなっている。



子どもの安全確保のためにボランティアとして協力可能なこと (居住地区別)

	TOTAL	散歩のときなどに、近隣のパトロールをする	子どもの健全育成のために、地域の行事に参加する	プレートやステッカーを設置し緊急避難場所になる	ライトを取り付ける自分の家の人感センサー付き	その他	ボランティアとして協力するつもりはない	不明
TOTAL	1733	72.5	30.1	24.5	22.0	3.2	3.0	3.5
練馬	359	73.0	28.7	34.0	19.8	4.7	1.9	1.9
光が丘	451	69.4	31.7	21.7	20.8	3.3	3.5	4.2
石神井	279	73.1	35.8	18.6	21.1	3.2	1.8	3.6
大泉	518	73.2	27.8	24.9	26.6	2.3	3.7	2.7

(注) 網掛けは30%以上。表側の「不明」は除く。

**問48 (1)** あなたは、子どもの安全を確保するために、設立した学校応援団（※問24参照）が、登下校時の交通安全誘導や通学路でのあいさつなどの声かけを、地域のボランティアパワーによって実施していくことについてどうお考えになりますか。

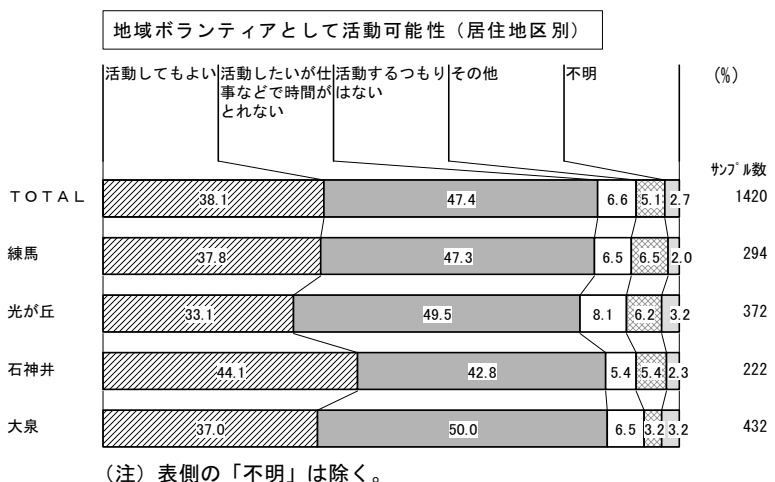
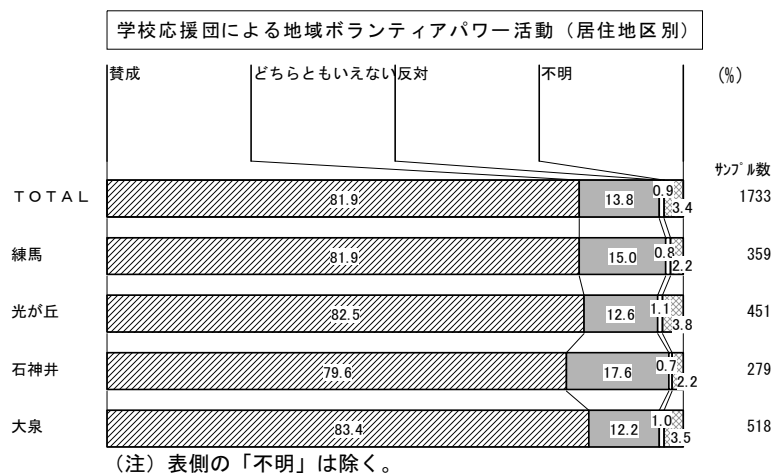
**問48 (2)** ボランティアとして活動することができますか。

学校応援団による登下校時の交通安全誘導や通学路でのあいさつなどの声かけを、地域のボランティアパワーによって実施していくことについては、「賛成」が81.9%を占めている。

居住地区別に見てみると、いずれの地区でも「賛成」が多くなっている。

そこで、地域ボランティアとして活動することの可能性を聞いたところ、「活動してもよい」が38.1%、「活動したいが仕事などで時間がとれない」が47.4%となっている。

居住地区別に見ると、いずれの地区でも「活動してもよい」と「活動したいが仕事などで時間がとれない」が多く、特に「石神井」地区では「活動してもよい」が他の地区と比べて多くなっている。

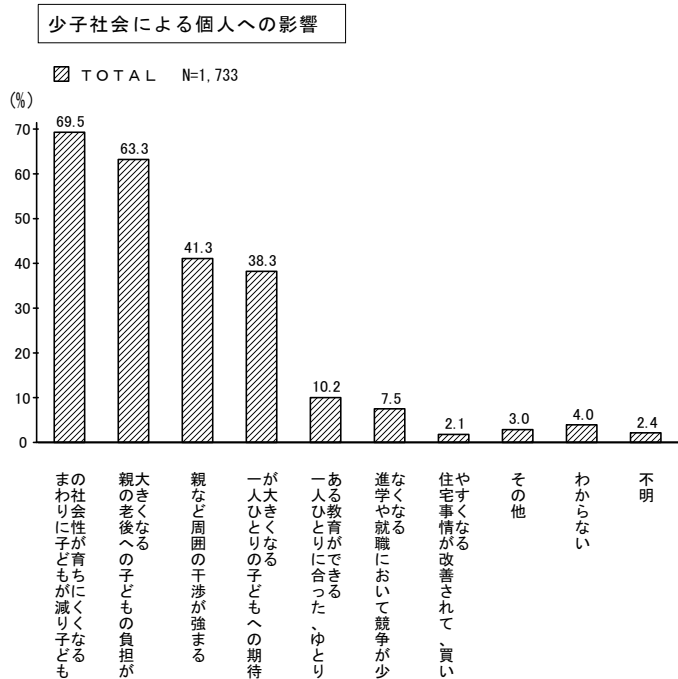




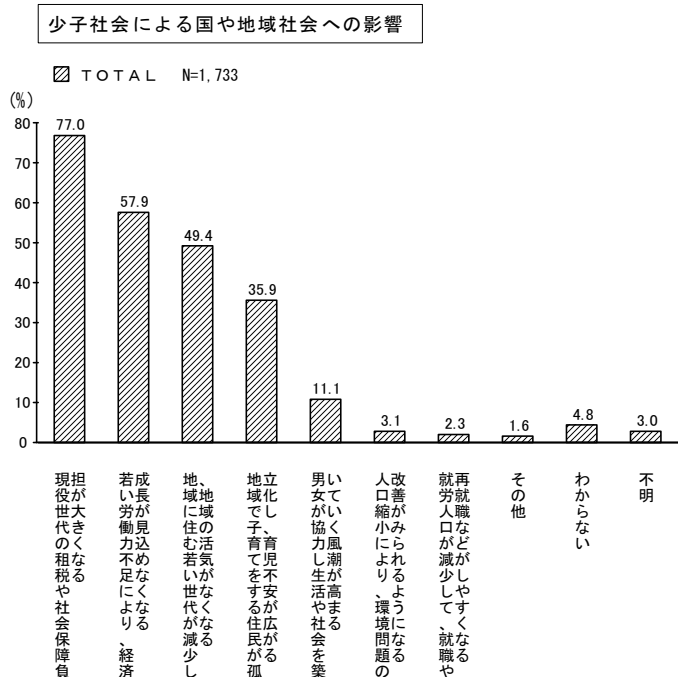
### (13) 少子社会に対する考え方について

- 問49** あなたは、少子社会（＝出生率が低下し、子どもの数が減ることにより、将来的には人口規模の縮小が考えられる社会）が、個人の生活にどのような影響を与えますか。（3つまで）
- 問50** あなたは、少子社会が国や地域社会にはどのような影響を与えますか。（3つまで）

少子社会の個人生活への影響について見てみると、「まわりに子どもが減り子どもの社会性が育ちにくくなる」が69.5%で最も多く、続いて「親の老後への子どもへの負担が大きくなる」が63.3%、「親など周囲の干渉が強まる」が41.3%となっている。



少子社会の国、地域社会への影響について見てみると、「現役世代の租税や社会保障負担が大きくなる」が77.0%で最も多く、続いて「若い労働力不足により、経済成長が見込めなくなる」が57.9%、「地域に住む若い世代が減少し、地域の活力がなくなる」が49.4%となっている。



#### (14) 行政サービス要望について

**問5 1** あなたは出産、育児に関する区の担当者の対応について、不満に思ったことはありますか。

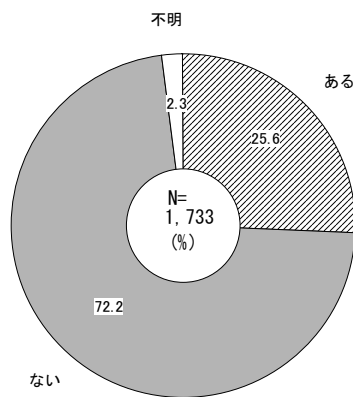
**問5 1-1** どのような点に不満を感じましたか。(複数回答)

**問5 2** あなたは親と子が健やかに育ち合うようにするために、子育て支援施策に対して、行政としてどこに力を入れていくといいと思いますか。(複数回答)

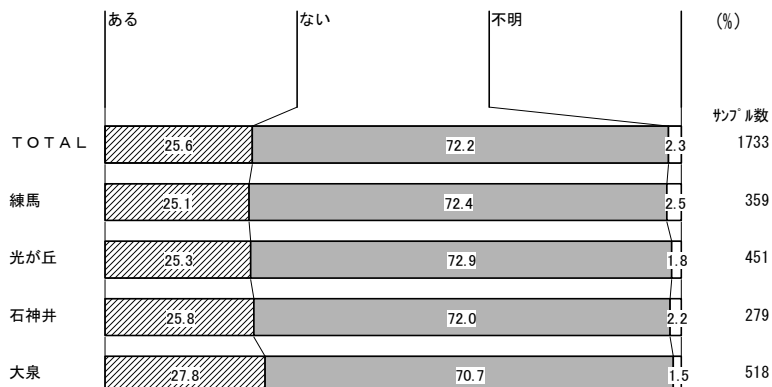
子育てに関する担当者の対応への不満について見てみると、「ある」は25.6%、「ない」は72.2%となっている。

居住地区別に見てみると、いずれの地区でも「ある」は25%前後となっている。

出産、育児に関する区担当者への不満



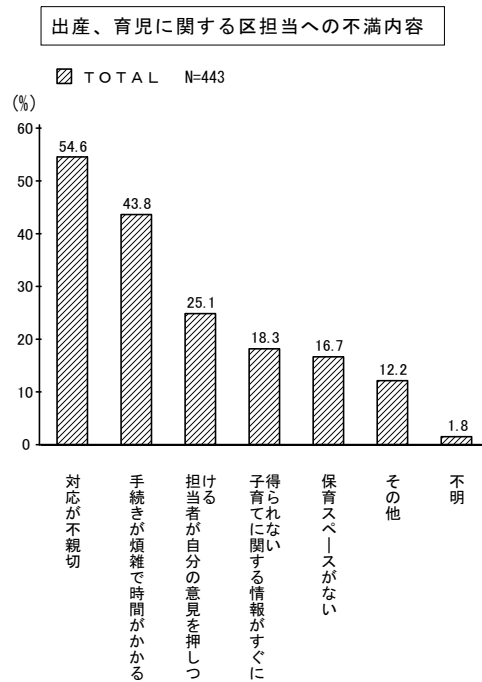
出産、育児に関する区担当者への不満 (居住地区別)



(注) 表側の「不明」は除く。

そこで不満に思った内容について見てみると、「対応が不親切」が54.6%で最も多く、続いて「手続きが煩雑で時間がかかる」が43.8%となっている。

居住地区別に見てみると、いずれの地区でも「対応が不親切」または「手続きが煩雑で時間がかかる」が多く、「石神井」地区では「担当者が自分の意見を押し付ける」が他の地区と比べてやや多くなっている。



出産、育児に関する区担当への不満内容（居住地区別）

	TOTAL	対応が不親切	手続きが煩雑で時間がかかる	担当者が自分の意見を押し付ける	子育てに関する情報がすぐに得られない	保育スペースがない	その他	不明
TOTAL	443	54.6	43.8	25.1	18.3	16.7	12.2	1.8
練馬	90	44.4	42.2	20.0	15.6	18.9	16.7	2.2
光が丘	114	57.0	50.0	22.8	14.9	13.2	13.2	1.8
石神井	72	56.9	38.9	34.7	23.6	20.8	9.7	0.0
大泉	144	58.3	42.4	23.6	17.4	17.4	10.4	2.8

(注) 網掛けは40%以上。表側の「不明」は除く。

子育て支援要望について見てみると、「犯罪に巻き込まれないよう、防犯対策を強化して欲しい」が70.2%で最も多く、続いて「安心して子どもが医療機関にかかる体制の整備」が48.9%、「交通事故に遭わないよう交通安全対策を強化してほしい」が48.7%となっている。

前期調査(平成15年度)では、「犯罪に巻き込まれないよう、防犯対策を強化して欲しい」が81.0%で最も多く、続いて「安心して子どもが医療機関にかかる体制の整備」が55.0%、「交通事故に遭わないよう交通安全対策を強化して欲しい」が49.8%となっており、全体的に安心・安全に関する要望が強い。

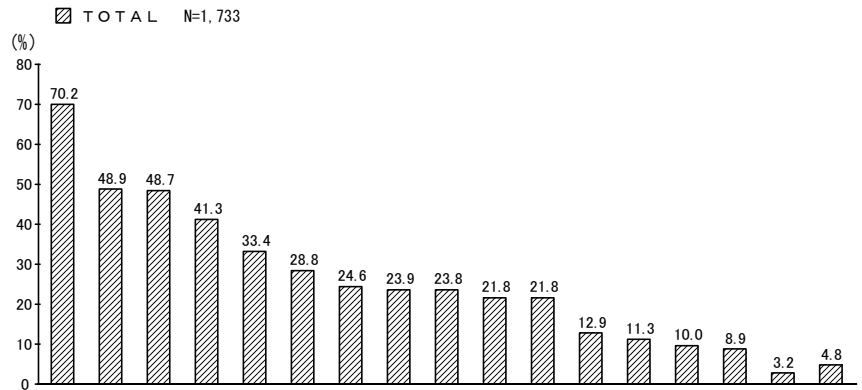
居住地区別に見てみると、いずれの地区でも「犯罪に巻き込まれないよう、防犯対策を強化して欲しい」「安心して子どもが医療機関にかかる体制の整備」が多くなっている。

学年別に見てみると、いずれの学年でも「犯罪に巻き込まれないよう、防犯対策を強化して欲しい」が多く、低学年については「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やして欲しい」などもやや多くなっている。

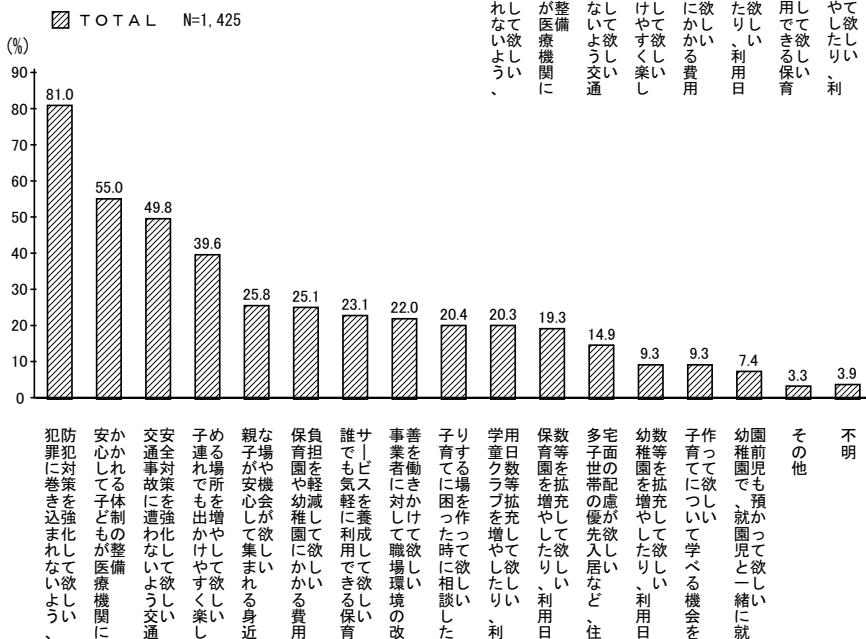
同居・近居状況別に見てみると、いずれの場合でも「犯罪に巻き込まれないよう、防犯対策を強化して欲しい」「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やして欲しい」が多くなっている。

不安感や負担感の有無タイプ比較を行うと、どちらもほぼ同じ傾向となっているが、「不安や負担を感じる」タイプでは「保育園を増やしたり、利用日数等を拡充して欲しい」などがやや多くなっている。

重視すべき子育て支援施策



前期調査(平成15年度) 重視すべき子育て支援施策 参考



重視すべき子育て支援施策（居住地区別）

	TOTAL	防犯対策を強化して欲しい	犯罪に巻き込まれないよう、かかれる体制の整備	安心して子どもが医療機関に	交通安全を強化して欲しい	交通安全に遭わないように交通	交通安全を強化して欲しい	交通安全に遭わないように交通	交通安全を強化して欲しい	交通安全に遭わないように交通	交通安全を強化して欲しい	交通安全に遭わないように交通	交通安全を強化して欲しい	交通安全に遭わないように交通	交通安全を強化して欲しい	交通安全に遭わないように交通	交通安全を強化して欲しい	交通安全に遭わないように交通	交通安全を強化して欲しい	交通安全に遭わないように交通	交通安全を強化して欲しい	交通安全に遭わないように交通	交通安全を強化して欲しい	交通安全に遭わないように交通	交通安全を強化して欲しい	交通安全に遭わないように交通	交通安全を強化して欲しい	交通安全に遭わないように交通	交通安全を強化して欲しい	交通安全に遭わないように交通	交通安全を強化して欲しい	交通安全に遭わないように交通	交通安全を強化して欲しい	交通安全に遭わないように交通	交通安全を強化して欲しい	交通安全に遭わないように交通	交通安全を強化して欲しい	交通安全に遭わないように交通
TOTAL	1733	70.2	48.9	48.7	41.3	33.4	28.8	24.6	23.9	23.8	21.8	21.8	12.9	11.3	10.0	8.9	3.2	4.8																				
練馬	359	74.7	52.1	52.9	42.1	32.9	29.8	28.1	22.6	23.4	23.7	20.6	12.5	8.9	8.4	8.9	3.1	2.5																				
光が丘	451	67.4	46.3	46.6	39.9	31.3	26.4	23.5	28.2	25.7	20.0	23.3	11.3	15.5	11.5	8.4	2.9	5.1																				
石神井	279	71.0	48.0	44.8	41.2	30.8	28.7	26.5	22.9	22.6	24.7	22.6	12.9	12.2	10.4	8.2	3.9	3.2																				
大泉	518	71.0	51.4	51.0	42.9	37.8	31.3	21.8	23.0	23.9	21.6	22.0	13.7	9.3	9.3	9.5	3.5	5.0																				

(注) 網掛けは40%以上。表側の「不明」は除く。

重視すべき子育て支援施策（学年別）

	TOTAL	防犯対策を強化して欲しい	犯罪に巻き込まれないよう、かかれる体制の整備	安心して子どもが医療機関に	交通安全を強化して欲しい	交通安全に遭わないように交通	交通安全を強化して欲しい	交通安全に遭わないように交通	交通安全を強化して欲しい	交通安全に遭わないように交通	交通安全を強化して欲しい	交通安全に遭わないように交通	交通安全を強化して欲しい	交通安全に遭わないように交通	交通安全を強化して欲しい	交通安全に遭わないように交通	交通安全を強化して欲しい	交通安全に遭わないように交通	交通安全を強化して欲しい	交通安全に遭わないように交通	交通安全を強化して欲しい	交通安全に遭わないように交通	交通安全を強化して欲しい	交通安全に遭わないように交通	交通安全を強化して欲しい	交通安全に遭わないように交通	交通安全を強化して欲しい	交通安全に遭わないように交通	交通安全を強化して欲しい	交通安全に遭わないように交通	交通安全を強化して欲しい	交通安全に遭わないように交通	交通安全を強化して欲しい	交通安全に遭わないように交通	交通安全を強化して欲しい	交通安全に遭わないように交通	
TOTAL	1733	70.2	48.9	48.7	41.3	33.4	28.8	24.6	23.9	23.8	21.8	21.8	12.9	11.3	10.0	8.9	3.2	4.8																			
1年生	283	72.1	46.6	50.5	47.7	37.1	29.7	26.5	31.1	28.3	17.0	20.1	13.8	10.6	13.1	7.4	4.9	4.6																			
2年生	294	72.8	42.9	52.0	40.8	41.8	32.3	29.3	26.2	22.1	22.4	23.1	17.3	11.6	8.5	11.9	3.4	5.1																			
3年生	272	69.5	52.6	51.1	46.7	34.2	26.1	28.3	22.8	21.7	22.4	26.8	12.5	14.0	12.5	7.7	3.3	2.9																			
4年生	287	73.2	51.2	49.5	39.7	30.0	25.4	25.4	18.1	25.8	20.2	22.3	13.2	12.2	11.8	8.0	3.5	4.9																			
5年生	283	65.4	51.2	45.9	36.7	27.6	26.9	18.7	23.7	25.1	23.0	22.4	18.4	10.2	9.5	6.0	10.2	2.8	5.3																		
6年生	293	69.6	50.2	45.1	36.9	29.4	33.4	19.8	20.8	19.5	25.9	20.1	10.9	10.9	7.5	8.2	1.4	5.1																			

(注) 網掛けは40%以上。表側の「不明」は除く。

重視すべき子育て支援施策（同居・近居状況別）

	TOTAL	防犯対策を強化して欲しい	犯罪に巻き込まれないよう、かかれる体制の整備	安心して子どもが医療機関に	交通安全を強化して欲しい	交通安全に遭わないように交通	交通安全を強化して欲しい	交通安全に遭わないように交通	交通安全を強化して欲しい	交通安全に遭わないように交通	交通安全を強化して欲しい	交通安全に遭わないように交通	交通安全を強化して欲しい	交通安全に遭わないように交通	交通安全を強化して欲しい	交通安全に遭わないように交通	交通安全を強化して欲しい	交通安全に遭わないように交通	交通安全を強化して欲しい	交通安全に遭わないように交通	交通安全を強化して欲しい	交通安全に遭わないように交通	交通安全を強化して欲しい	交通安全に遭わないように交通	交通安全を強化して欲しい	交通安全に遭わないように交通	交通安全を強化して欲しい	交通安全に遭わないように交通	交通安全を強化して欲しい	交通安全に遭わないように交通	交通安全を強化して欲しい	交通安全に遭わないように交通	交通安全を強化して欲しい	交通安全に遭わないように交通	交通安全を強化して欲しい	交通安全に遭わないように交通	
TOTAL	1733	70.2	48.9	48.7	41.3	33.4	28.8	24.6	23.9	23.8	21.8	21.8	12.9	11.3	10.0	8.9	3.2	4.8																			
父母同居	1458	70.4	49.5	48.6	41.2	34.2	28.2	26.5	22.7	23.8	21.0	21.1	13.2	10.5	10.2	9.7	3.5	4.2																			
父同居(ひとり親家庭)	18	72.2	33.3	66.7	44.4	27.8	11.1	16.7	16.7	44.4	27.8	27.8	11.1	16.7	0.0	0.0	0.0	11.1																			
母同居(ひとり親家庭)	144	72.2	47.9	52.1	44.4	25.7	34.0	6.9	31.9	21.5	24.3	27.7	8.3	16.7	6.3	4.2	0.7	6.9																			
祖父同居	127	71.7	53.5	49.6	48.8	36.2	22.0	17.3	15.0	18.1	19.7	21.3	5.5	11.8	5.5	8.7	5.5	5.5																			
祖母同居	210	74.3	53.3	54.3	50.5	36.7	26.2	20.0	20.0	23.8	22.4	24.8	9.0	12.4	10.5	9.5	3.3	5.7																			
祖父近居	341	74.8	46.6	51.6	43.4	38.4	33.4	26.7	28.7	27.0	23.8	22.0	13.5	10.6	7.9	7.0	2.6	4.7																			
祖母近居	430	72.6	48.1	51.2	43.0	36.3	33.5	25.6	28.1	24.2	22.6	22.8	12.6	11.2	9.3	7.9	4.2	4.4																			
その他	83	73.5	54.2	57.8	53.0	42.2	32.5	36.1	24.1	30.1	21.7	24.1	21.7	20.5	14.5	8.4	3.6	6.0																			

(注) 網掛けは40%以上。表側の「不明」は除く。

重視すべき子育て支援施策（子育てに関する不安感・負担感タイプ比較）

